
杜戸先生と
苔田ママを
レズらせて
3Pしてみた夜ー
と…その後の話。

この作品は、パソコンなどでの閲覧を想定して制作された
「デジタルコミック」となっています。

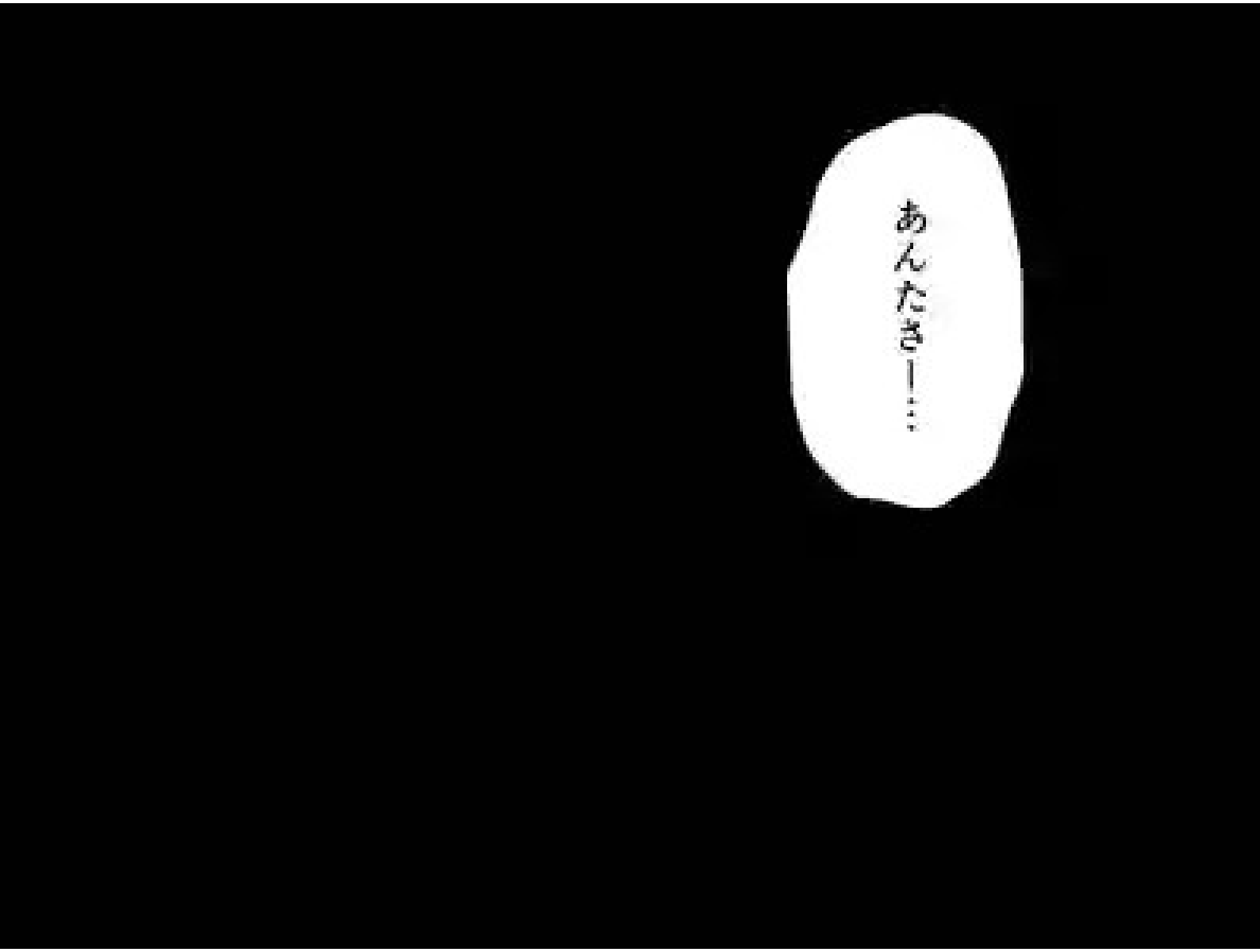
ところどころ、ＧＩＦアニメを活用した動く演出が用いられておりますので、
閲覧に際しては、ＧＩＦアニメが再生可能なビューワソフトを
ご使用なさることを推奨いたします。

この赤丸が左右に動いて見えていれば
再生環境はバッチリです。




ZIN




あんたさー…


前に私の事好きって
言ってなかった？


目の前に―
杜戸…先生の…
怖い顔…


それが何？
恋人ができた…？
聞いてないんだけど


しかも
相手は
子持ちの
人妻じゃない


……
すごく怒ってる…

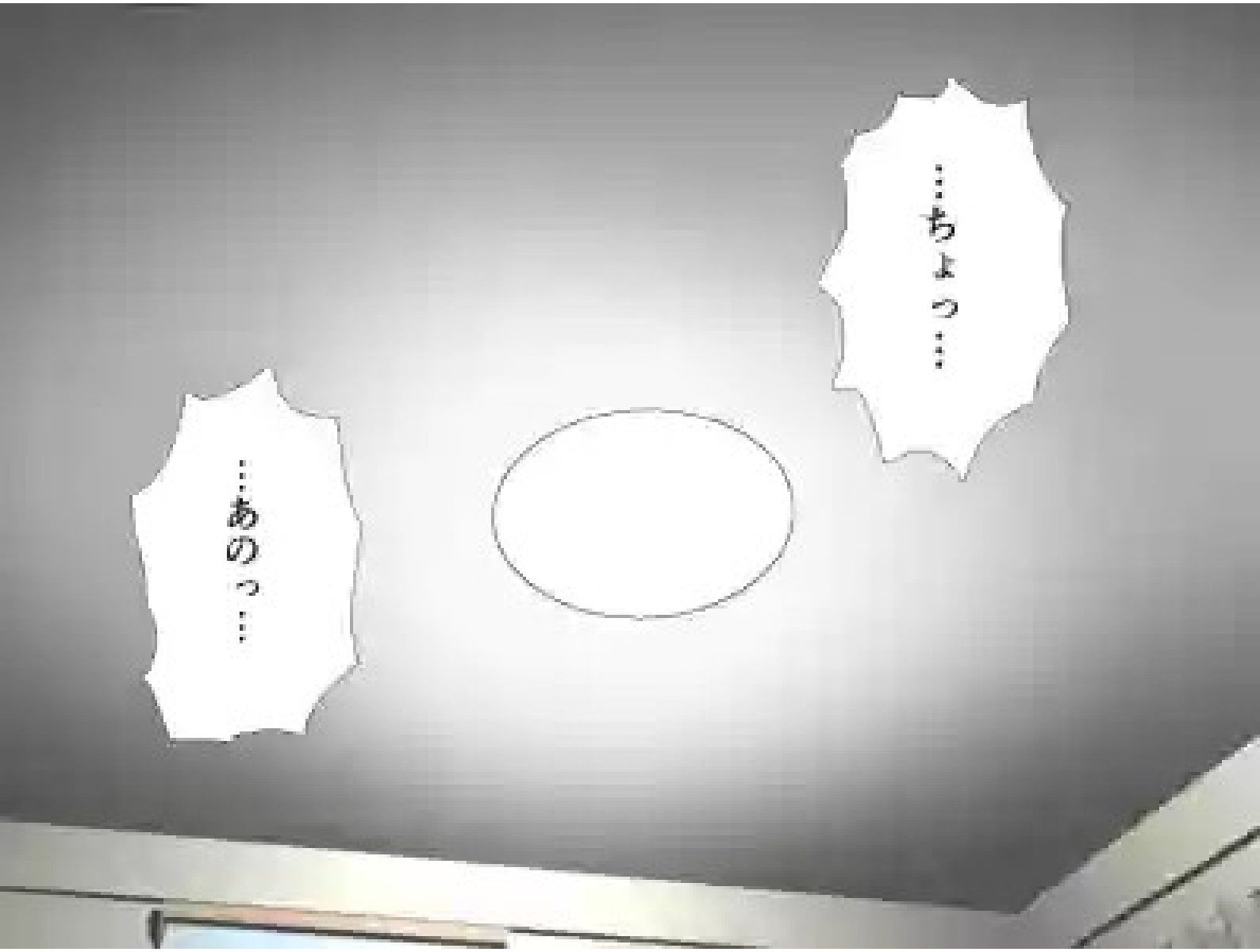

怒ってるけど…
やっぱり先生…美人…
睨まれてるのに
ドキドキしちゃう…


ふふ…っ
っ…
そういうとこ…
なんじゃないんですか？

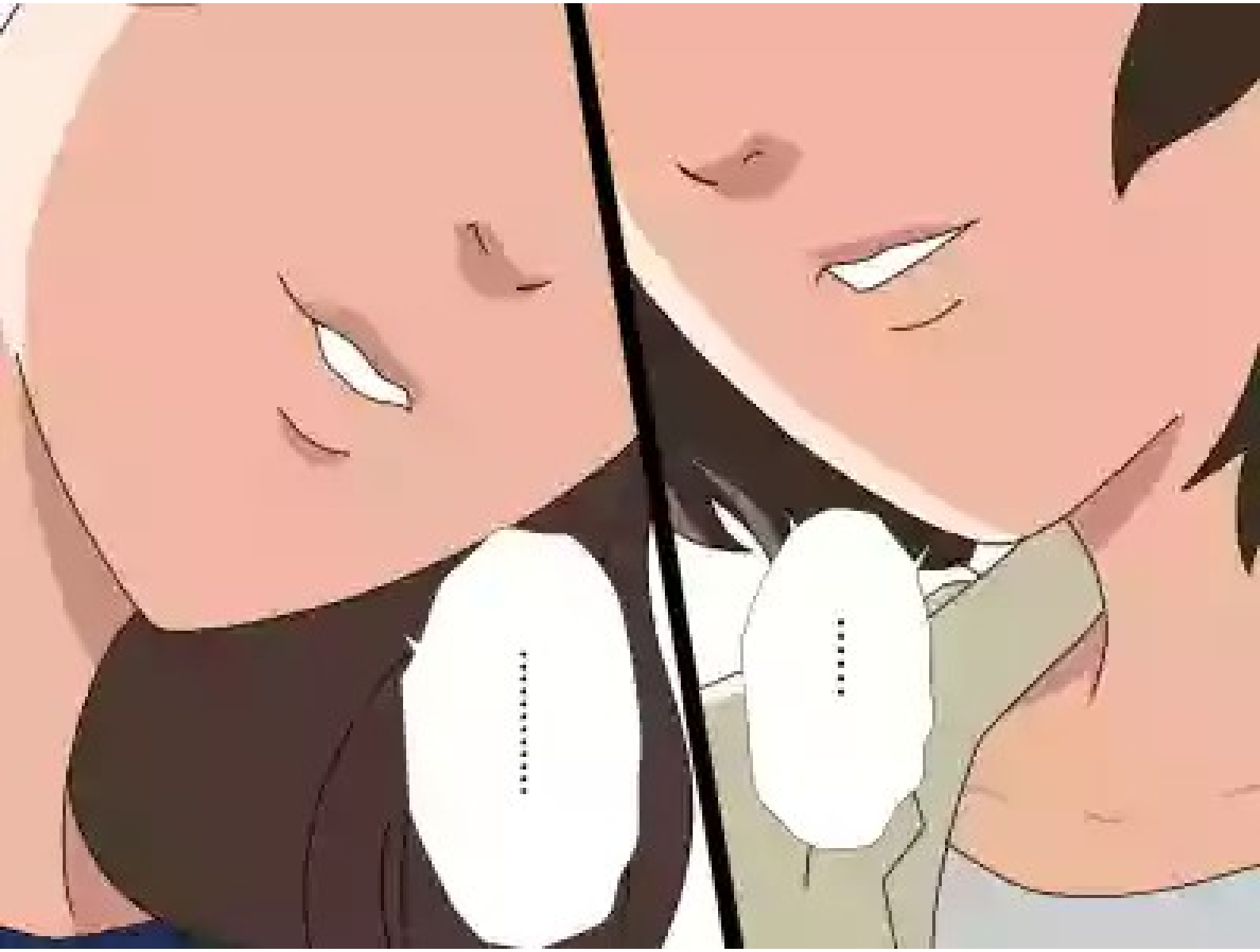

いくら「昔」
好きだったとしても…
性格を知ったら
覚めちゃうことだって
あるでしょう?


そういうとこに飽きて…
…心が乗り替わっちゃうことだってありますよね
……




…ちょっ…
…あのっ…


きょ…今日は
そういうことじゃ
なくて…ですね…
つ…伝えていた
通り…あの…っ




…ふう…
仕方ない…わね

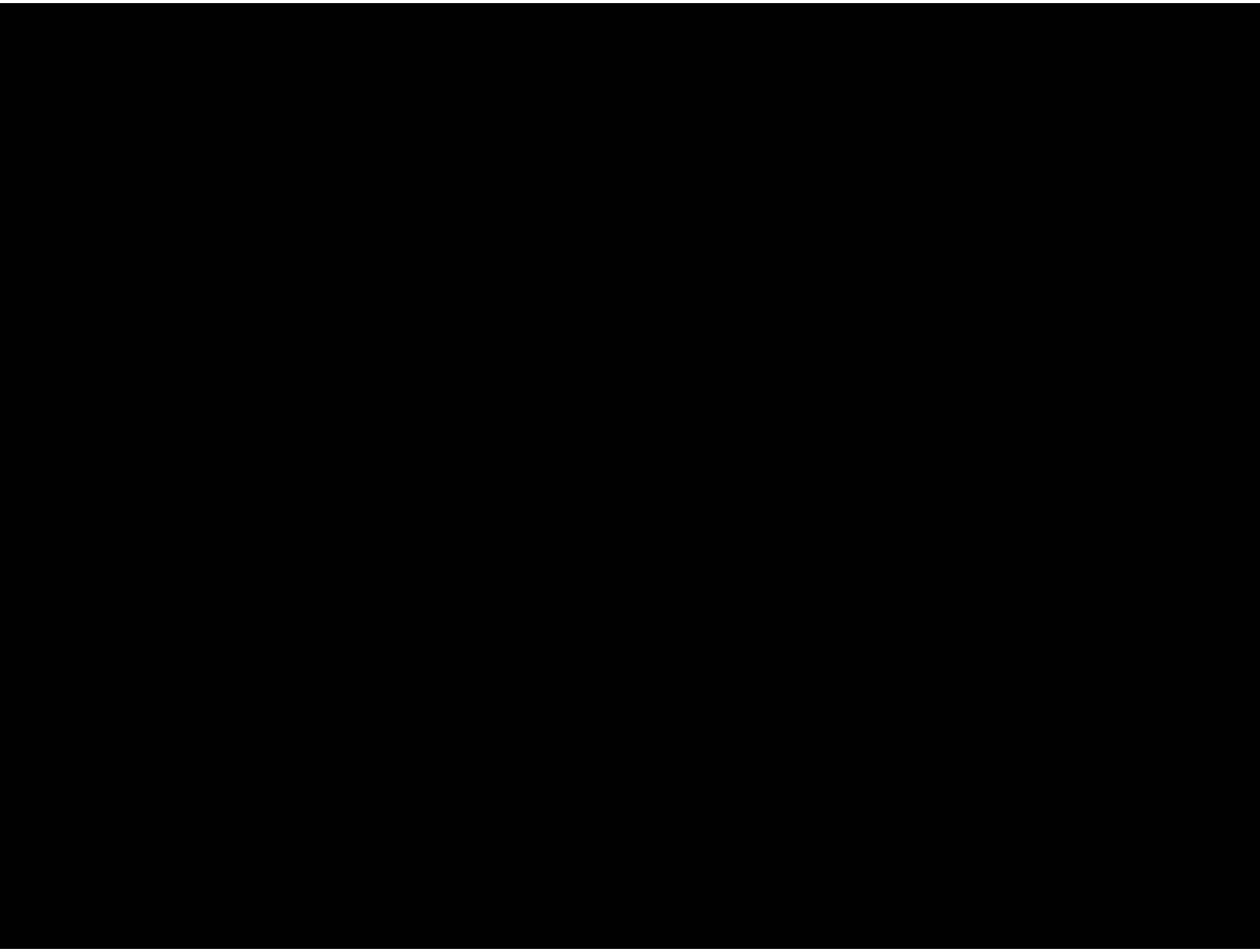

そんなにあんたが見たいってんなら…
見せてあげるわ…


私たち二人が…
レズってる
ところ…


杜戸先生と
苫田ママを
レズらせて
3Pしてみた夜ー
と…その後の話。

杜戸先生と苔田ママをレズらせて3Pしてみた夜ー

と…その後の話。





……

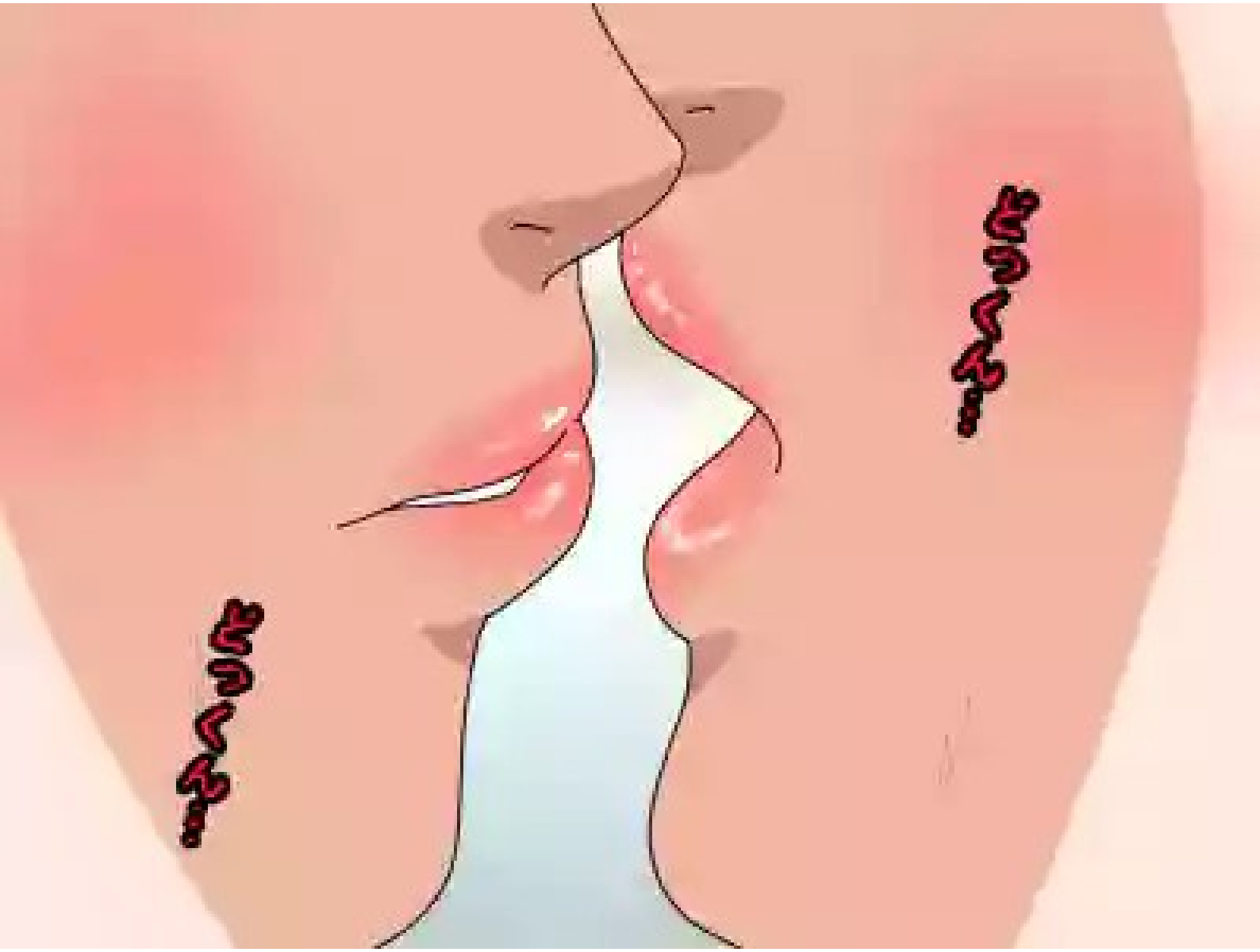
どうぞ？

ああ…

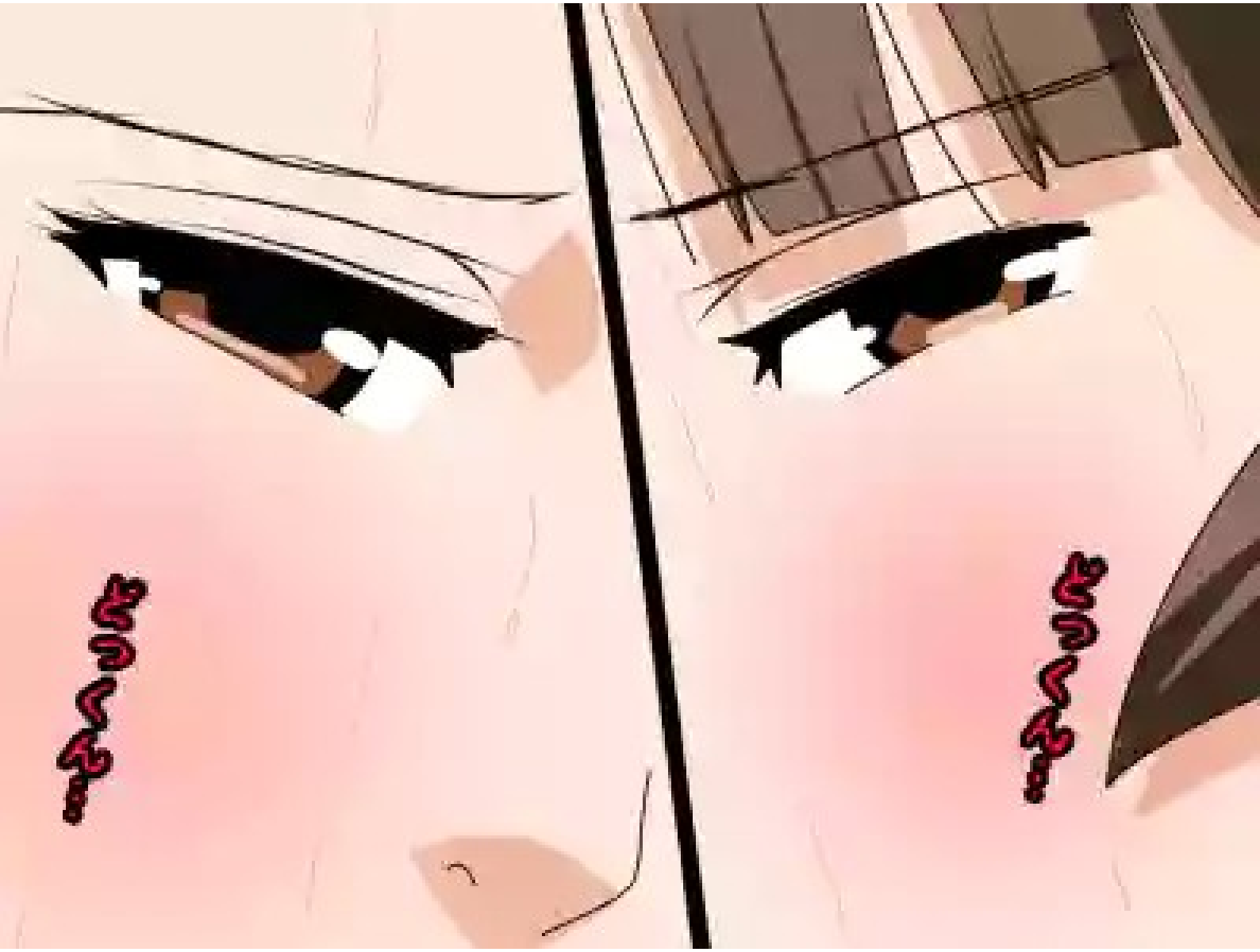

どうぞ…
どうぞ…


……この…
二人…が…

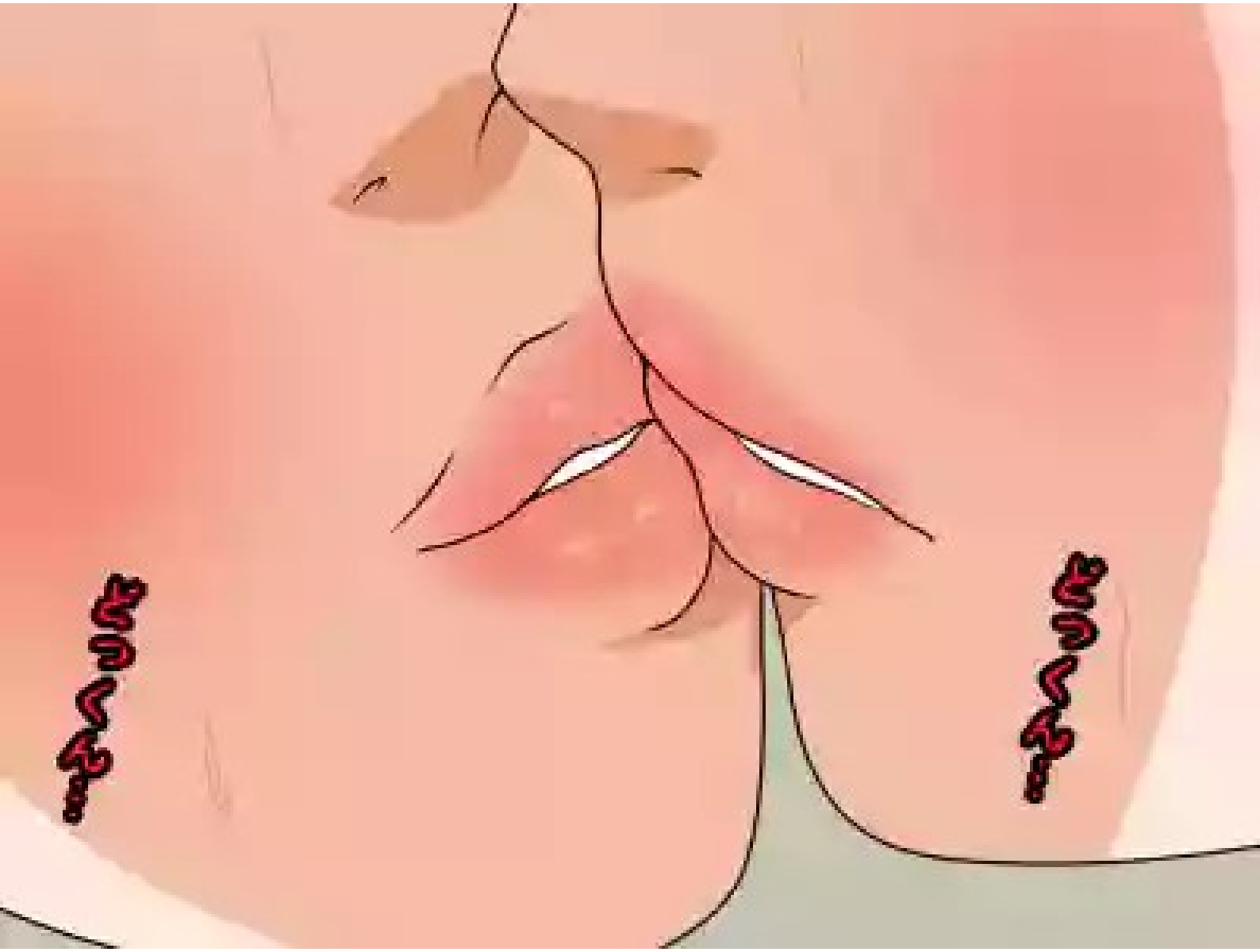

マジ…か…
どうぞ!


ちゅっ
ちゅっ

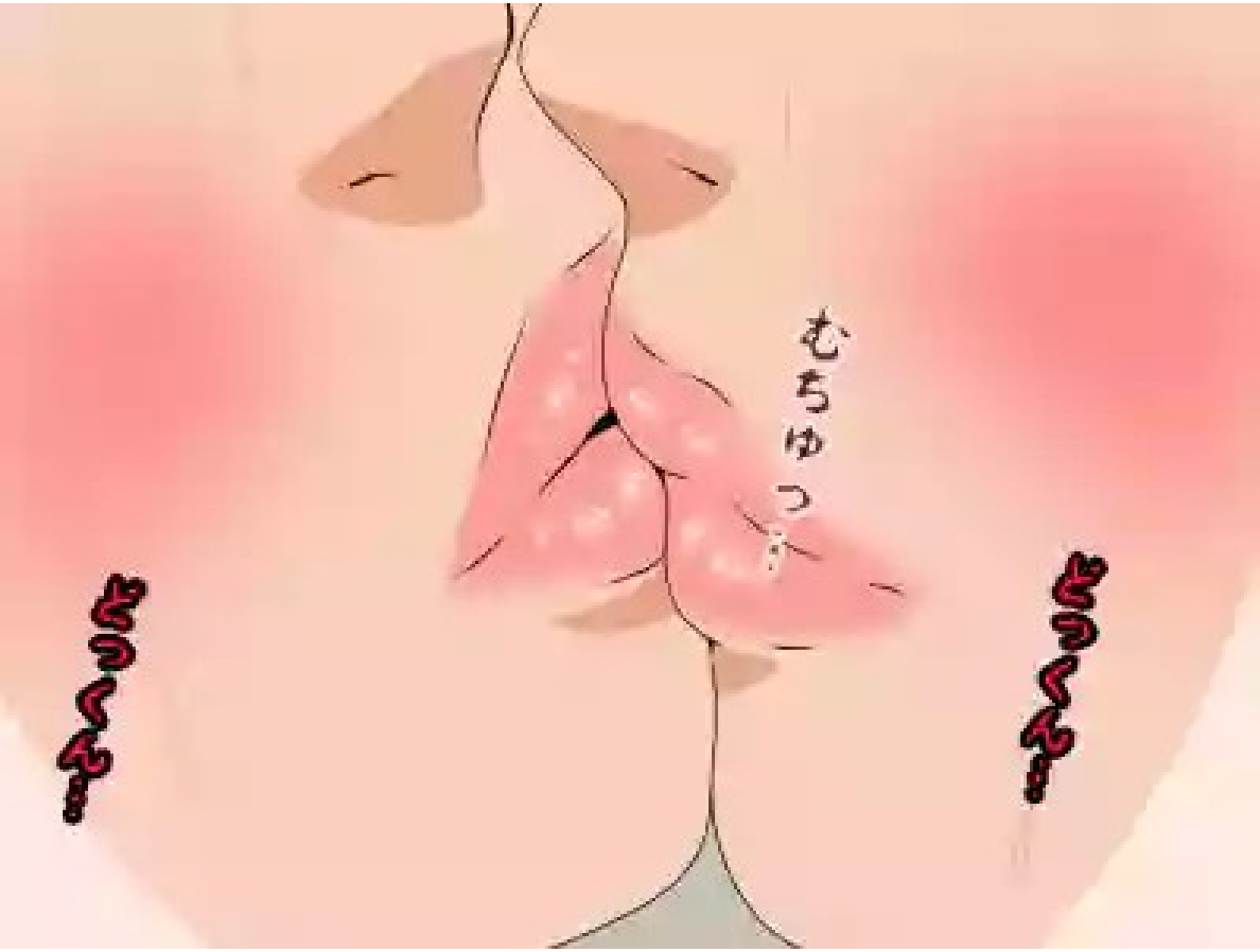

あ…待って
どうぞ…
キスするときは
あっち見ながら…が…
いいわね
…っ？
どうぞ…

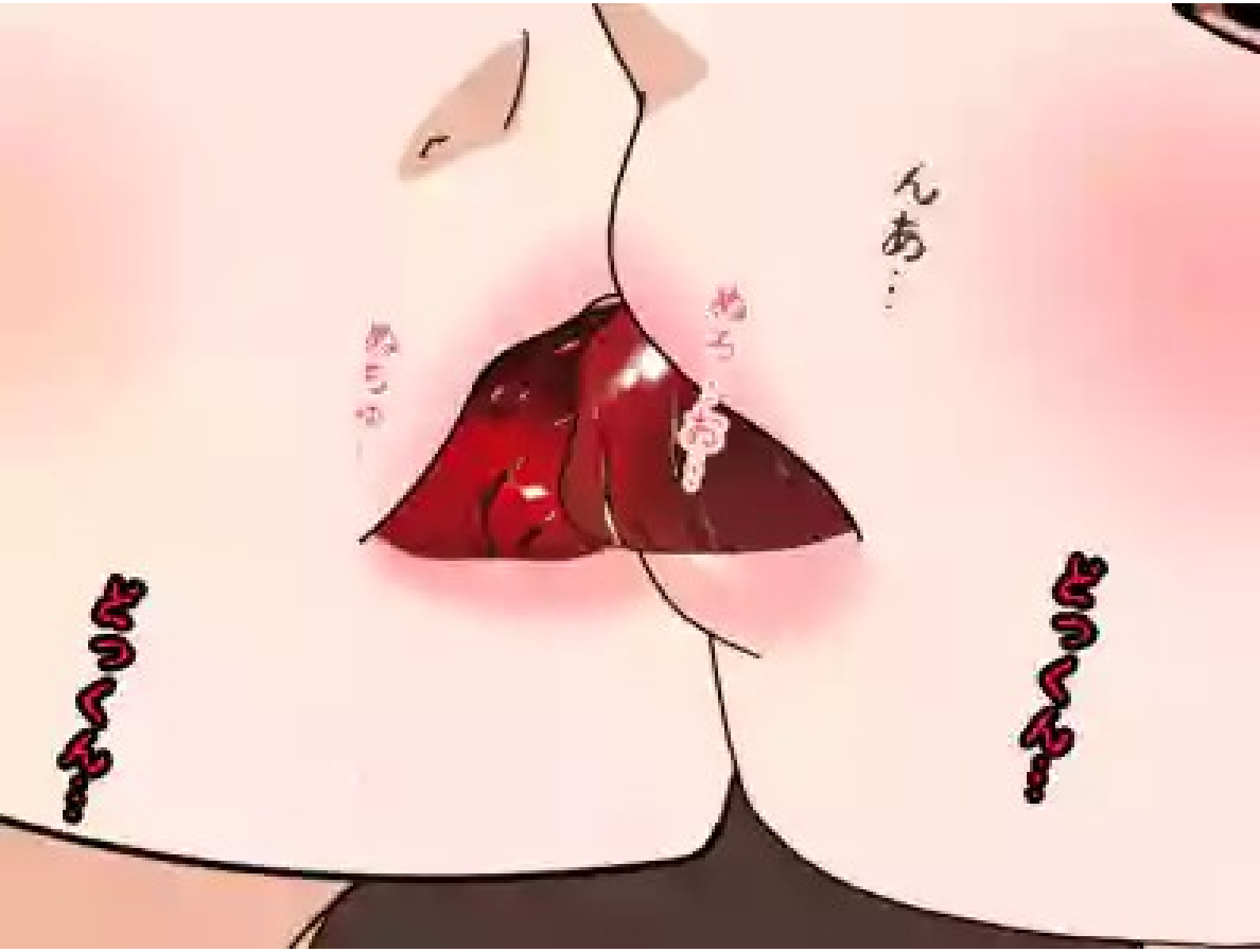

ぎゅっ
ぎゅっ


ぷるるん
ぷるるん


ぷるんっ
ぷるんっ


ちゅっ
ちゅっ
っ…！


むちゅっ
ぷるるん
ぷるるん


んあ…
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ


んふっ…
…んっ…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
ふっ…


…んっ…
ぬろ…
ぬろ…
とろ…とろ…
ふっ…
んふっ…
ぬろ…
ぬちゅ…
とろ…とろ…


…んっ
これが…
んふ…
どうくん♡
ぬちゅ…
ぬちゅ…
見たかったん
でしょ…？
んっ…んふっ
どうくん♡
ぬちゅ…
ぬちゅ…


…ん…っ
ぬろっ…
んふっ…
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ふっ…


……っ！
どくどく
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ふっ…
んふっ…
どくどく


ゆ…
ゆり菜さんとっ…
とっくそ。
も…杜戸
せん…せいがっ…！
とっくそ。


…んっ…
ぬろ
ぬろ
とろ〜
とろ〜
んふっ…
ぬちゅ
ぬちゅ
ふっ…

…ん…っ
んふっ…
ふっ…

…ん…っ
ぬぷ…
どくん…
ふっ…
んふっ…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
ぬちゅ


ああ…すごい…
観たかった光景が…
今…目の前に…！
どうくん…
ふっ…
…んっ…


ふっ…
んふっ…
…んっ…
ぬちゅ
ぬちゅ
とろ〜
とろ〜


どうぞ…
…んっ…
ああ…
やべ…
ふっ…
どうぞ…


ね…ねえ
い、今ここで
二人を見ながら
オナニーしてもいい？
どうくん？
……っ！
どうくん…


う、うん…
どうぞ？
まあ…いいけど…
どうぞ？


おチンポ
挿れてほしく
なっちゃう…
どうぞ?
ねー
私たちには
なにか
ご褒美ないの?
どうぞ?


そうだ！
じゃあさ
どうぞ？
レズプレイで
良かった方の
オマンコに
挿れてあげる
ってのはどう？
!!
どうぞ？


ベッドで…
ベッドで…


……
どうぞ？
……
どうぞ？

……
……
どうぞ…
どうぞ…


……
……
ぎゅっ
ぎゅっ


……
ハンコして！
どうぞ…
…はは…
どうぞ…

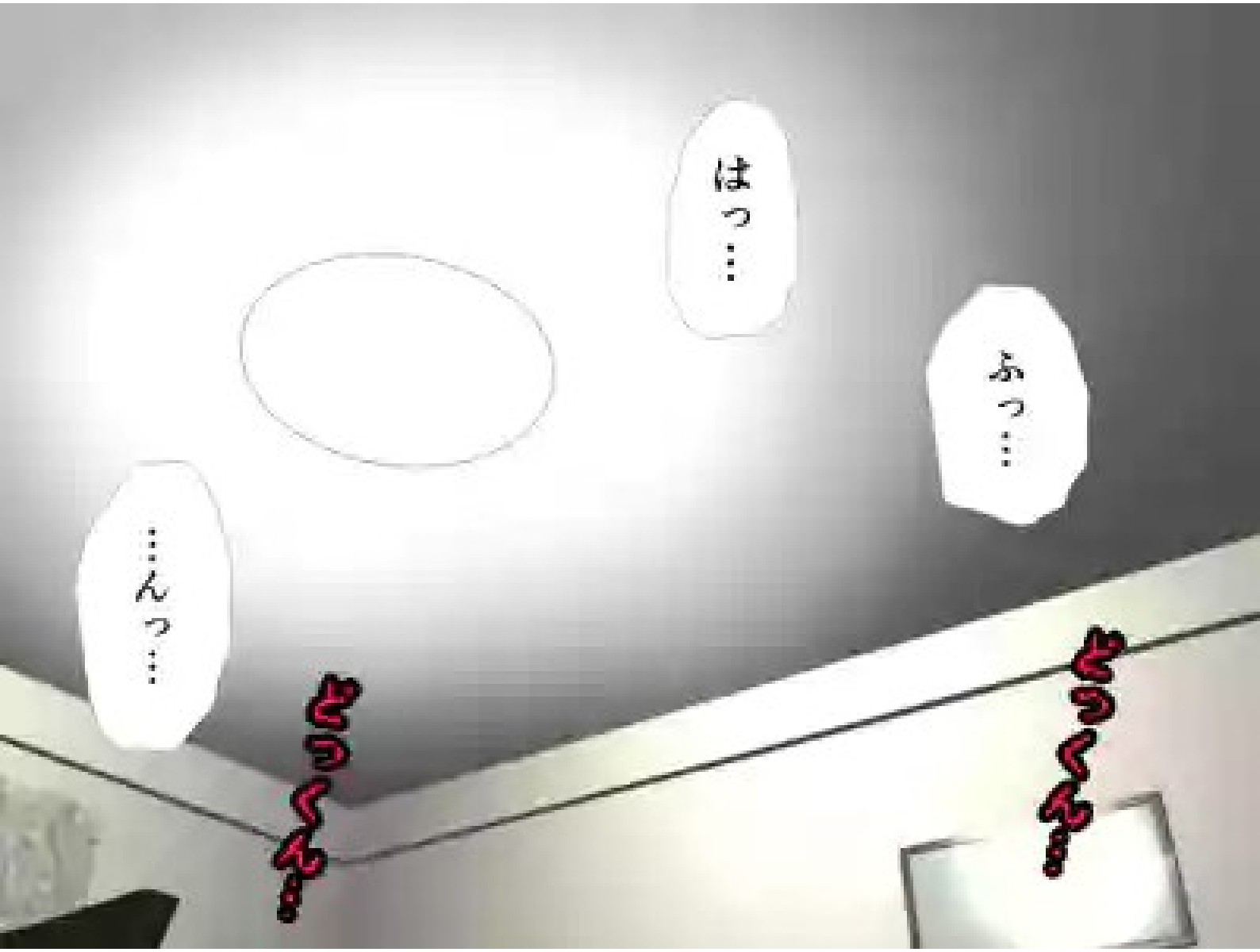

チンポを求めて
女同士の
プライドを賭けた
濃厚なレズプレイが

始まったのだった…！

杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

～ふたなりの淫魔物語～


プレイが始まって…
最初に
目にしたのは…
どうくん…
どうくん…


はっ…
ふっ…
…んっ…
どくん
どくん


とろ～ん。
はっ…
ふっ…
もみ…
もみっ…
もみ…
もみっ…
…んっ…
とろ～ん。


どくん…
もみ…
…んっ…
もみっ…
ぴゅっ…
ふっ…
ぴゅっ…
はっ…
どくん…

ぐりぐり
…んっ…
ぐりぐり
ふっ…
ぐりぐり


どうぞ…
っていうか…
びゅー
もみ…
もみっ…
何このどすけべなおっぱい…
びゅー
あっ…
どうぞ…


ああっ…
どくん…
ぎゅうう
ぴゅ
ぴゅ
乳輪も
バカみたいに
デカいし…
ぴゅっ
どくん…
黒ずんでて…
相当遊んで
来たんじゃないの？


お互いの乳首を
弄りながら
罵倒しあう
二人の姿だった…
あぁっ…
とうくん…
きゅうう
ひゅ
ひゅう
とうくん…
黒ずんでて…
相当遊んで
来たんじゃないの？


このスケベな
おっぱいで
彼をたらしこんだ
のね…
どっくん
ああ…
どっくん
夫も子供も
いるというのに
…信じらんない


真面目そうな
お母さんだと
思ってたのに…
どうくん…
どうくん…
ひ…人の
こと言える
立場なのっ？
せ…先生
だって…！


どくん。
な…なによ
このいやらしい
おっぱい…
どくん。
ぎゅっ
この男好きしそうな
大きなバストで
彼のこと
誘惑したんでしょうっ!?


聞けば…
婚約者が
いたそうじゃ
ないですか
とろ～ん
あっ…
とろ～ん
むにっ
ぴゅっ


ああっ…
むにっ
ぴゅっ
どくんっ
結婚間近の
婚約者を裏切って
自分のクラスの
生徒を誘惑し…
筆おろしまで
したとか…
どくんっ
むにっ
ぴゅーっ
前代未聞よ…
教師として
あるまじき行為…


やっ…
やめっ…
むにっ
どくんっ
ぴゅーっ
むにっ
ぴゅっ
どくんっ
そんなに彼とセックスがしたかったの？
どうせこの大きなお胸で彼を惑わせて…
いっぱいいやらしいこと教えこんだんでしょ？


あっ…
あああ！
どうぐぐぐ…
どうぐぐぐ…
どうぐぐぐ…
ああ…だめ…
くりくりしない
でぇ…


むぎゅうう
まったく
どんだけ淫乱な
教師なの…っ？
どうくん。
ぴゅーっ
あぁっ
どうくん。
ち…ちが…う…
そ…そんなこと…
してな…い…っ


ああっ
い…いやらしいわ…
か、彼とどれだけ
し…シタの…っ
どうぞ…
むにっ…
むにっ…
ぴゅぴゅっ
あふっ…
あ…あんただって
彼とつきあうなんて
どれだけ…セックスで
慣にしたのよっ…
どうぞ…
むにっ…
むにっ…
ぴゅぴゅっ

ああすごい…

どくどく…

むにっ

ひゅひゅっ

ふぅ二人とも

子供産んだから

むにっ

ひゅひゅっ

母乳が溢れ出て…

どくどく…


勿論…
産んだのは
二人とも
僕の子供だ…
どくん…
どくん…
どくん…


つまり…二人がどうぐ。
むたっ…
むたっ…
ひゅひゅっ
僕の物であるという
証拠の母乳…!!
むたっ…
むたっ…
ひゅひゅっ
どうぐ。


ちょっ…ちょっと
二人とも…
あっ…
むたっ…
むたっ…
ぴゅぴゅっ
どくんっ
け…喧嘩し…しないで…
れ、レズプレイなんだから
な…仲良くしてよっ
ああん
むたっ…
むたっ…
ぴゅぴゅっ
どくんっ


ほ…ほらっ
そ、そのまま仲直りの
キスして…っ
あんっ…
むにっ…
ぴゅびゅっ
どうぞ…
むにっ…
ぴゅびゅっ
どうぞ…
あぁっ…


あ…そ…そんなこと
言ったって…
どうぞ♡
むにっ…
むにっ…
ぴゅぴゅっ
あんっ…
むにっ…
むにっ…
ぴゅぴゅっ
どうぞ♡
あぁっ…


あんっ…
あぁっ…
もっと…
もっと…
もっと…
もっと…
もっと…
もっと…




はあ…っん…
んっ…んふっ…
どくどく
どくどく
むにゅ
むにゅ


はあ…っん…
むにっ…
むにっ…
どうして…
んっ…んふっ…
どうして…


はあ…っん…
むにっ
むにっ…ぬちっ…
どろ～ぉ…
ぬめ…
んっ…
んふっ…
ぬちっ
ぬめ…
むにっ…
どろ～ぉ…

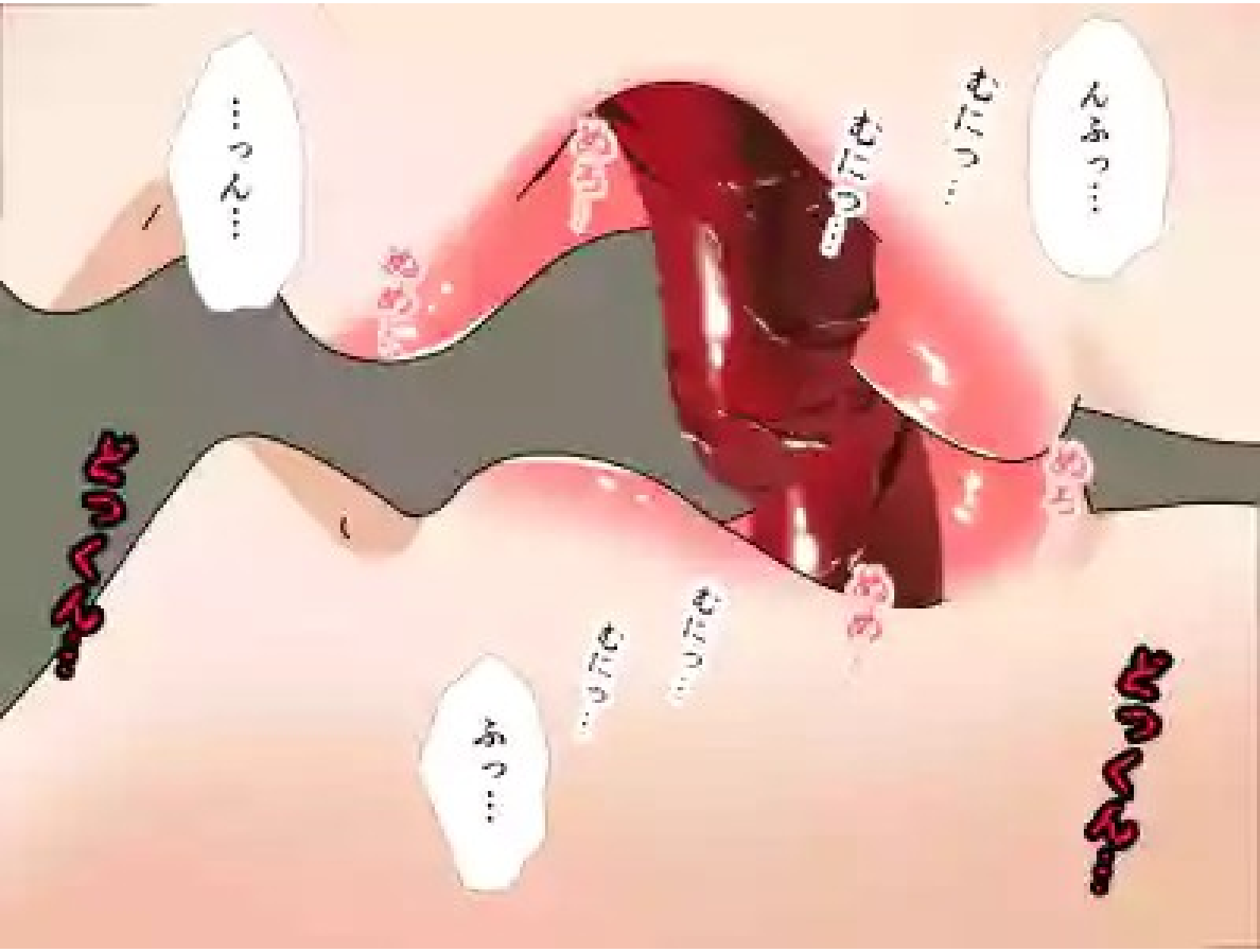

はあ…っん…
むにゅっ
むにっ…ぬうっ…
どくどく
ぬめ
ぬめ
んっ…
んふっ…
どくどく
むにっ…
むにっ…


はあ…っん…
むにっ…
むにっ…
どうぞ…
どうぞ…
んっ…
んふっ…


はあ…っん…
むにっ
どうくん…
ああ…すごい…
景色だ…
この二人が…
こんな…
どうくん…
んっ…
んふっ…


最高で…
夢のような時間は…
まだまだ続く…
あっ…んっ…
んっ…
んんっ…
んふっ…
ビクビク
ビクビク

…っん…
むたっ…
むたっ…
ぬこぉ…
ぬめ…
んふっ…
ふっ…
むたっ…
むたっ…


んふっ…
むにっ…
むにっ…
…っん…
むにっ…
むにっ…
ふっ…

…っん…
むにっ…
むにっ…
もぞもぞ…
もぞもぞ…
ふっ…
しちゅ…
ぬりゅっ
んふっ…
むにっ…
むにっ…

んふっ…
むにっ…
むにっ…
むちゅっ…
ぬちゅっ…
接吻…
…っん…
にゅぷっ…
むにっ…
むにっ…
ふっ…
どうして…
どうして…


永遠に
繰り返されるかの
ような…
やらしい
接吻の応酬…
どうくん…
むにっ…
ちゅ
ふ
んふっ…
むにっ
むにっ

…っん…
むにっ…
むにっ…ぬっ…
ぬぷっ…
ぬぷっ…
んふっ…
ぬぷっ…
ふっ…
ぬぷっ…
むにっ…
むにっ…

んふっ…
むにっ…
むにっ…
ぬち
ぬめ
…っん…
ぬち
ぬめ
むにっ…
むにっ…
ふっ…
どうくる？
どうくる？

…っん…
むたっ…
むたっ…
とろ～ん…
ふっ…
しちゅ
ぬりぬり
んふっ…
むたっ…
むたっ…
ぷるぷる…


…『ケンカしないで』と
言ってから…
とっくん。
ふちゅ。
とっくん。
」
おつきまでと
打って変わって
黙々と
まぐわい始めた二人…
んふっ…


ただ…黙々と…
…っん…
むぢゅっ
とろ〜ん
じゅぢゅ
とろ〜ん…
愛し合う
二人の
美しい女性が
そこにいた
ぬりゅっ
んふっ…
むぢゅっ
むぢゅっ


聞こえるのは…
…っん…
むたっ
むたっ
どうぐる
むちゅ
どうぐる
ふっ…
ぷちゅっ
んふっ…
愛しあいながら
漏れる二人の
吐息と…

唾液がまじりあう…

…っん…

むにっ…

むにっ…

とろ～ん…

じゅちゅ…

とろ～ん…

ふっ…

ぬりゅ…

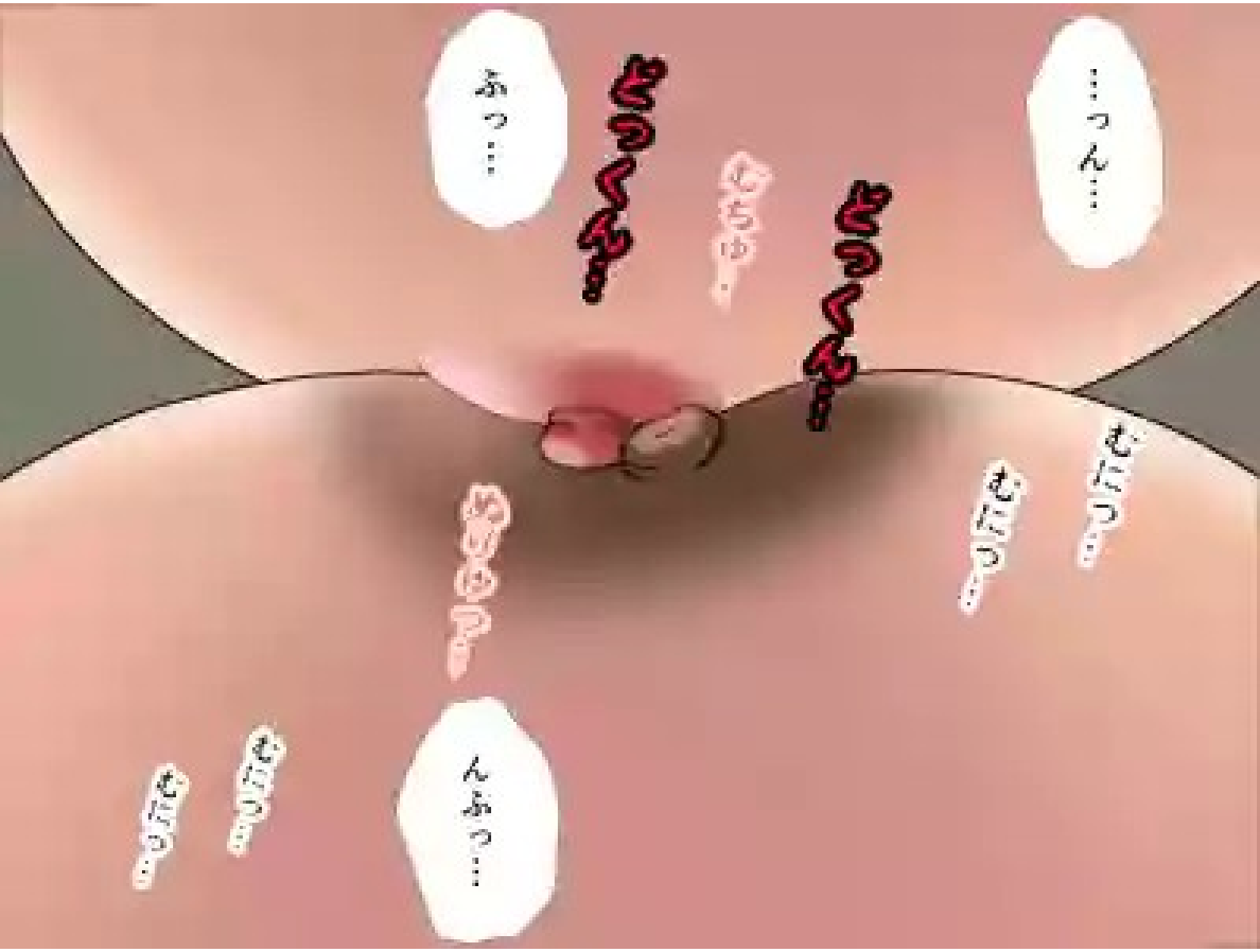
卑猥な音のみ…

んふっ…

どうぞ？
んふっ…
むにっ…
むにっ…
ぬちっ
ぬめっ
むにっ…
むにっ…
ふっ…
女と…女の…
…っん…
ぬちっ

んふっ…
むにっ…
むにっ…
…っん…
ぬちっ…
ぬめっ
ぬめっ
ぬちっ…
ぬちっ…
ふっ…
ぬちっ…
ぬめっ
ぬちっ…
ぬちっ…
ぬちっ…
ぬちっ…


…っん…
ふっ…
とろ～ぉ…
とろ～ぉ…
むちゅ…
ぬりゅ…
んふっ…

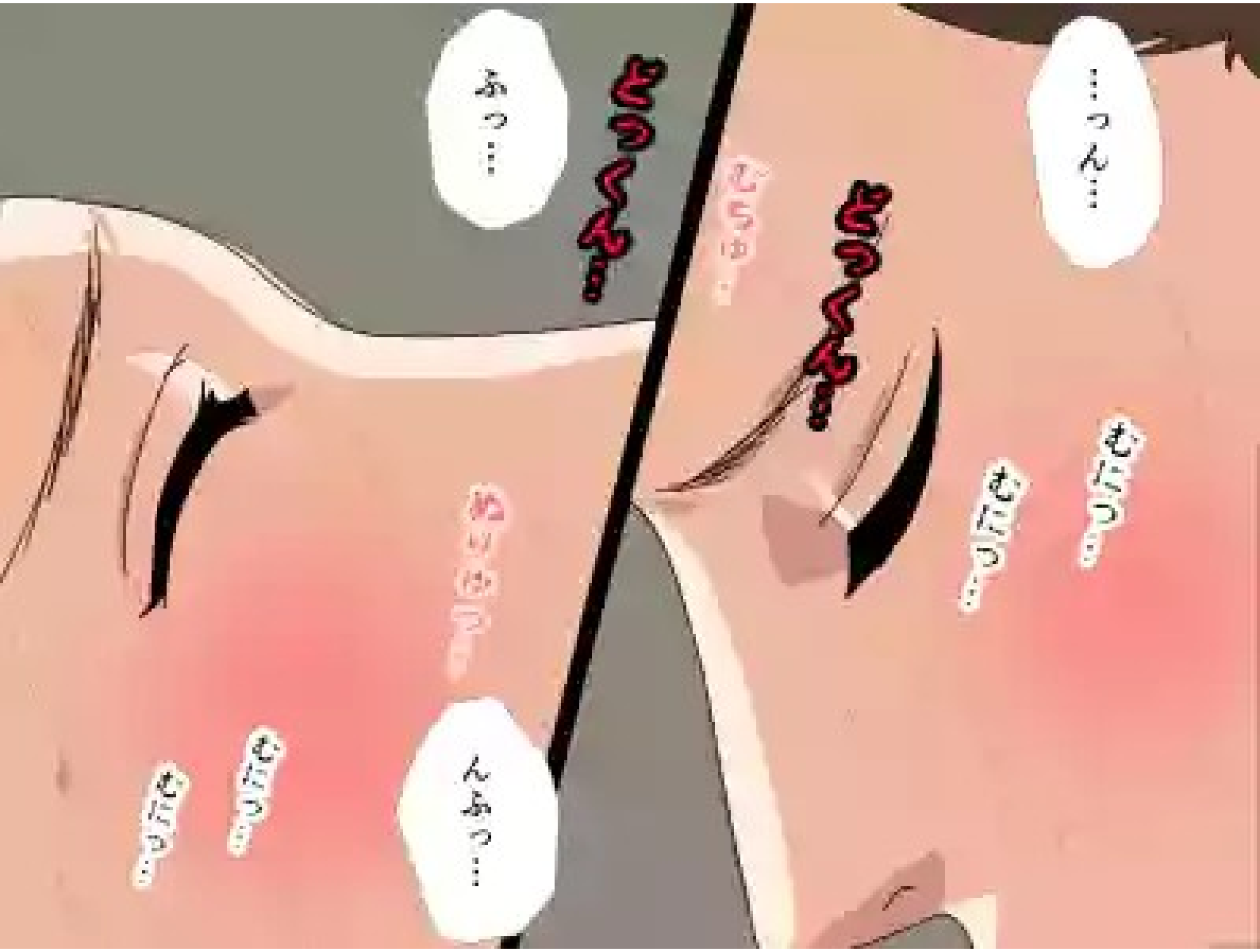

…っん…
むたっ…
むたっ…
どくんっ
どくんっ
むちゅ
ふっ…
んふっ…
むたっ…
むたっ…

んふっ…
むにっ…
むにっ…
…っん…
ぬちっ…
ぬめっ
ぬめっ
ぬちっ…
ぬちっ…
ふっ…
ぬちっ…
ぬめっ
ぬちっ…
ぬちっ…
ぬちっ…
ぬちっ…

んふっ…
むにっ…
むにっ…
ぬち…
ぬめ…
…っん…
しかし―
ぬめ…
ぬち…
むにっ…
むにっ…
ふっ…
ぐりぐり…
ぐりぐり…


んふっ…
むにっ…
むにっ…
ぬちっ
ぬぷっ
ぐりぐり…
…っん…
ぬぷっ
ぬぷっ
ぐりぐり…
ふっ…

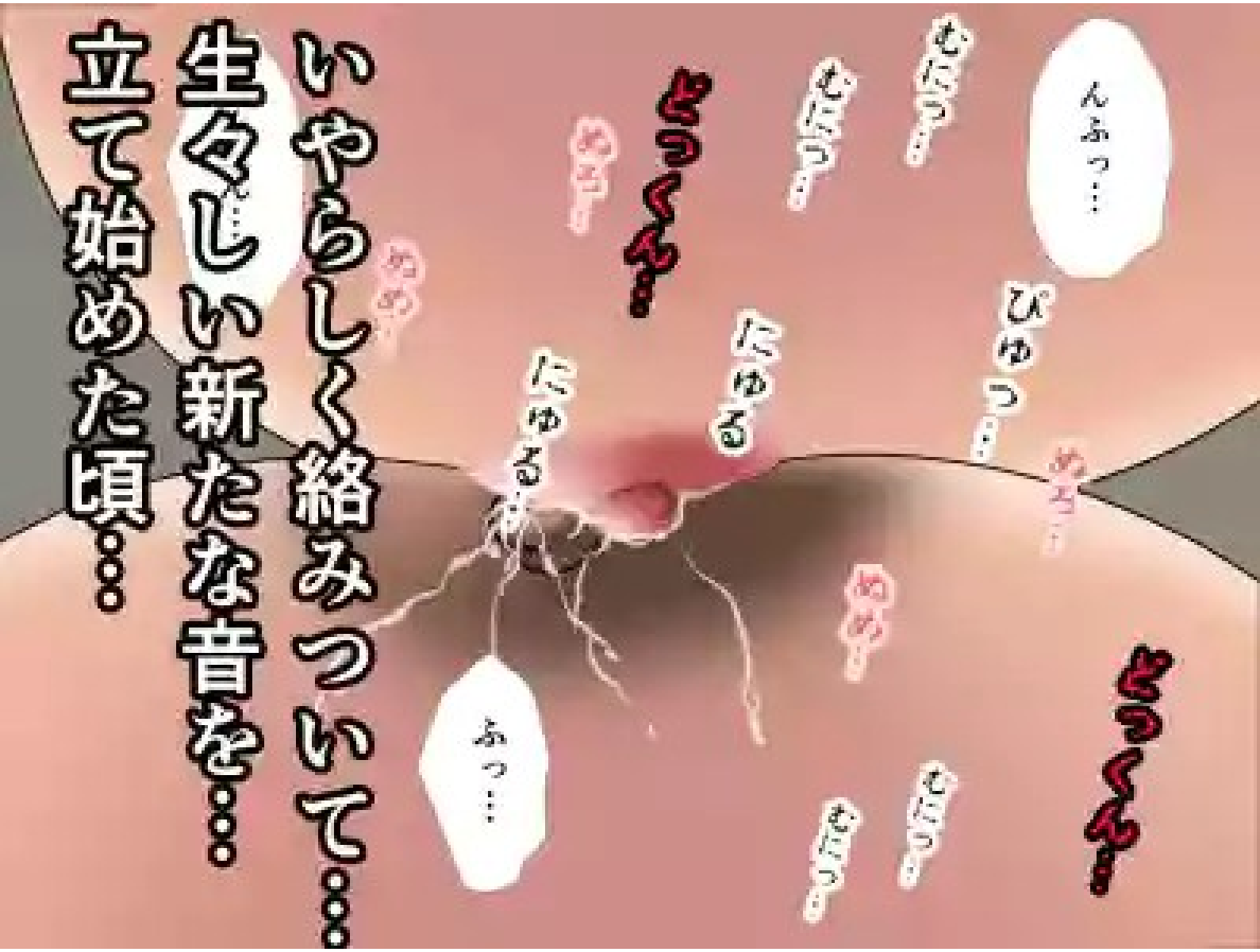

…っん…
とろ～ん♡
むちゅ
ふっ…
やがて…
二人のおっぱいが
こすれ合い…
むにっ
むにっ
ぷにゅっ
んふっ…
むにっ
むにっ


…っん…
むたっ…
むたっ…
ぴちゅ…
どうくつ…
ふっ…
どうくつ…
ぬいぬい…
んふっ…
むたっ…
むたっ…


…っん…
ぴゅっ
どくどくっ！
ぷちゅ
ぴゅっ…
むにっ…
むにっ…
ふっ…
どくどくっ！
ぷりゅっ
んふっ…
むにっ…
むにっ…

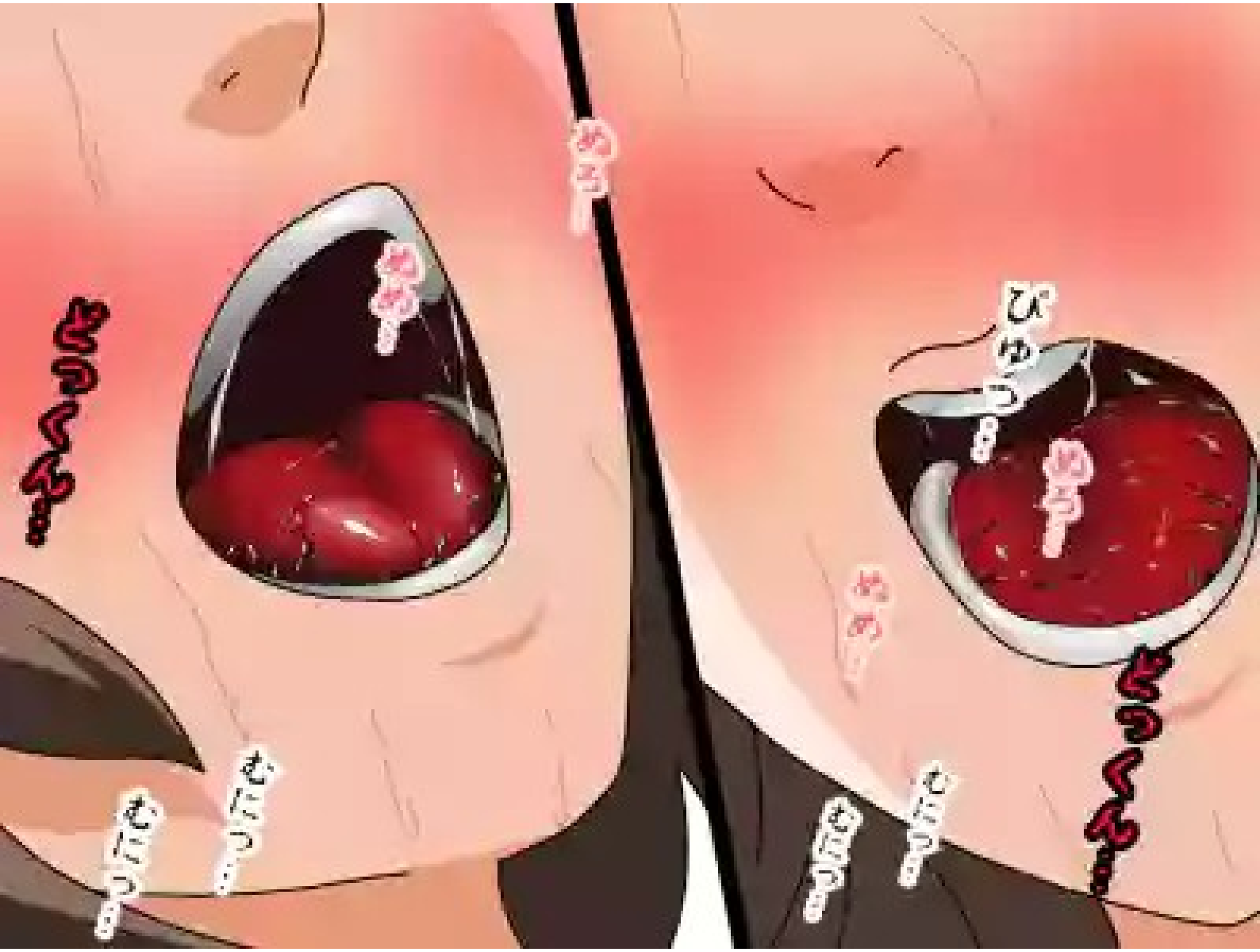

…っん…
ぴゅっ
むちゅ♡
どろぉぉ…
むにっ…
むにっ…
どろっ
ふっ…
どろぉぉ…
ぬりゅっ
んふっ…
むにっ…
むにっ…

…っん…
むにっ…
むにっ…
とろ～～っ
むちゅ…
とろ～～っ
ふっ…
ぬりゅっ
んふっ…
二人から
あふれでた母乳が…
おっぱいと
おっぱいの間に…
むにっ…
むにっ…


んふっ…
ぴゅっ…
むにっ…
むにっ…
どうくん…
たゆる
たゆる
ぬめ…
ぬめ…
ぬめ…
ふっ…
むにっ…
むにっ…
どうくん…
いやらしく絡みついて…
生々しい新たな音を…
立て始めた頃…


…っん…
むたっ…
むたっ…
ぬちゅ…
にゅる…
んふっ…
ぴゅっ
とろ～～っ
とろ～～っ
ふっ…
段々と…
二人の吐息も…




ぺろぺろ…
ぺろぺろ…


さらに熱を帯びた
もう一段階。
上のものに
変わって
いくのだった
どっくん。
にゅる
ぴゅっ。
ぬとっ。
ふぬっ。
どっくん。
むだっ。
むだっ。
むだっ。

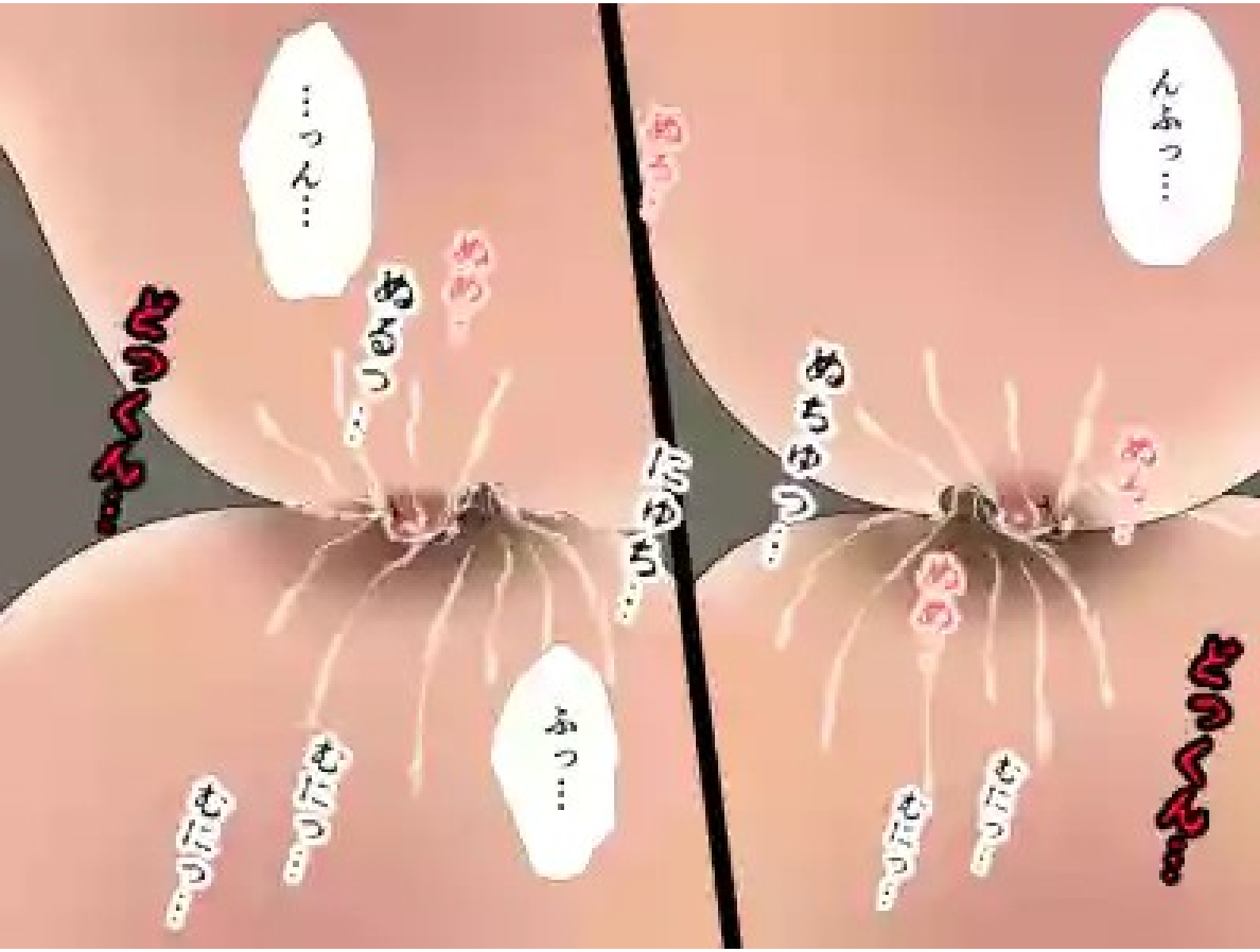
杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

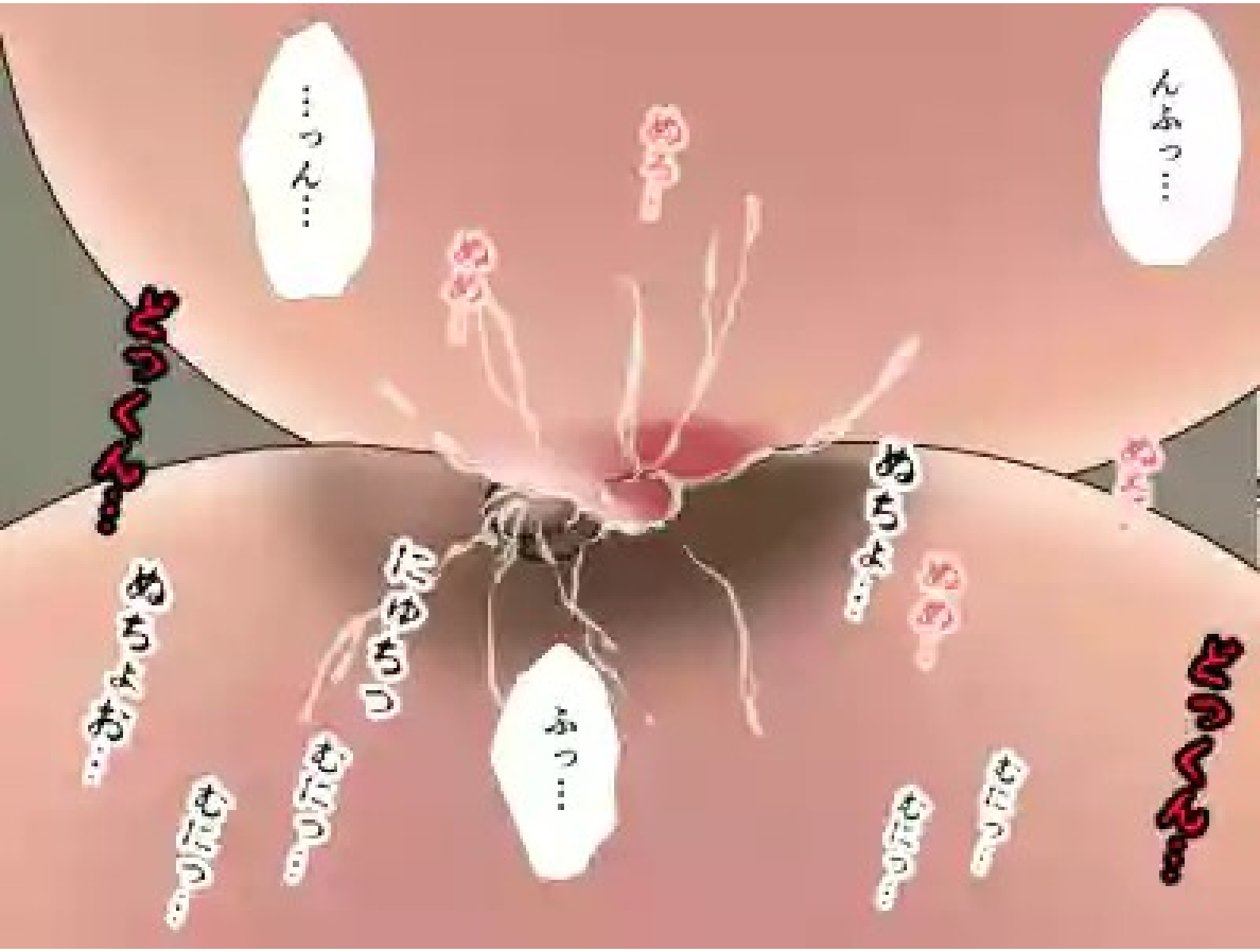
～ふたなりの淫魔物語～


んふっ…
どうくつ…
ぬちょ…
ぬちっ
むにっ
むにっ
…っん…
どうくつ…
ぬちょお…
ふっ…
むにっ
むにっ

気が付くと…
二人の
レズプレイは…

ぬちゅ…
にゅち…
ぬちゅ…
とろ～ん…
とろ～ん…
むにっ…
むにっ…
むにっ…
むにっ…


んふっ…
ぬちゅっ…
ぬめ
ぬめ
とろ～
むたっ…
むたっ…
むたっ…
ふっ…
ぬちゅっ…
ぬめ
ぬめ
とろ～
むたっ…
むたっ…
むたっ…


んふっ…
…っん…
ぬちょ…
ぬちょ…
ふっ…
たゆちっ
ぬちょ…
ぬちょ…
むにっ
むにっ
むにっ
むにっ


お互い
高まり合いながら…
どんどん熱を
帯びて…
んふっ…
…っん…
どうぞ…
ぬちょ…
ぬちっ
むにっ
ぬちょお…
ふっ…
どうぞ…
むにっ
むにっ


いつしか
二人だけの世界に
入るように…
とろ～
ぬちゅ
むにっ
むにっ
…っん…
ぬちっ
ぬちょお
ふっ…
むにっ
むにっ
とろ～

母乳が
まじりあった
おっぱいが
擦りあう度に…
どっくん…
どっくん…
ぬちょ…
むにっ…
ぬちっ
むにっ…
むにっ…
ぬちょお…
ふっ…
むにっ…
むにっ…

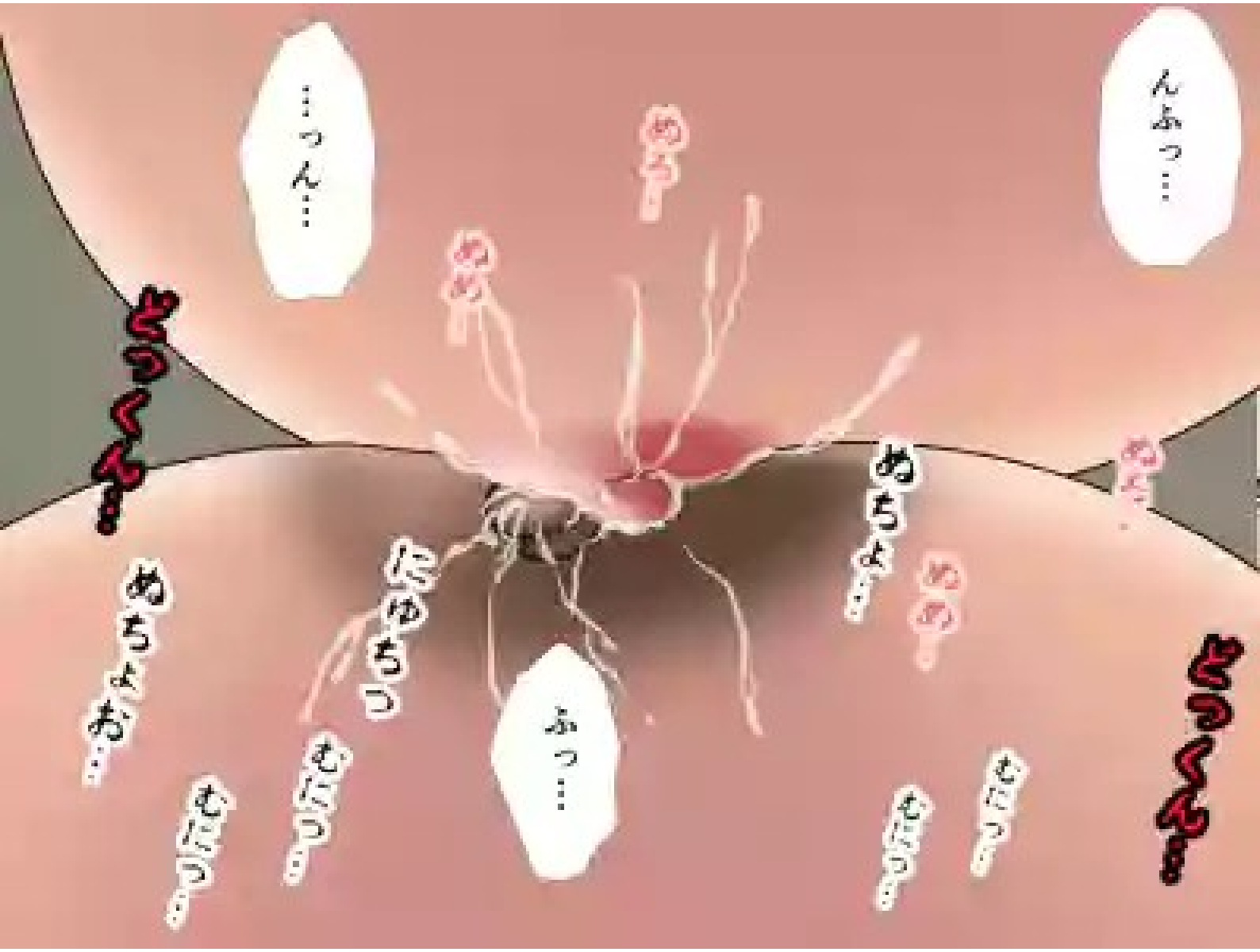

あんっ…
ひくっ…
ひくひくっ…
ぬちょ…
ぬめ…
ぬちっ
むにっ
むにっ
とろ～
ぬめ
ぬちょ
ぬちょぉ…
あっ…


淫靡な声で
喘いでは…!?
どっくん…
めちょ…
ひくっ…
ひくっ…
めちっ
むたっ…
むたっ…
ひくっ…
めちょお…
あっ…
どっくん…


んふっ…
どうぞ。
ぬちょ…
むたっ…
むたっ…
ぬちっ
ぬちょお…
ふっ…
また…
舌を絡ませ
キスをして…
どうぞ。
…っん…
むたっ…
むたっ…


んふっ…
…っん…
ぬめ
ぬめ
ぬめ


はあ…っん…
んっ…んふっ…
どくどく
どくどく
むにゅ
むにゅ


んふっ…
…っん…
ぬちょ…
ぬちょ…
ふっ…
たゆちっ
ぬちょ…
ぬちょ…
むにっ
むにっ
むにっ
むにっ


あんっ…
ひくっ…
ひくひくっ…
ぬめ…
ぬめ…
ぬちょ…
ぬちっ
むにっ
むにっ
どくんっ
どくんっ
ぬめ…
ぬちょぉ…
あっ…
どくんっ
どくんっ


あんっ…
ひくっ…
ひくんっ…
ぬちょ…
ぬちっ
むにっ…
むにっ…
ぬちょお…
どろ〜
それを何度…
ぬち…
ぬち…
ああっ…
どろ〜


あんっ…
ひくっ
ひくんっ
ぬちょ
ぬちょ
むにっ
むにっ
どろ〜
あぁっ…
繰り返した
だろうか…
ぬちっ
ぬちっ
ぬちょぉ
どろ〜

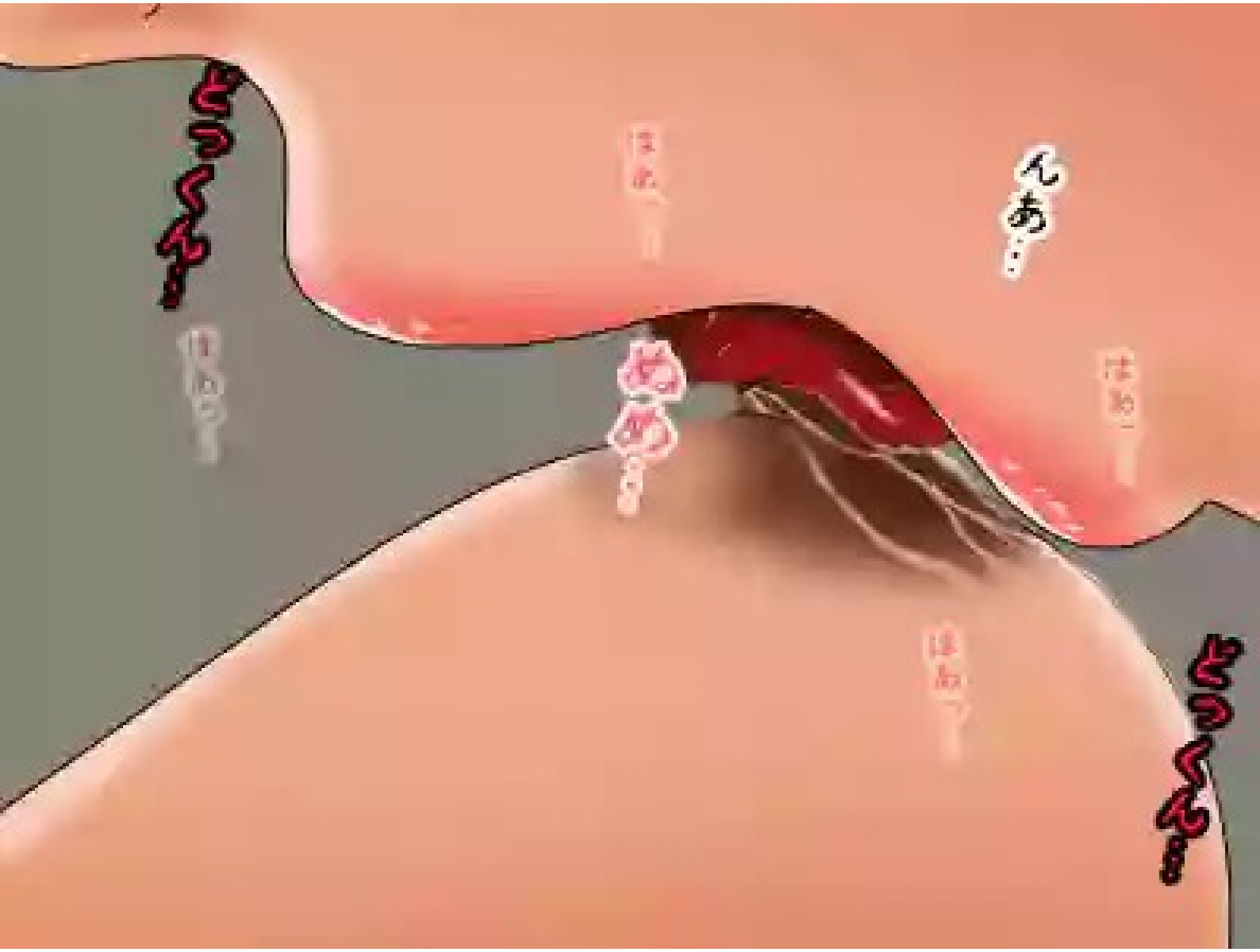

気が付くと二人は
上気した顔で…
黙ったまま…
どうぞ…


どうくん…
……
はあっ…
ただ――…
……
はあっ…
どうくん…
二人は
見つめ合って
いた…


ぐすっ
……
……
ぐすっ

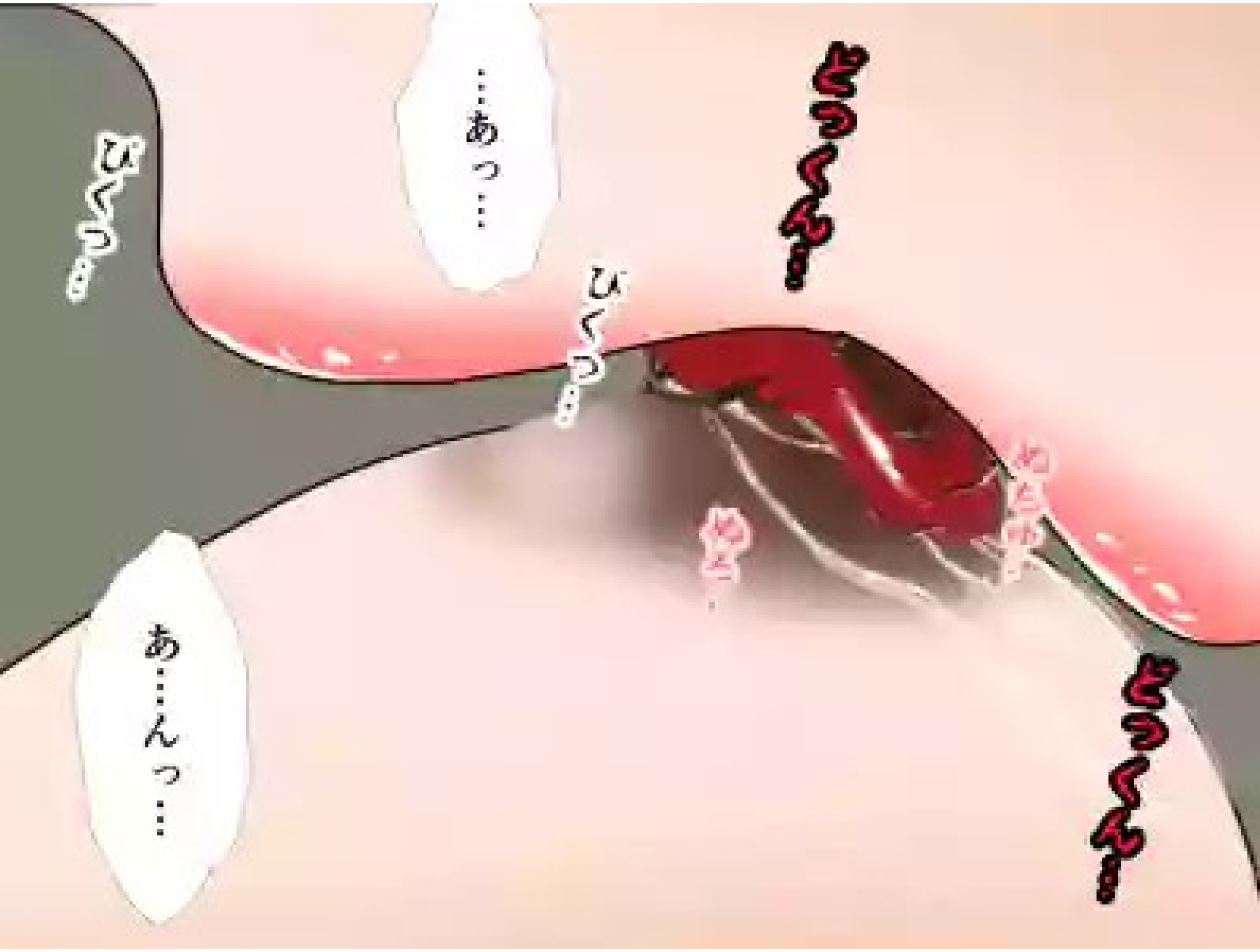

すると…杜戸先生が
無言のまま…
どうぐ…？
どうぐ…？

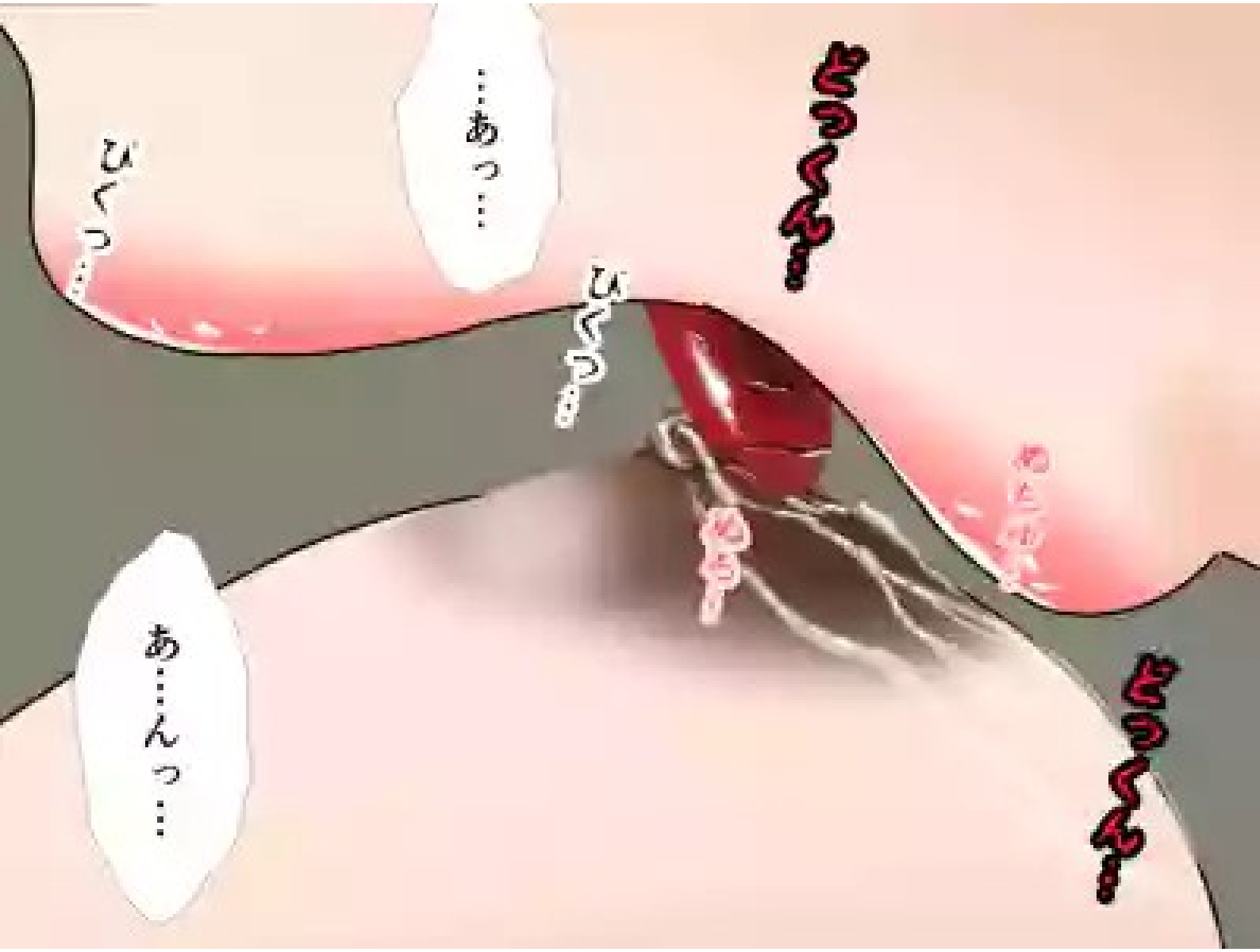


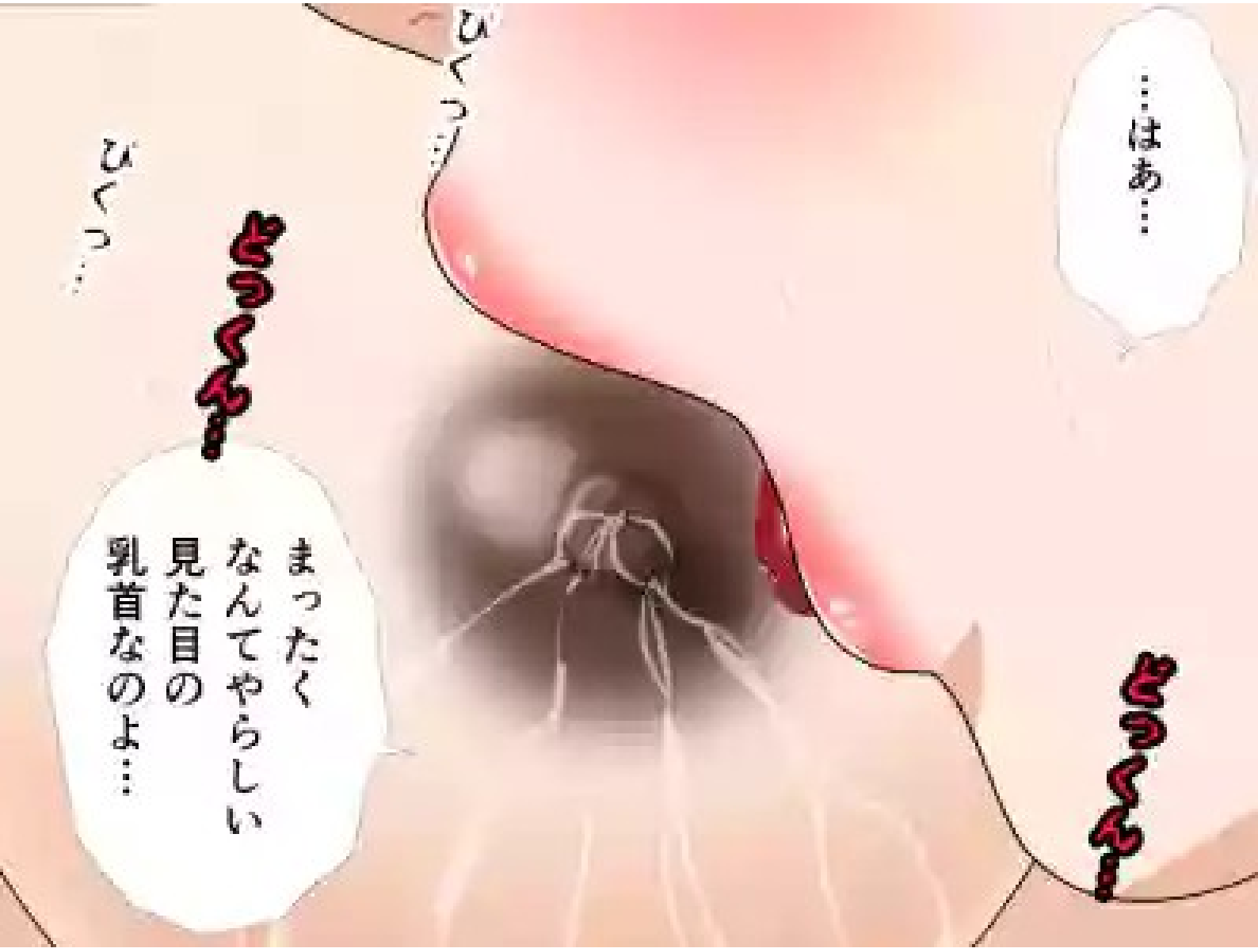

どっくん
ほぁ…
んあ…
はぁ…
ほぁ…
どっくん


どうぞ…
ぬちゅ
ぬちゅ
どうぞ…
びくっ
…あぁっ…

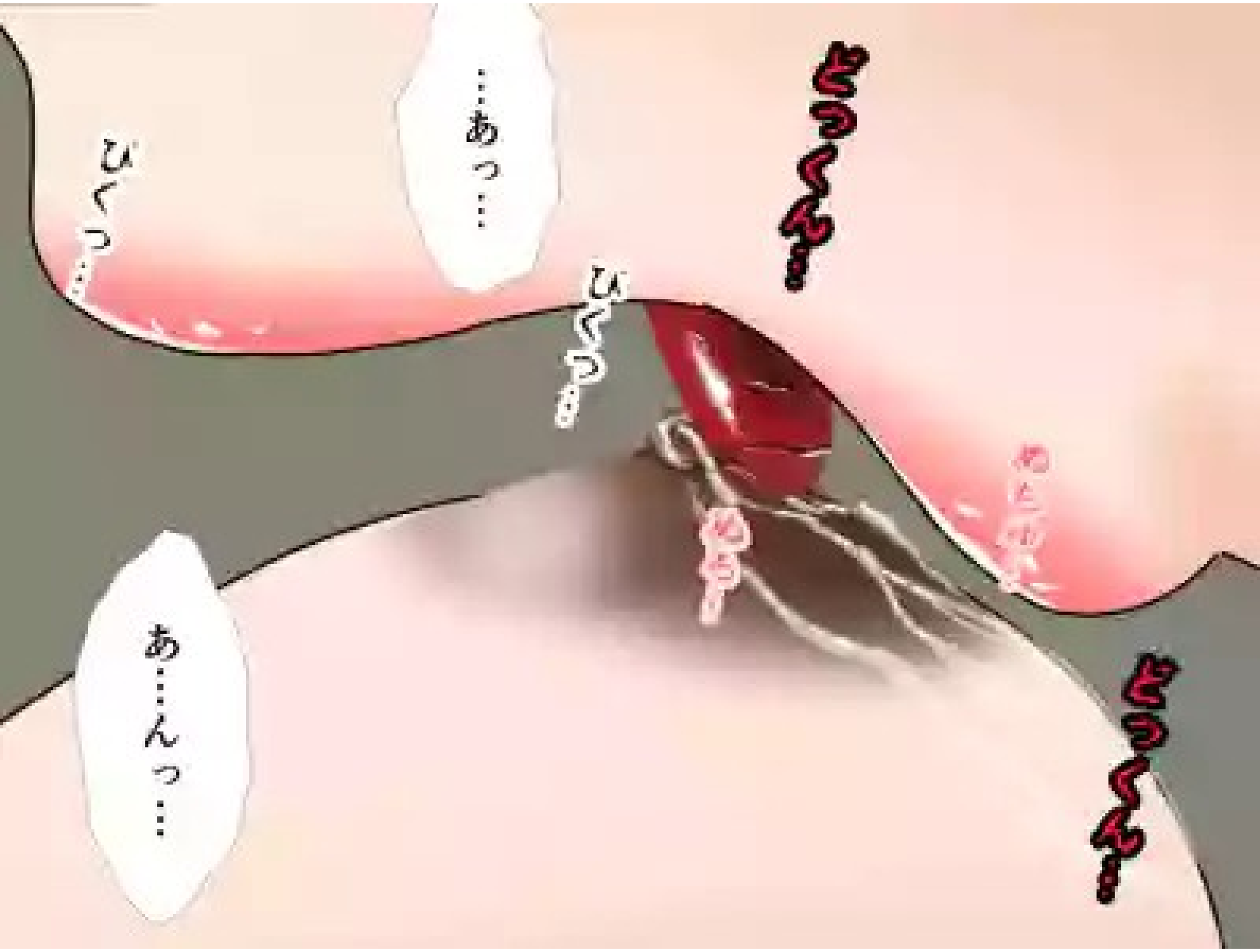

どうくん…
…あっ…
ぴくっ…
ぴくっ…
ぬとぬと
ぬとぬと
あ…んっ…
どうくん…

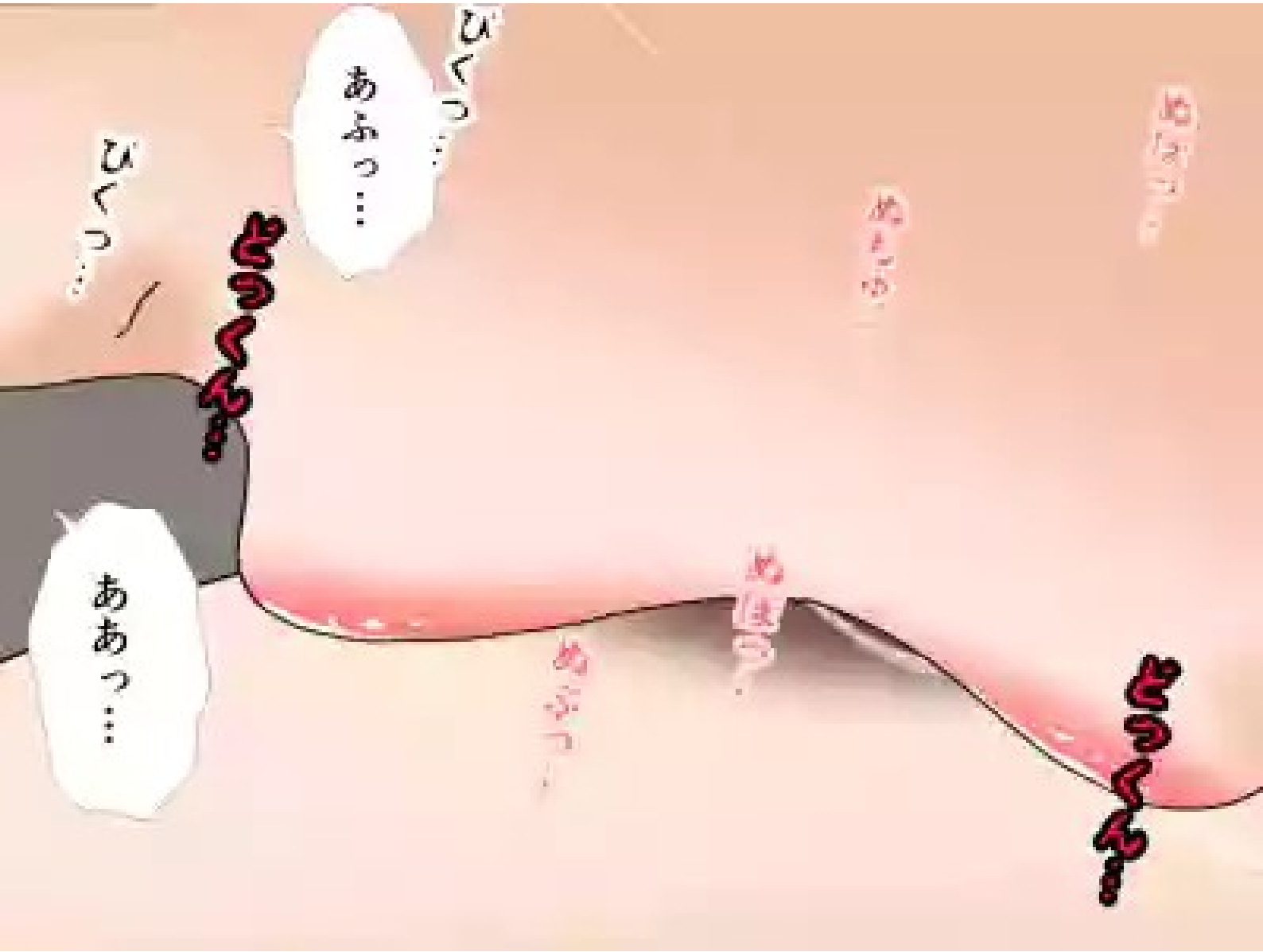

どくどく
…あっ…
びくっ
びくん
どくどく
あ…んっ…


どうぞ…
…あっ…
びくっ…
びくっ…
ぬち…
どうぞ…
あ…んっ…


…はあ…
どくん…
ひくっ…
どくんっ…
ひくっ…
まったく
なんてやらしい
見た目の
乳首なのよ…


まるでどっかの
誰かさんみたい…
びくっ
どうくん?
びくっ
どうくん?
大体
乳輪の大きい女は
むっつり
スケベなのよね…


どうぞ…
…あっ…
びくっ…
びくっ…
ぬち…
どうぞ…
あ…んっ…


ぬぷっ…
ぬちゅ…
どくんっ…
ぬぷっ…
ぬぷっ…
どくんっ…
あふっ…
びくっ…
どくんっ…
びくっ…
あぁっ…


ああ…
せっかくいい
雰囲気だったのに
また…！
びくっ
どうくん…
びくっ
どうくん！
険悪な
感じに
逆戻り―？


あふっ…
ぴくっ…
ぴくっ…
ああっ…




……
ぬりぬり…
ぬちゃ…
どくん…
ぬちゃ…
ぬちゃ…

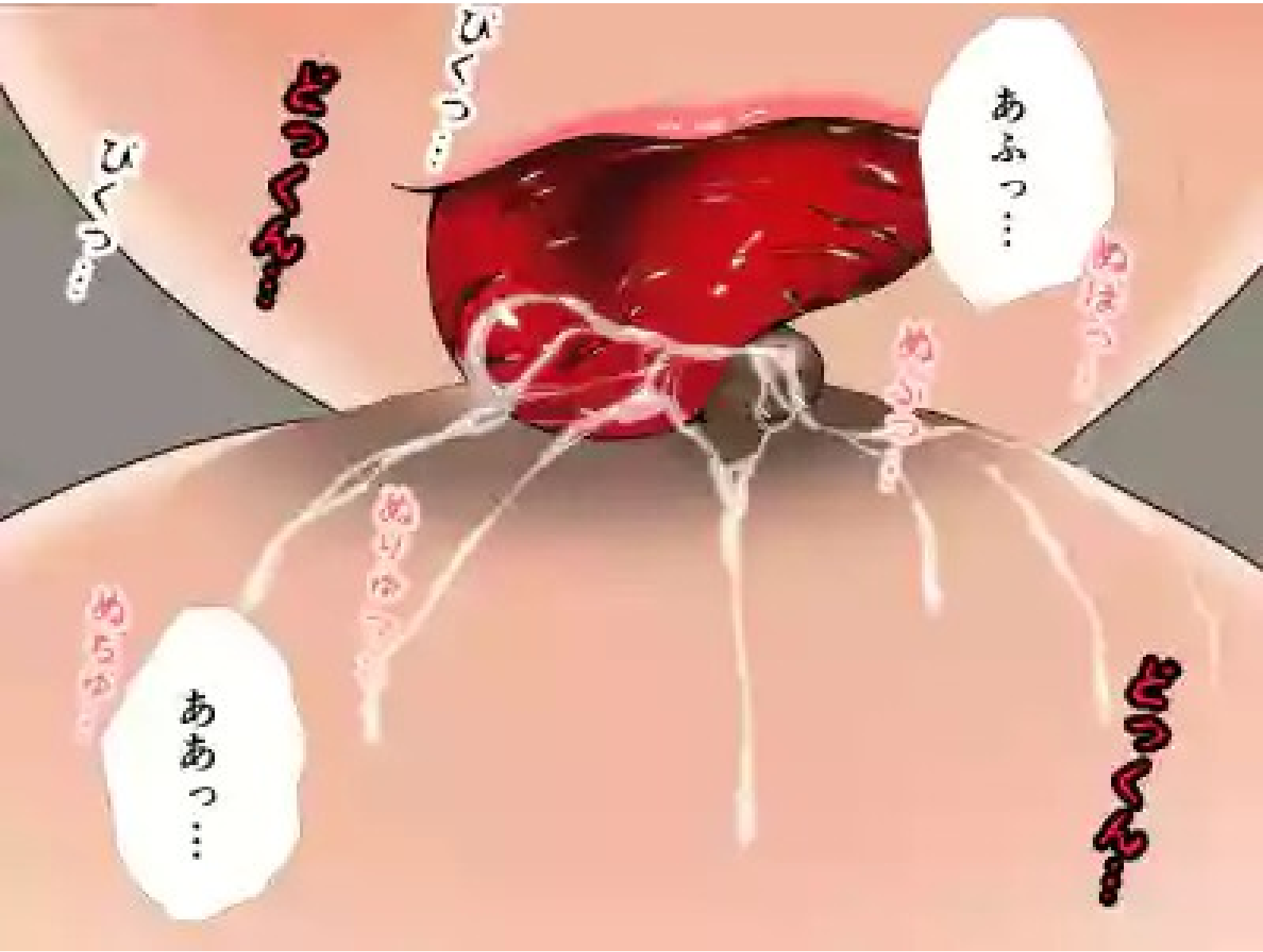

…お願い…
どうぞ…
…もっと舐めて…
どうぞ…


……
ぷにぷに
ぷにぷに

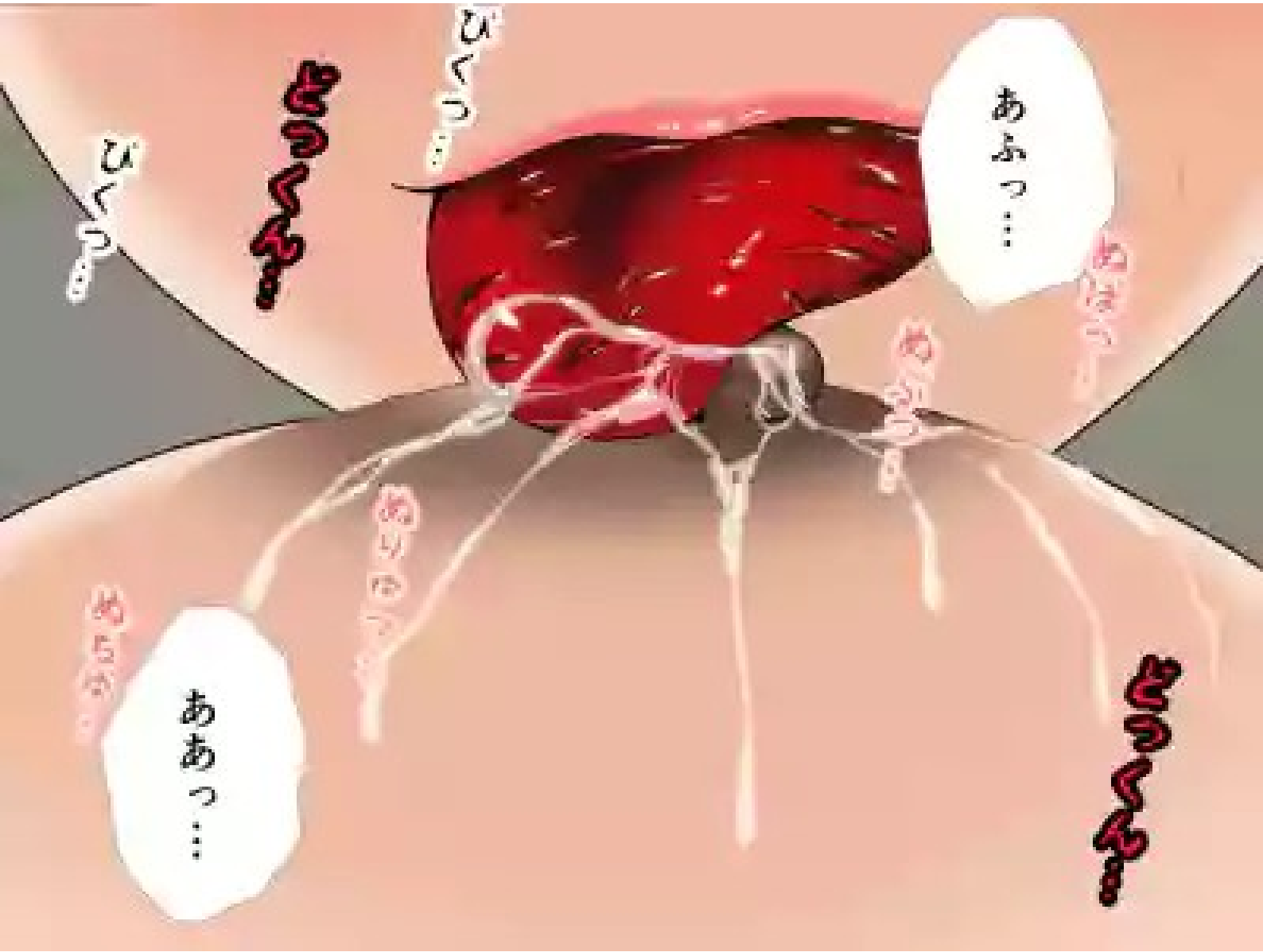

あふっ…
ぴくっ
どくっ
どくどく…
ぴくぴく…
ぬるっ
ぬるぬる
ぬちゃ
ぬちゃぬちゃ
ぬるぬる
ぬるっ
どくどく…
あぁっ…


あふっ…
どくっ…
どくどく…
どくどく…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
ぬちゅ…
あぁっ…


あふっ…
ぴくっ
ぴくぴく
どくどく
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
あぁっ…
どくどく

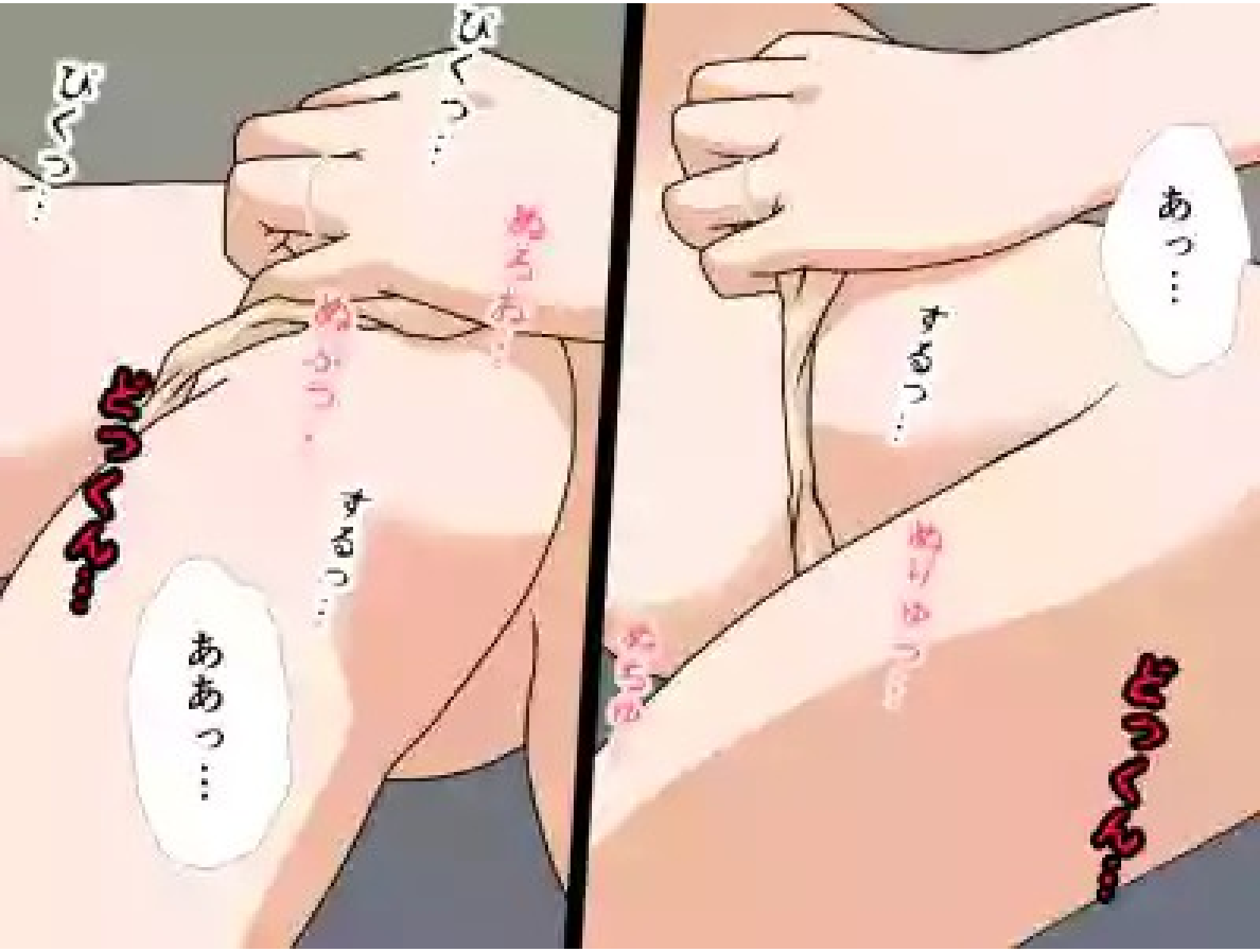

あふっ…
ぬぷっ
ぬぷっ
どくどく
ぴくっ
ぴくっ
ぬちゃ
ぬちゃ
ああっ…
どくどく


あっ…
どくんっ…
どくんっ…
ぬるっ…
ぬるっ…
ぬるっ…
ぬるっ…
どくんっ…
どくんっ…
あぁっ…


あふっ…
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ


はあああっ…
どくどくっ
ぬちゃ
ぬかっ
ぬりゅっ
ぬちゃ
どくどくっ
ああっ…


あっ…
ああっ…
びくっ
びくっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬる


あっ…
するっ…
ぬりゅっ…
ぬちゃ…
どくどくっ…
びくっ…
びくっ…
ぬちゃ…
ぬかっ…
するっ…
ああっ…
どくどくっ…


どうぞ…
どうぞ…


あっ…
ぬち…
にゅぷっ
とろ～
とろ～
あぁっ…


あっ…
ああ…
この二人は…
どくん
どくん
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ああっ…


あはっ…
違う領域に…
どうくん…
二人だけで…
どうくん…
あはっ…


あはっ…
今…まさに
入っていってるんだ…
とっくん…
ぬぷっ…
じゅるるっ…
ああはっ…
とっくん…


あはっ…
とろ〜ん
しゅるるっ
とろ〜ん
ああはっ…


あはっ…
とうくん…
ぬぷ…
ああはっ…
とうくん…


あはっ…
男の僕を介さないー
とろ〜ん
ぬち…
にゅかっ…
しゅるるっ
とろ〜ん
ああはっ…


二人だけの世界へ…
ああっ…すごい…
にゅぷっ
しゃぶるっ
どっくん。
どっくん。
気持ち…いい…

あっ…

ぬち…

とろ〜ん。

深い…

快楽の世界へ―

とろ〜ん。

ああっ…


ああっ…
あっ…
だめ…っ
にゅるっ
とろ～ん。
溶け
…ちゃ…う…
とろ～ん。


あっ…
ああっ…
ぬちっ
すっ
とろ～ん
すぶぶっ
とろ～ん
えっ…？


ちょっ…
ああっ…
そ、それっ…
どくん。
どくん。
どくん。
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ


あっ…だめっ
だめっ…
ぬち
にゅぷ
にゅぷっ…
とろ～ん。
にゅぷっ…
にゅぷっ…
しゅるっ
ああああっ…
とろ～ん。


じゅぷっ
じゅぷっ…っ…
ぬめ
あっ…きっ…
気持ち…い…い…
にゅぷっ
しゅるるっ
どろ〜ん
にゅぷっ…
じゅぷっ…
どろ〜ん
やっ…
す…すご…い
…それ…っ


だめっ…
い、一回止めてっ…
ぬぬっ
にゅぷっ…
にゅぷっ…
にゅぷっ…
にゅぷっ…
ぐぐぐぐ…
ぐぐぐぐ…
あぁっ…
やめっ…！


ああ…
だめっだめっ…
めちっ
ぬめっ
にゅぶっ…
にゅぶっ…
にゅぶっ…
にゅぶっ…
にゅぶっ…
どくんっ
どくんっ
そ…
そんなにしたら…っ


はあっ…！
じゅぶっ…
じゅぶっ…
ぴくっ…
ぬめっ…
ぴくぴく
どくん
ああああ…っ
どくん


じゅぶっ…
じゅぶっ…
あっ…あっ…
ぴくっ…
どくん…
ああ…はあ…
ぴくっ…
どくん…


はあ…ああ…
ひくっ…
ひくっ…
どくんどくん
どくんどくん


はあ…ああ…
ひくっ…
苗田ママが…
イっちゃった…
ひくっ…
どくどく
はあっ…
どくどく


苫田ママが…
杜戸先生に
イカされちゃった…！
ぬめ
ぴくっ…
じゅぶっ…
じゅぶっ…


こ…こんな日が来るなんて…!!
ぐっぐっ
ぐっぐっ


ぬぽっ
どろぉ
どろろろろ
どろろろろ


せ、先生…
な…なんか
慣れてません？
どうして…
そ、そんな…上手
なんで…すか…

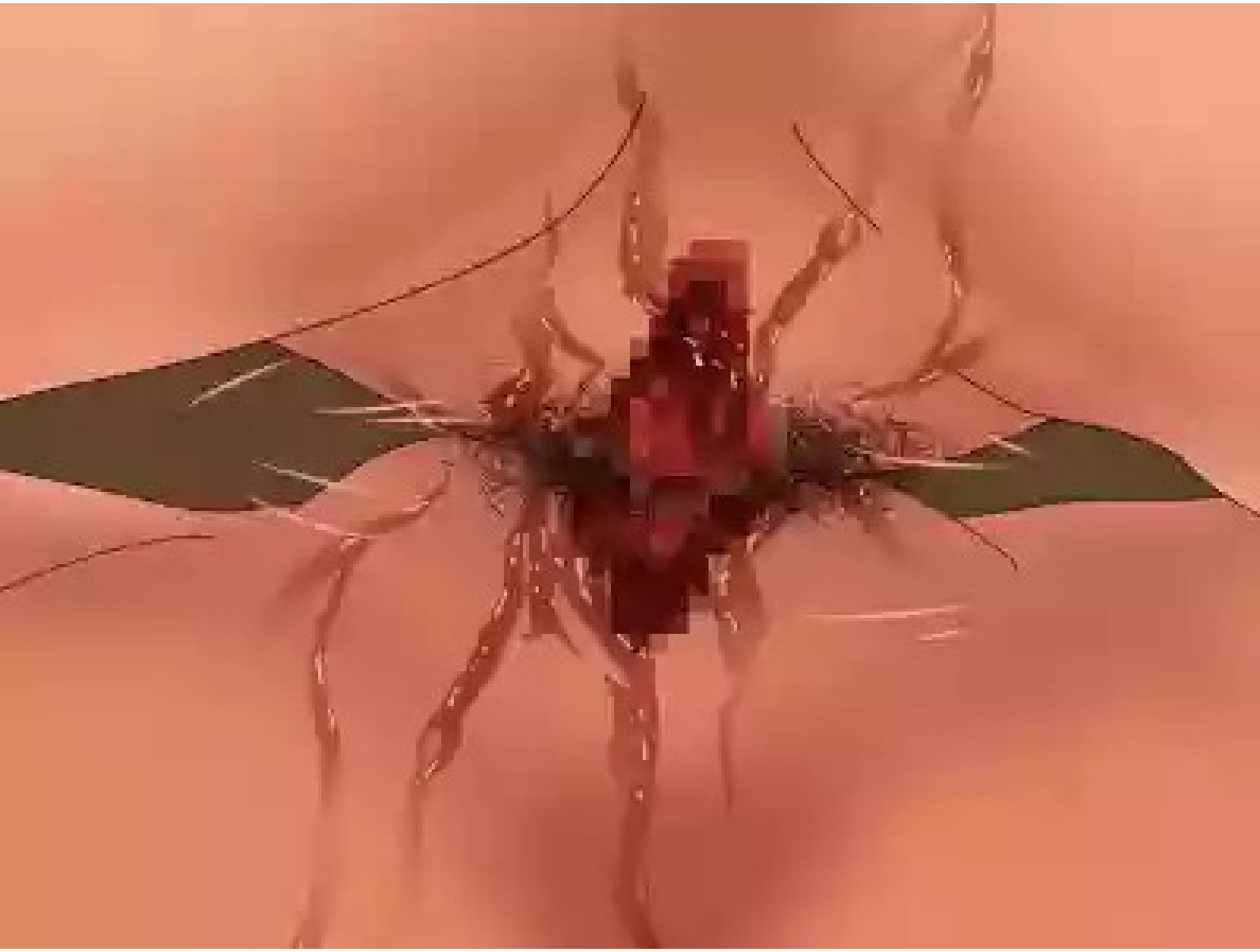

えっ？
えっ？
















えっへん
えっへん

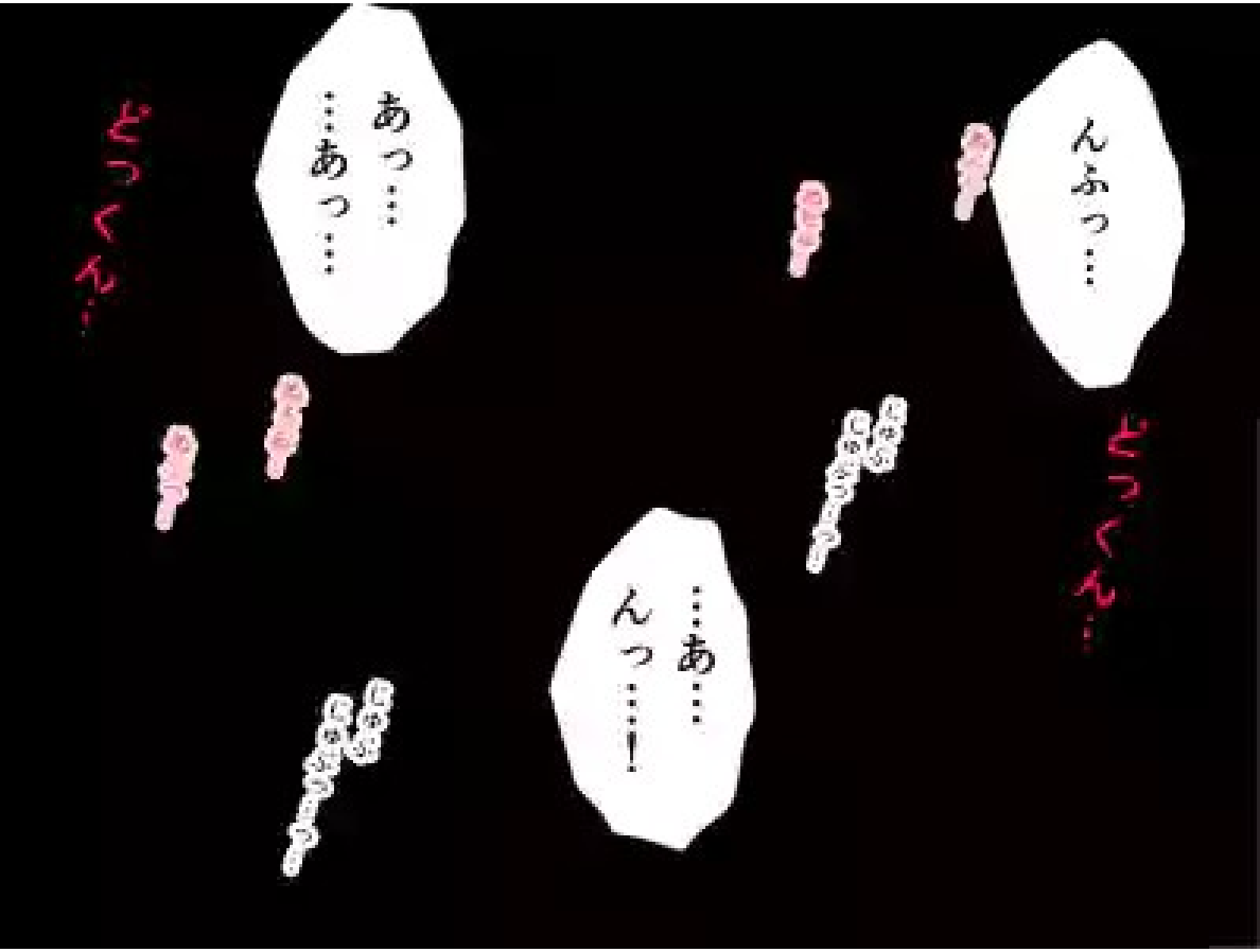

ぎゅっ
ぎゅっ…


内緒♥
どうして…
どうして…


ゆ…
ゆり菜さん…
も…もう
何も言われなくても
自分から舌を…！
とろ～ん…
とろ～ん…


はむっ…！
どうぞ。
んんふっ…！
どうぞ。


んふっ…！
どくどく…
じゅぶっ…
じゅぶっ…
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
はぁっ
はぁっ
は…あ…
んっ…！


んふっ…
どっくん…
あっ…
…あっ…
どっくん…
…あ…
んっ…！

杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

～ふたなりの淫魔物語～


んっ…！
んんんっ！
ぬぷ
ぬぷ
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷ…
じゅぷ…
ぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ
んんんっ！


んんっ！
どうくん？
にゅぷっ…
にゅぷっ…
どうくん？
ん…んっ！


んっ…！
んはあっ！
とろ〜ん♪
とろ〜ん♪
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
とろ〜ん♪
とろ〜ん♪
あはっ！

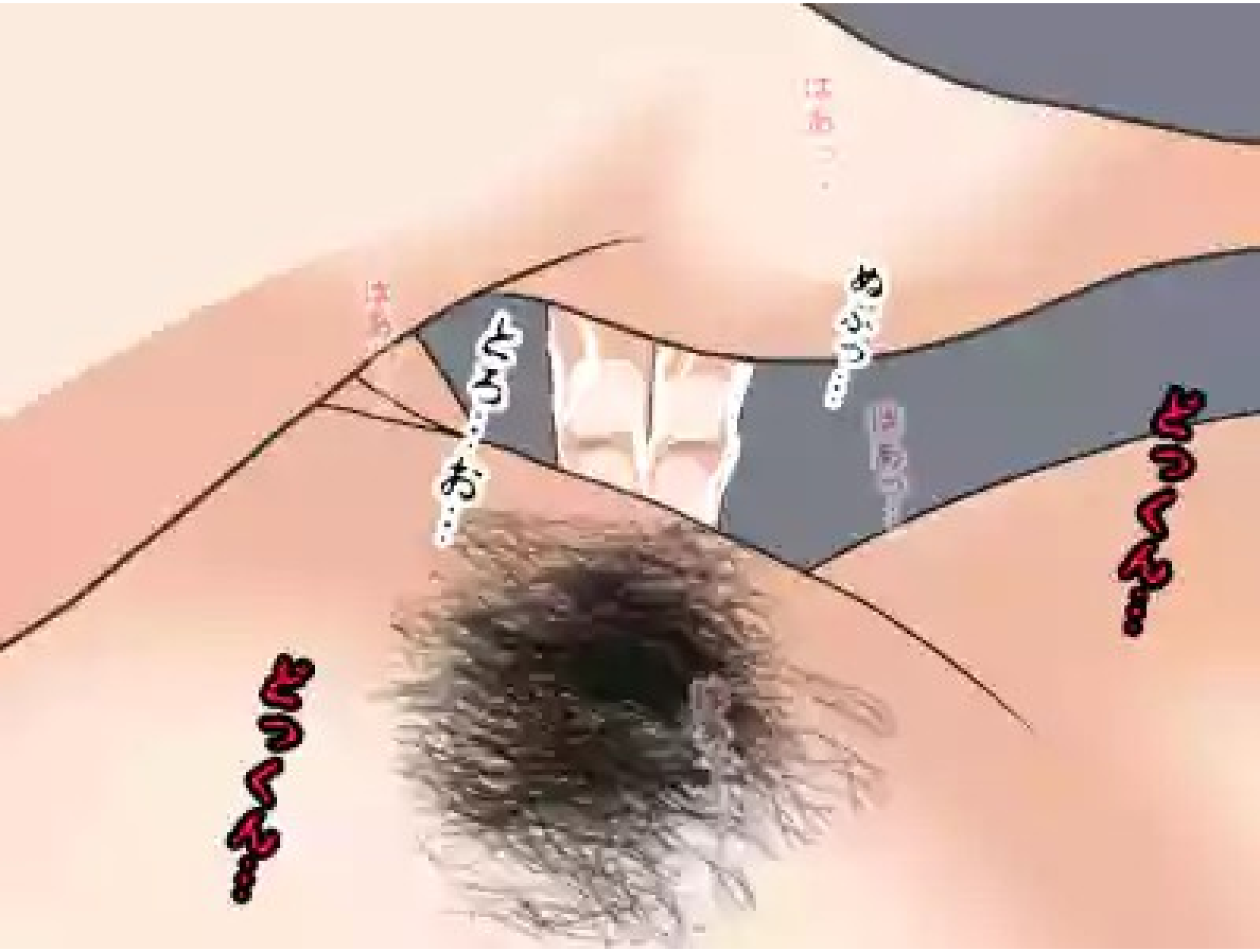

んっ…！
んんんっ！
ぬち
ぬめ
にゅぶっ…
にゅぶっ…
にゅぶっ…
にゅぶっ…
どくんっ
どくんっ
んんんっ！


はあ…あっ！
ぬち…
ぬぷ…
とろ～ぉ…
にゅぷっ…
にゅぷっ…
とろ～ぉ…
あ…っ！


んっ…！
んはあっ！
ぬち…
ぬめ…
じゅぶ
じゅぶ
じゅぶっ…
ぐぐぐ…
ぐぐぐ…
じゅぶ
じゅぶっ…
あはっ…！

びくんっ!
びくびくっ…
どくんっ!
どくんっ!
にゅぷっ…
じゅぷっ…

ぴくぴく
ぴくぴくっ…
ぴくぴくっ…
ぴくぴくっ…


はぁ…
ぬぅっ…
とろっ…お…
はぅ
どくどく…
どくどく…


うわあ…
なに…これ…
どっくん！
……
どっくん！


すっごいよ…
中…
どくん。
とろ…お。
愛液で
あふれかえって
ぬちょぬちょの
どろどろ…
どくん。


あっ…やっ…
くちょ…
ぬめ
ぬめ
くちょ…
とろ～
とろ～
だめっ…
い…今
敏感…っ…
とろ～

とろ…お…
ぬぷ…
とろとろ…
とろとろ…


もし私が男で
こんな中に…
オチンチン
挿れたら…
どっくん
気持ちいいに
決まってる…
どっくん


き…気持ち
いいですよ…
どっくん
どっくん
だって彼も
何度もこのオマンコで
気持ちよすぎて
射精したんですもの…


どうくん…
……っ！
ゆ…
ゆり菜さん…っ
どうくん…


ハハンッ...
.....
ハハンッ...
.....


…やっぱあんた…
どうくん。
どうくん。
むかつくわ…


あっ…
どっくん
ああっ…！
どっくん


あっ…
はあっ…
どくどく
どくどく


ふっ…!
とろ〜ぉ
ぬろ
ぬめ
あふっ…
ぬふっ
ぬろっ
んふっ…!
ぬりゅうっ…
とろ〜ぉ


やっあ…
あっ…は…


なに…これ…
ぬるぬる…
ぬるぬる…
ぬるぬる


な…中に
指…挿れて…
どうくん…
……
どうぞ。

ぬるぬる…
ぬるぬる…
ぬるぬる…

ぬるっ…
ぬるっ…
ぬるっ…

どうぞ？
ぬるるる…
ありがとう


ど…どお…？
どぅくん…
……
どお…って…
指の感覚が
ないくらい
中までぬるぬるよ…
ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬる
どぅくん…


なによ
これ…
どっくん…
教師が
こんなオマンコ
してていいと
思ってるの？
セックス
したくて
しょうがないん
じゃない…
どっくん…


こんな中に…
どくん…
おチンポ
挿れたら…
男の子は
絶対気持ちいい
でしょうね…
どくん…


そうよ…
だって…
どうくん…
彼の童貞を
奪ったオマンコ
ですもの…
どうくん…


ぐいっ
…っ！
ぐいっ
も…
杜戸先生
まで…っ！


どうくん…
……！
どうくん…
ぬりゅう…
ぬりゅう…
ぬりゅう…


女を知らない
彼のおチンポが…
どくん
初めて射精したのは
このオマンコ…
どくん



初々しい彼の…
初めての射精を
この中で
受け止めたの…

初めて私の家で
肌を重ねたあの日の事…
もう昨日のことのように
思い出すわ…


……
どうぞ…
……！
どうぞ…？


……っ！
どうぞ…
あっ…
…っん…
ふっ…
ああ…
ど、どうしよう…
また二人が…
どうぞ…
ん…


どうくん…
もう…
どうくん…


どうくん…
やめましょ…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
どうくん…


どうして…？
えっ…？
んっ…！
んふっ…！
どうして…？

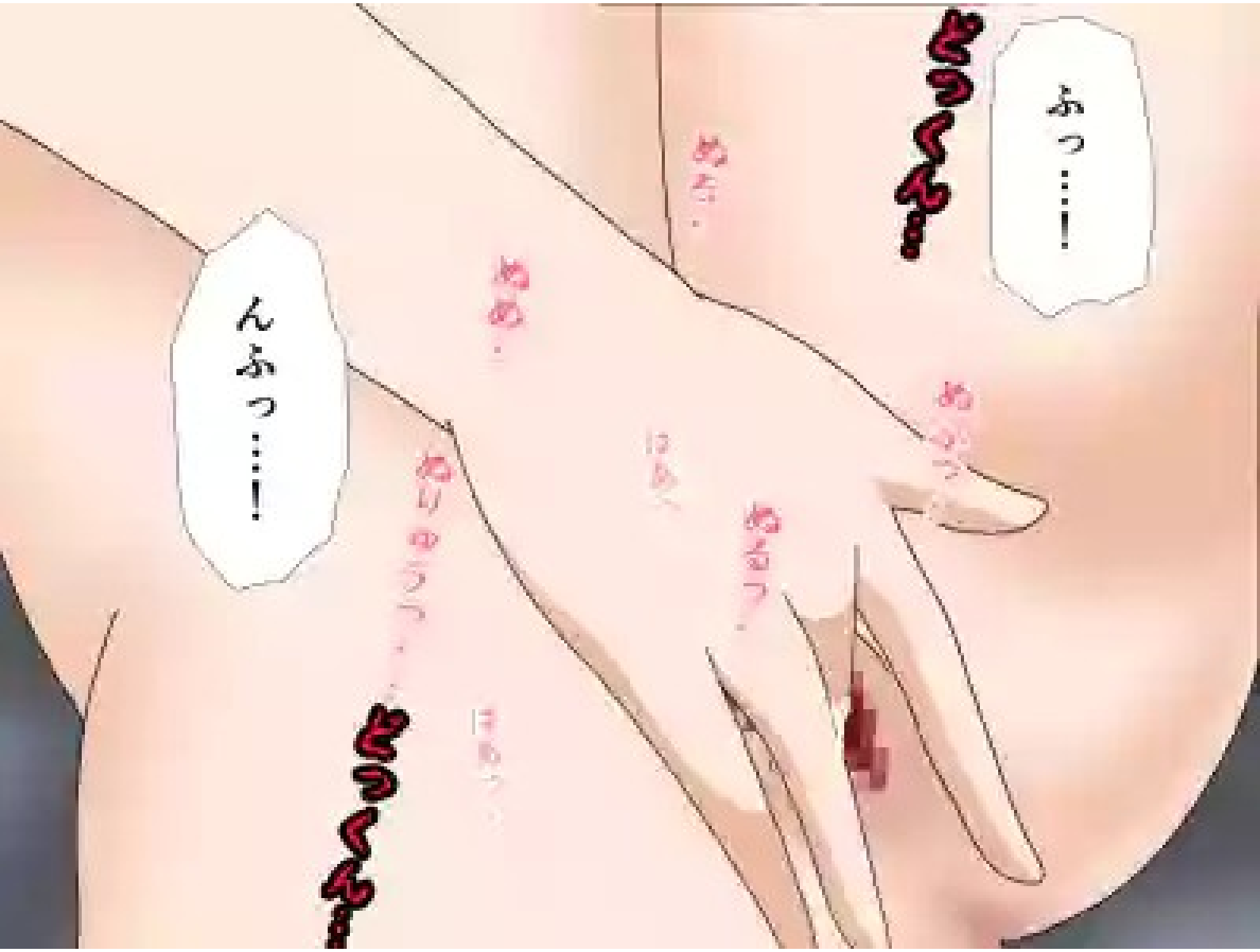

ふっ…！
どくんっ…
あふっ…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
んふっ…！
ぬりゅっ
どくんっ…

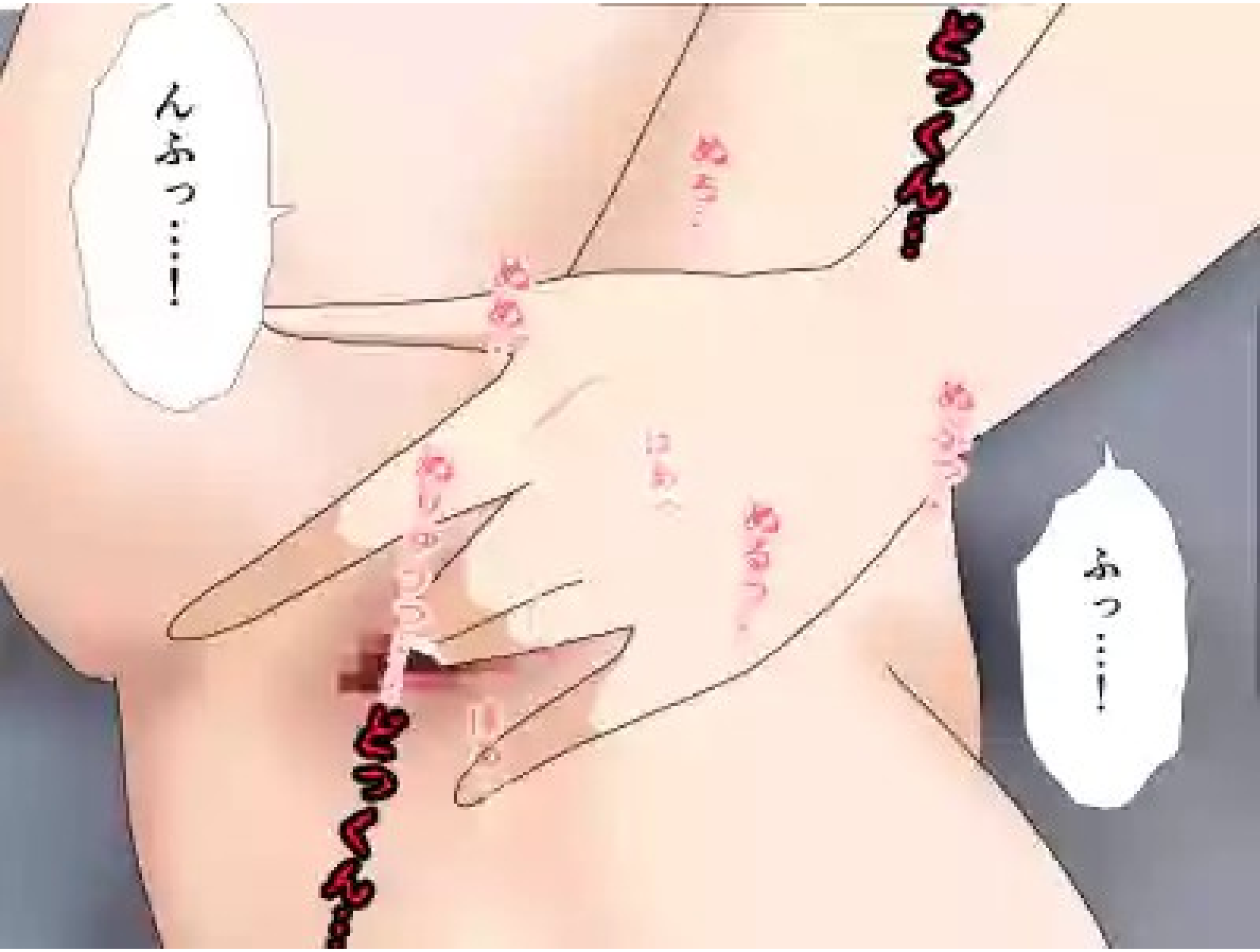

ああ…もう…
ふっ…この二人…
どうくん…
どういう感情なんだ…
んふっ…！
どうくん


ふっ…!
とろ〜ぉ
ぬろ
ぬめ
あふっ…
ぬふっ
ぬろっ
んふっ…!
ぬりゅうっ…
とろ〜ぉ


ふっ…！
女同士のプライドがぶっかりながらも…
どうくつ
あふっ…
ぬりゅっ…
ぬりゅっ…
ぬりゅっ…
んふっ…！
どうくつ


ふっ…！
どくどく
二人の世界で…
たかまり合って…
あふっ…
ぬるっ
ぬるっ
んふっ…！
どくどく


ふっ…！
どくんっ
ぬるっ
ぬめ
ぬりゅっ
ぬるっ
はぁ…
ぬりゅっ
はぁ…
どくんっ
んふっ…！


ぬるっ…
ぬめ…
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ…
ぬるっ…
んふっ…！
ふっ…！


見てる方が
なんかもう
色々な感情が
ぐちゃぐちゃだよ…っ
ふっ…！
ぬろ
ぬろ
ぬろ


とうくん…
んっ…！
んふっ…！
とうくん…


ふっ…!
とろ〜ぉ
ぬろ
ぬめ
あふっ…
ぬふっ
ぬろっ
んふっ…!
ぬりゅうっ…
とろ〜ぉ

それにしても…
ぬちっ
ぬめぬめ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
にゅぷ
ぐぐぐぐぐ
ぐぐぐぐぐ


ああ…
ああ…
ああ…


ね…ねえっ…！
…っん…
あっ…
ふっ…
どうぞ…
どうぞ…


どうぞ！
そ…そろそろ
どっちかのオマンコに
挿れたいんだけど
勝敗決めて
い…いいかな…？
ぬちゅ…
ぬめ…
ぬぷっ…
ぬちゅっ…
ぬりゅうっ…
どうぞ？

ふっ…！
あふっ…
どくどく…
ぬるっ
ぬりゅうっ
んふっ…！
どくどく…

だって…
…どうする？
どうぞ…
ん～…
どうぞ…


ぐすっ
……
……
ぐすっ

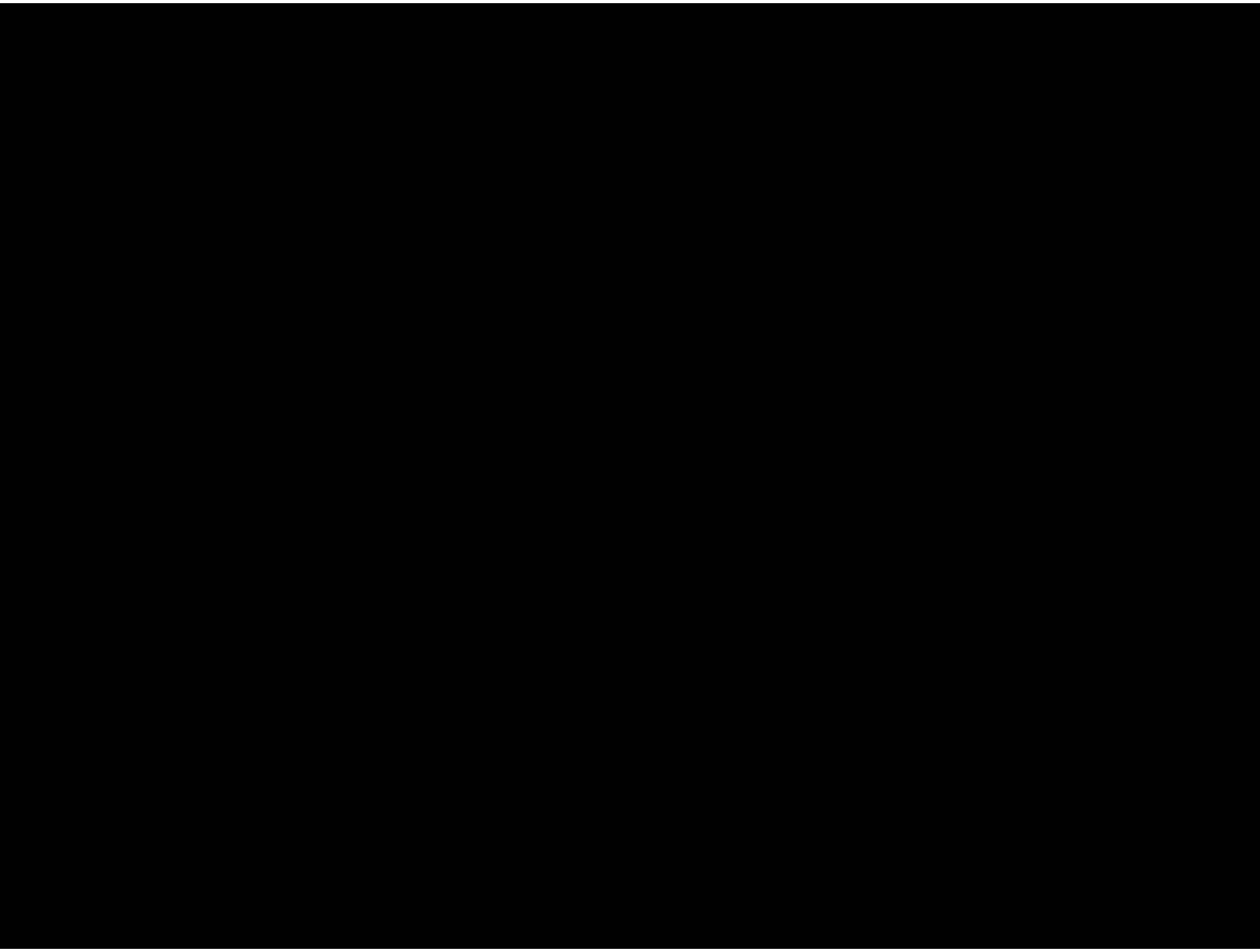

ん…なんか…もう…
どっくん。
後でも
いいかな…
ぬぷっ
ぬるっ
ぬりゅっ
そうね…
んっ…
どっくん。


んっ…
ふっ…
ぬるっ…
ぬるっ…
どうして…？
んふっ…
ぬりゅっ…
どうして…？


ふっ…！
どくんっ…
あふっ…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
んふっ…！
ぬりゅっ
どくんっ…


あぁっ
んふっ…！
ふっ…！

ぎゅうぅぅ…
あっ…
……ん…
あっ…
……
ぎゅうぅぅ…
ぎゅうぅ…




どうぞ…
どうぞ…


どっくん…
二人は
完全に男の僕を
ほったらかしにして
どんどん深く
交わる一方で…
どっくん


見つめ合ったまま…
とろ〜ん…
さっきより激しく
お互いの性器を
とろ〜ん…
刺激し合っていた…


どうぞ…
…あっ…
だめっ…
ああっ…
どうぞ…


どくん…
…あっ…
すごいっ…
それっ…
すごい…ですっ…
どくん…


どっくん！
はあ…あっ…
ああっ…
もうっ…
たまん…
な…いっ…
どっくん！


あ…あんっ…
ぬぷっ
じゅぷっ
とろとろ
あ
ああっ…
だめっ…
かん…じる…っ
じゅぷっ
とろとろ


とっくん
やっ…そこっ
あ
そこ…
擦ってっ…
とっくん


あっあああっ…
やば…い…
い…イキ…
そ…
どくどくそ…
どくどくそ…


あっ
あっ
あっ


どうくん…
はっ…あぁっ…
あ
ひくっ
ひくひくっ
あ…あふっ
…うっ…
どうくん…


どっくん。
はああ…
す…すごいね…
これ…
ひくっ…
ひくっ…ひくっ…
どっくん。
どこからが
自分の身体だか…
…わかんなく…
なっちゃう…


相手のオマンコを
愛撫してるはず
なのに…
どうくん…
ひくっ…
ひくっ…
どうくん…
自分のオマンコが
気持ちいい…の…


ふ…不思議な…
気持ち…
ひくっ…
ひくっ…
どくん！
どくん！
まるで二つの身体が
一つにつながってる
…みたい…っ！


こんな…
世界があったのね…
どうくん…
どうくん…
そうよ…
彼とも違う…
女だけの快楽の世界…


もっと…
一つに…なりましょ
うん…


どくどくっ…
ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ

ぐぐぐ…
んふっ…
ぐぐぐ…
んっ…

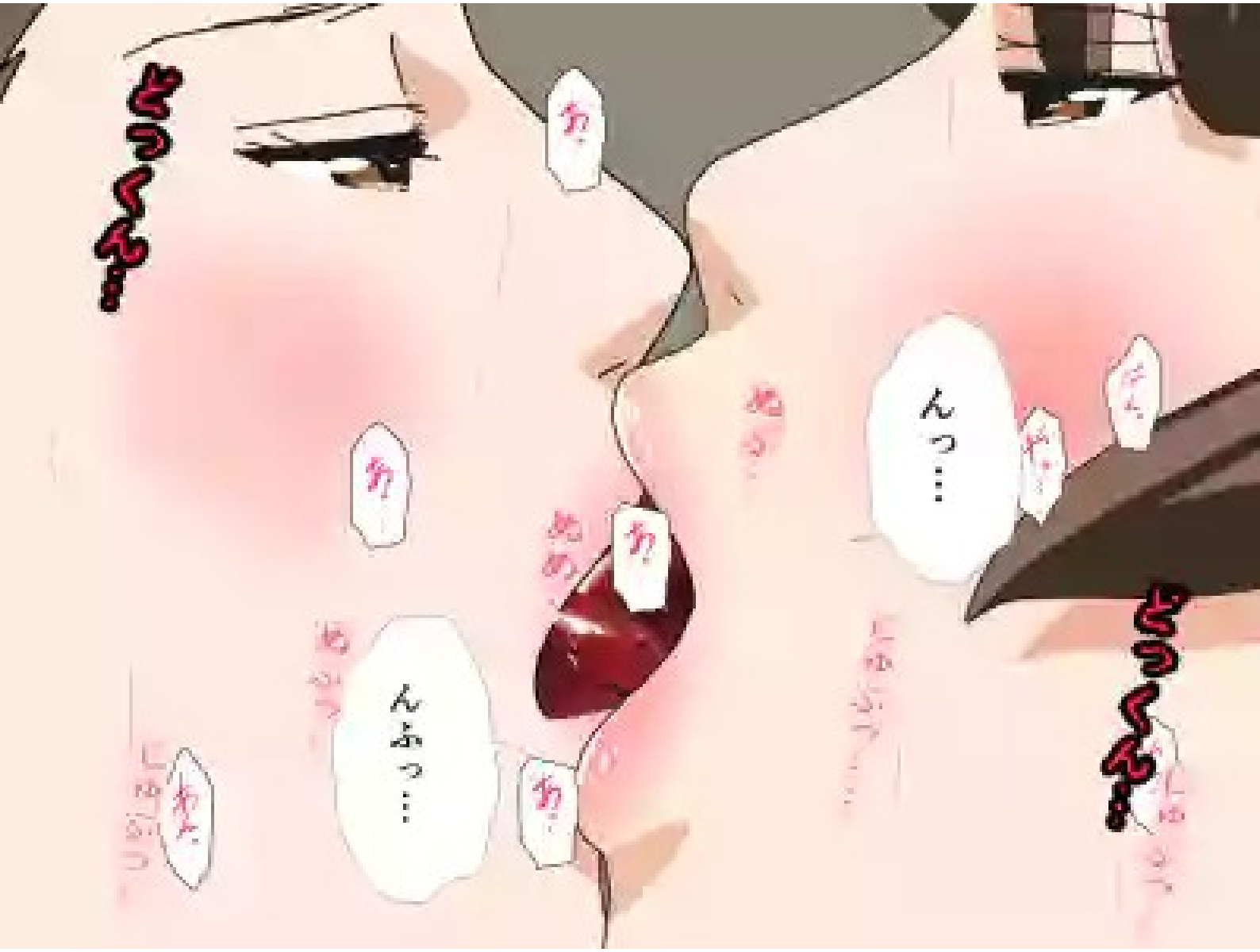

そう言って
交わす…
んっ…
どうくん…
二人のキスは…
どうくん…
んふっ…

どくどくっ…
んっ…
ぬるっ
ぬぷっ
ぐっ
しゅぷっ
ぬぷっ
しゅぷっ
しゅぷっ
どくどくっ…
しゅぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
んふっ…
ぬぷっ


んっ…
とろ～ん…
んふっ…
ふっ…


今までで一番深くて…
んっ…
相手のことを思う…
気持ちが籠ってる…


そんな…
キスだった…
どうして…?
んっ…
ちゅ…
ぬる…
んふっ…
ちゅぱ…
ちゅぷ…


どくどくっ…
ん…
ん
ん
ん


なんか…
変な感じ…
一つになれば
なるほど…
んっ…
どうぞ。
どうぞ。
ぎゅ。
ぎゅ。
ぎゅ


だんだん…
彼女の事が…
愛おしく
なってくる…
んっ…
どうくん…
どうくん…
んふっ…


あっ…あっ…
とろ～
んっ…
んふっ…


彼…じゃないのに…
ぷはっ…
はあぁ…


あっ…
ああっ…
どくん！
どくん！
あ…んっ…
ああっ！
女同士なのに…っ！


やっだめっ…
また…イクっ…
どくん!
どくん!
イっちゃう…
ああっ…


あっ…!
ああっ…!
びくっ
びくっ
どっくん!
どっくん!
いっくっ…!
ああああっ…!


彼女のことが…
ひくっ…
どうくん！
こんなにも…
ひくっ…
どうくん！
愛おしい
なんて…！
ひくっ…
ひくっ…


はあっ…
あっ
あふっ…
んっ…
どくどく…
ひくひく
ひくひく
ひくひく
どくどく…
ひくひく
ひくひく
はあっ…

あっ…
びくっ…
ぬりゅっ…
とろ～
とろ～

どくっ…
ぴくっ…
どくっ…
どろっ…
やっ…
どくっ…


.....
쓰우우우...
쓰우우우...


******
ぶるるるる…
ぶるるるる…

あっ…！
はぁっ…
ぴちゅっ…
はぁ…
どうぞ。
はぁ…
どうぞ。
んっ…！


ね…ねえ
クリちゃん
くっつけたまま…
どくん…
ええ…
こ…腰…
動かして…
で…できる…？
どくん…

こ……こう？
ぐりぐり
ぐりぐり
ぬちゅっ
あっ……！


な…なにっ
これっ…!?
どうくん
きっ
そ…そう…
上手…
どうくん
ぎっ
自分が
気持ちいい
角度見つけて
擦りつけ合うの…


あ…あぁっ…
ぎっ…
どくどく
あっ…
あんっ
どくどく
あふっ…
んっ…んっ！
ぎっ…


あ…あぁっ…
ぎっ…
あっ…
あんっ
どくどく
あふっ…
んっ…んっ！
ぎっ…
どくどく


あ…あぁっ…
ぎっ…
とろ～
あっ…
あんっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
とろ～
あふっ…
んっ…んっ！
ぎっ…


ああ…だめっ…
こんなのっ
ああ…だめ…
気持ち…いい…


あっ…
すごい
これっ…
きっ
ここっ
どくん
どくん
ああ…もっと
押し付けてっ
どくん
きっ


うわあ…
どうして？
クリトリスと
クリトリスを
押し付け合ってる…
どうして？


どっくん。
きっ…
ぴん
や…
あ
ぬぷっ…
ぬぷっ…
ふみ
あ
どっくん。
ぬぷっ…
きっ…

色んな…角度で…
ぐっ…
きっ…
ぐっ…
きっ…


二人とも…
きっ…
どうくん…
どうくん…
僕の事なんか
忘れたかのように…
必死に…


気持ち…
良さそう…
きっ
どうくん
ぬちゅ
ぬぷっ
きっ…
どうくん


きっ
どくん
どくん
ぬるっ
ぬるっ
ぎっ
どくん
どくん


2匹のメスが
繋がったまま
悶え合う
このプレイは…
どうぐ…て…
どうぐ…て…


どうくん…
きっ…
あっ
あっ
あっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬぷっ
きっ…
どうくん…


どうくん…
きっ…!
ああ…
や…やば…い…
かもっ…
どうくん…!
ぬるっ…
ぬりゅっ…
ぬぷっ…
きっ…!


あっ…
ぴくっ
ぬるっ
ぬりぬり
ぬるっ
きっ…
どうぞ…
どうぞ…


突然…
予告なく――
ああっ…
あっ…
ひくっ…
ひくっ…
ぬりゅっ
きっ…
とろ～ん…
とろ～ん…


ゆり菜さんだけ
先にイったり…
んんっ…
んっ…
ひくっ…
とろ〜ん…
ぴくっ…
ぬるっ…
ぬりゅっ…
きっ…
ぬりゅっ…
とろ〜ん…


あ…やば…
どっくん！
くる…
びくっ
びくっ…
ぎっ…
きちゃう
そうかと思うと
後を追うように―
どっくん…


あっ…あっ…
ひくっ
ぬちゅっ
ぎっ…
あぁっ…
どうくん！
どうくん！


杜戸先生も
激しく
体を痙攣させて
あっ…あっ…
一人で
イったりして…
どうぞ
どうぞ

ただただとうくる…
生々しい…
ひくっ…
ぬちゅっ…
ぬりゅっ…
ぬぷっ…
きゅっ…
とうくる…


快楽を求めあう
儀式へと…
昇華していった…
とろ～ん…
とろ～ん…


あっ…あぁっ…
どくどく…
びくっ…
ぬちゅっ
ぬぷっ…
きっ…
びくっ…
ぬちゅっ
どくどく…

はあっ
…ああっ…
ひくっ…
ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ

ぎゃあああ…

ぎゃあああ…


どうして…
なんでよ…


どうくん？
…わあ…
股の間…
ぐちょぐちょで
すごいことに…
…なってる…
どうくん。


ちゅっ
ちゅっちゅっ


…んっ…
ちゅぱ
…ふっ…
ちゅぱ


…は…ん…
どうして…
…んっ…
どうして…

…んっ…

どうぞ？

んふっ…

どうぞ？


…ん…っ…
…あぁ…
どうくん…
んふっ…
どうくん…


…これだ…
どくどく
どくどく

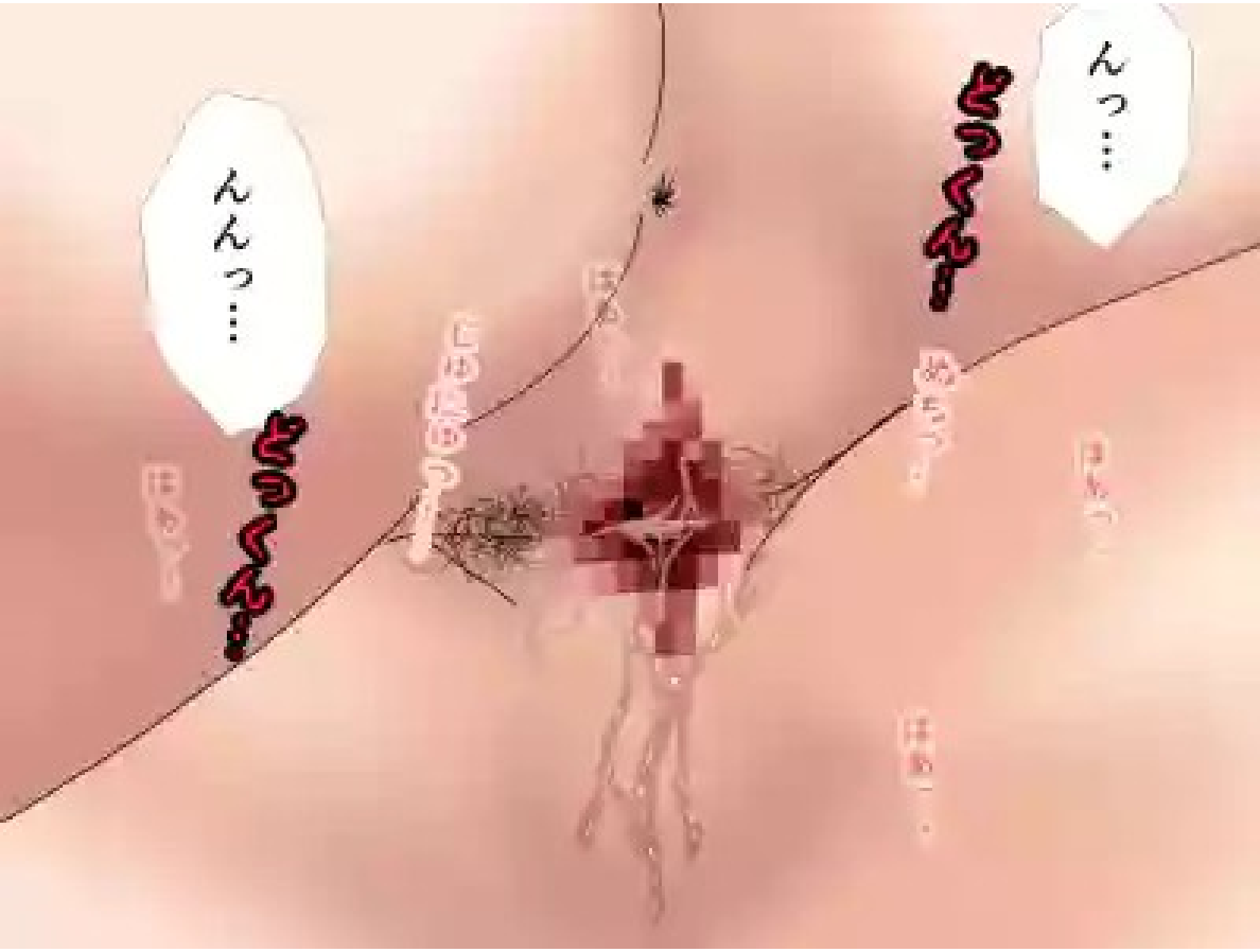

どっくん！
僕が
見たかったのは…
はぁっ…
どっくん！

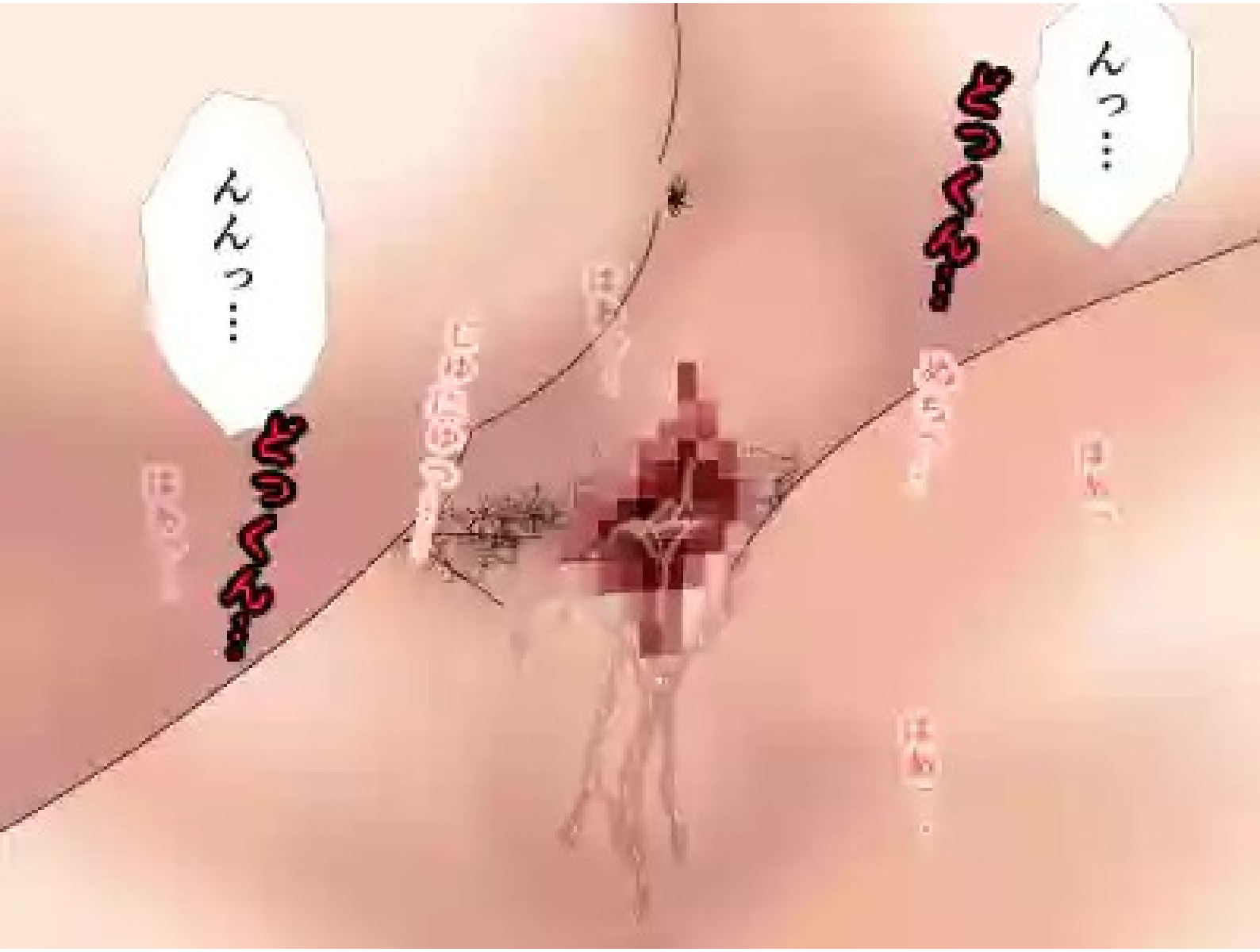

二人の…
ぬる
ぬちゅ
はぁ…
どっくん…
はぁ…
どっくん…

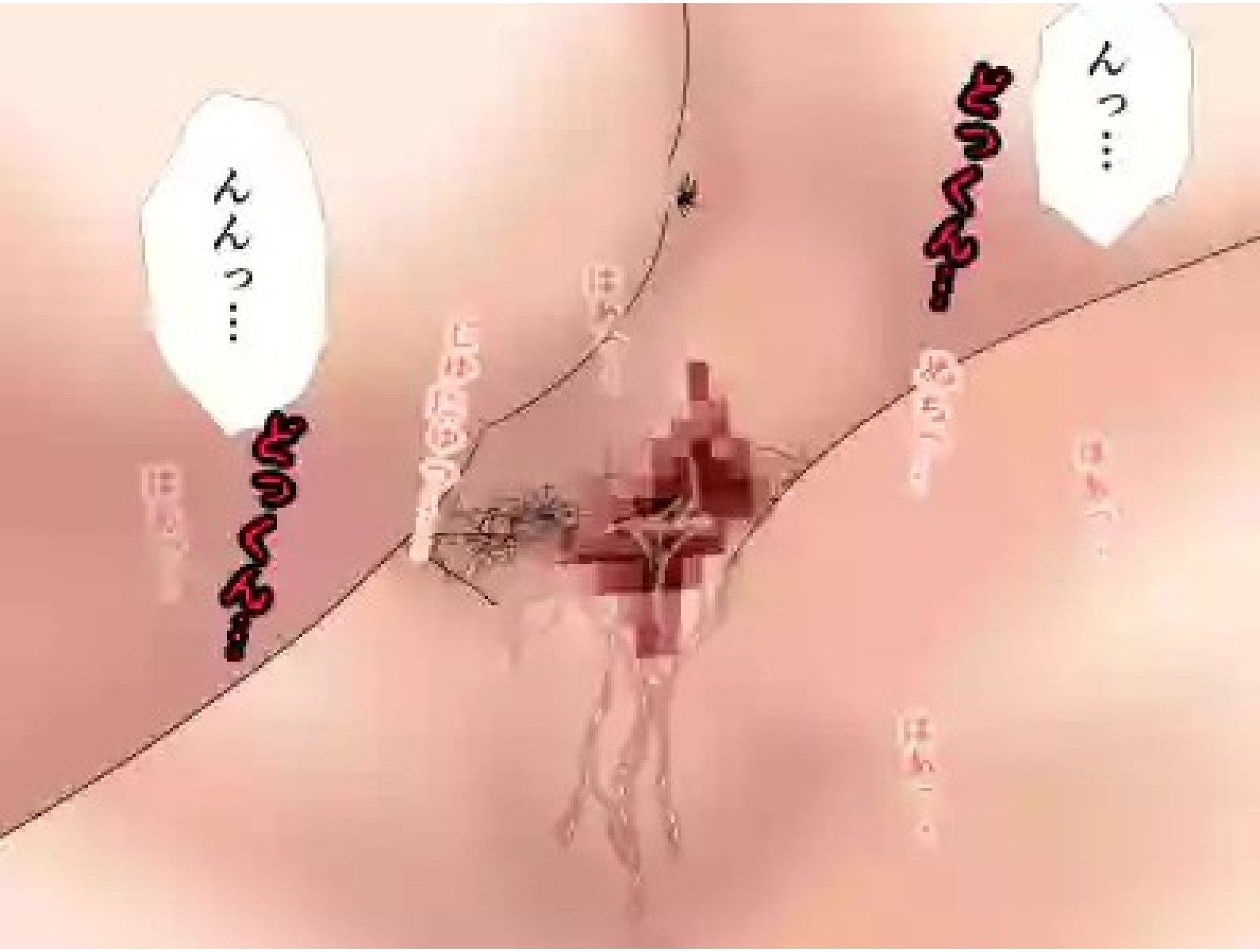

ハァハァ…
ハァハァ…


一心不乱にレズってる…
どうくん…
ぴちゃ
ぬちゃ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
どうくん…


この景色
だったんだ…！
どくどく
どくどく


んっ…
ぐりぐり…
んんっ…
ぐりぐり…


んっ…
ぐぐぐ…
んんっ…
ぐぐぐ…


んっ…
ぐりぐり…
んんっ…
ぐりぐり…

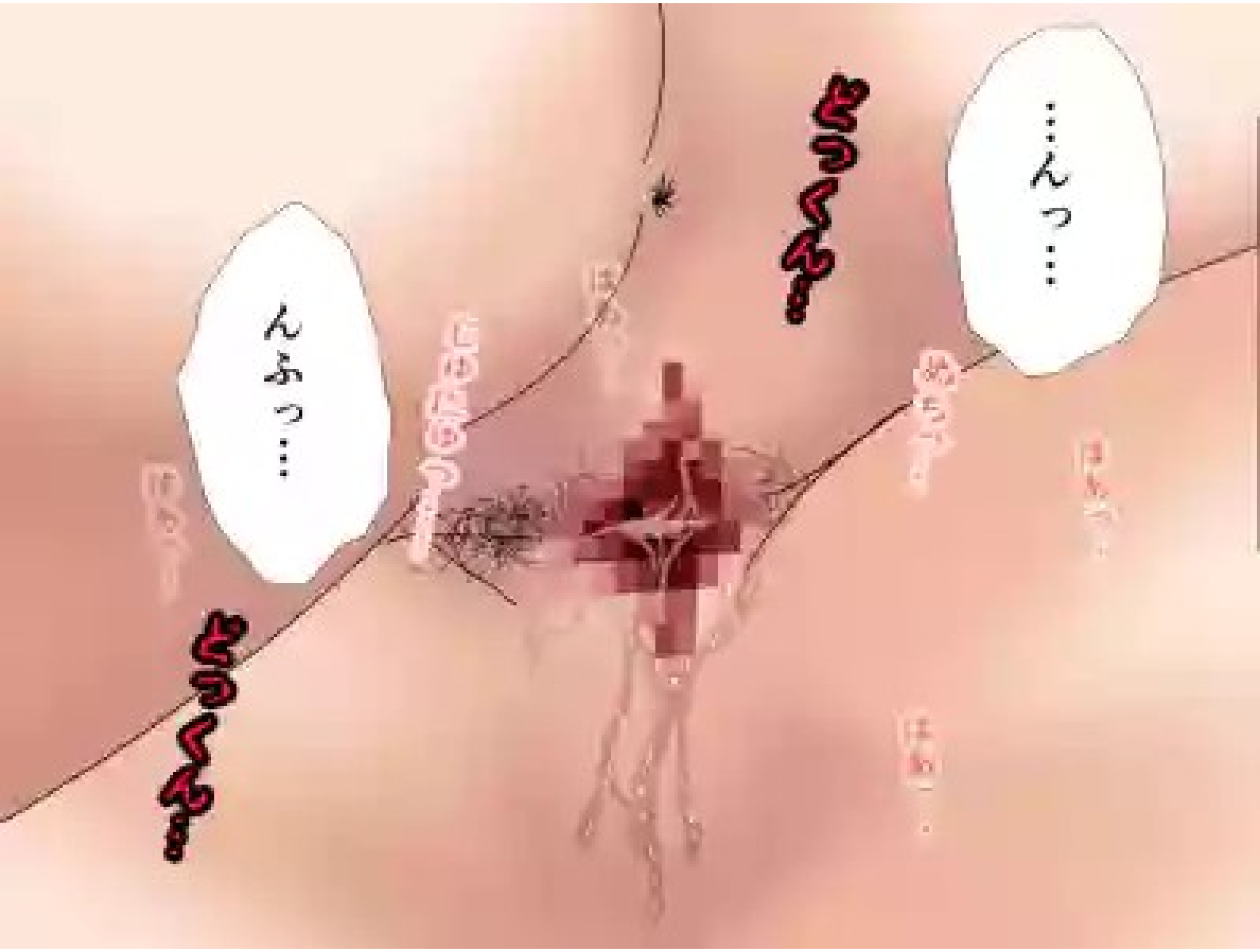

はあむっ…
どうぐん？
めちっ
あふっ…
んっ…
ぬちゅっ
んんっ…
どうぐん？

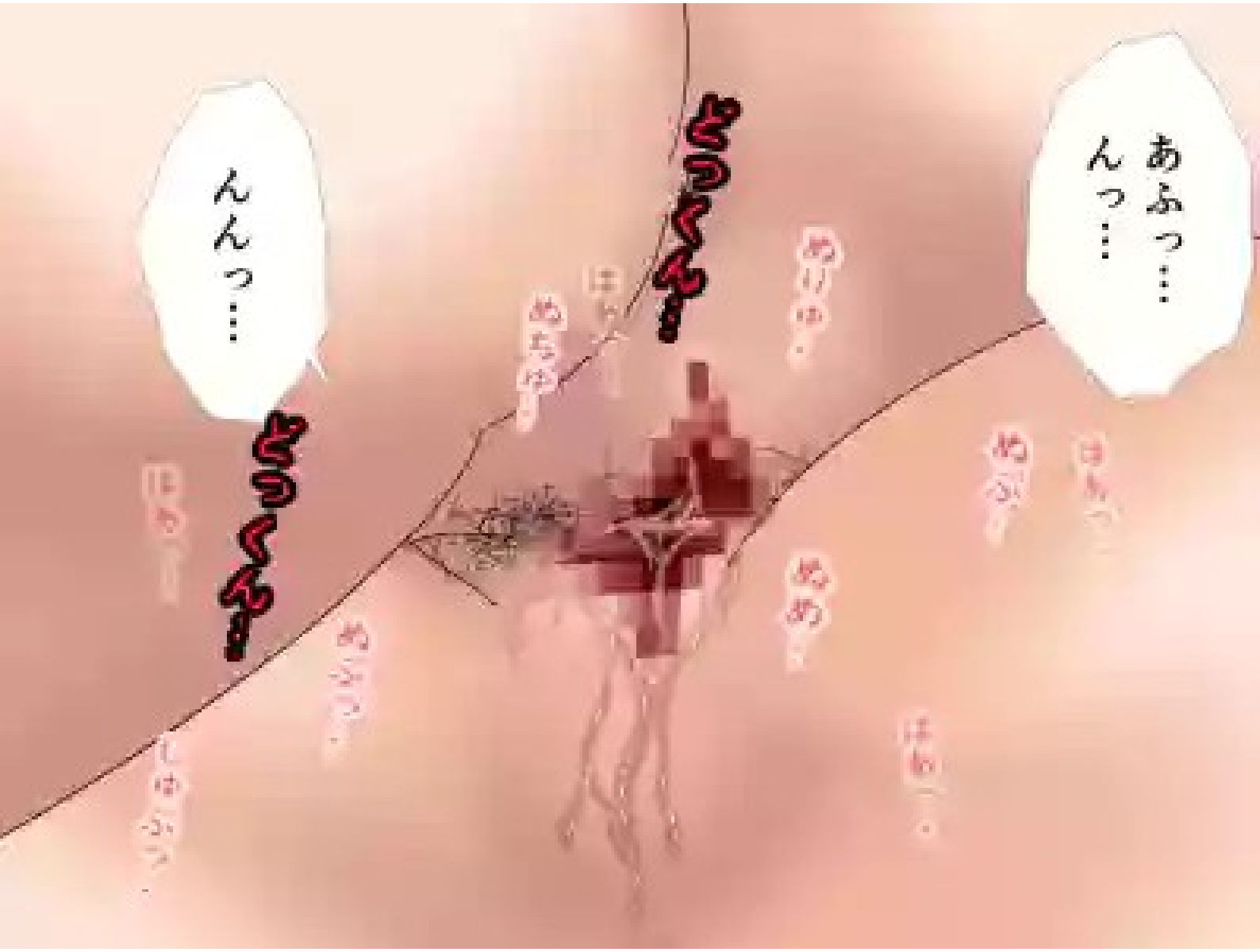

あんっ…
どっくん…
す…すご…い…っ
んんっ…
どっくん…


あふっ…
んっ…
どくどく
んんっ…
どくどく
ぬぷっ
ぬめ
ぬちっ
ぬぷっ
しゅにゅっ…


はあ…んっ
ま…またっ…
く…クリが擦れて…っ
どくんっ
ぬるっ
ぬめっ
ぬめっ
ぬるっ
しゅっ
しゅっ
はむっ…んんっ…
んんんっ…！
どくんっ


あふっ…
んっ…
どうぞ
んんっ…
どうぞ


…んっ…
どくん…
んふっ…
どくん…


あふっ…
んっ…
どくん
んんっ…
どくどく

ああっ…
んっ…
あんっ…

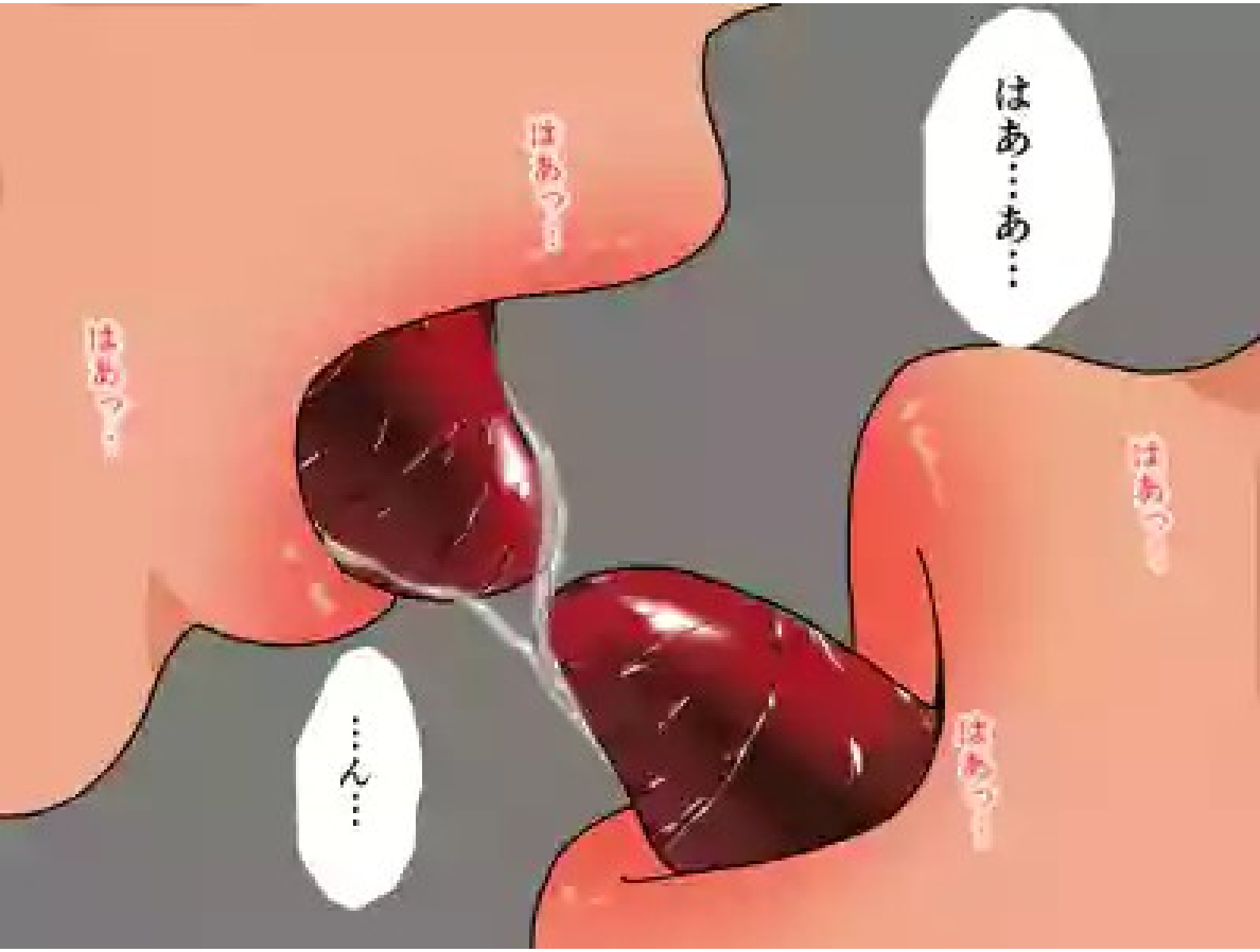

はあっ…!
はあっ…!
ぐちゅ…
はあっ…!
はあっ…!
ぐちゅ…


こんな…
世界があるなんて…
知りませんでした…
はあっ…
はあっ…
ぴくっ…
ぴくっ…
はあっ…


ふふ…
男とヤルのとは
また違うでしょ…
はあっ…
…ん…
はあっ…
はあっ…
はあっ…


あふっ…
んっ…
どくどく
んんっ…
どくどく
ぬぷっ
ぬめ
ぬちっ
ぬぷっ
しゅにゅっ…


はあむっ…
あふっ…
んっ…
はあっ
んんっ…
はあっ
ぬちゅ
ぬふ
ぬちゅ
はあっ
はあっ

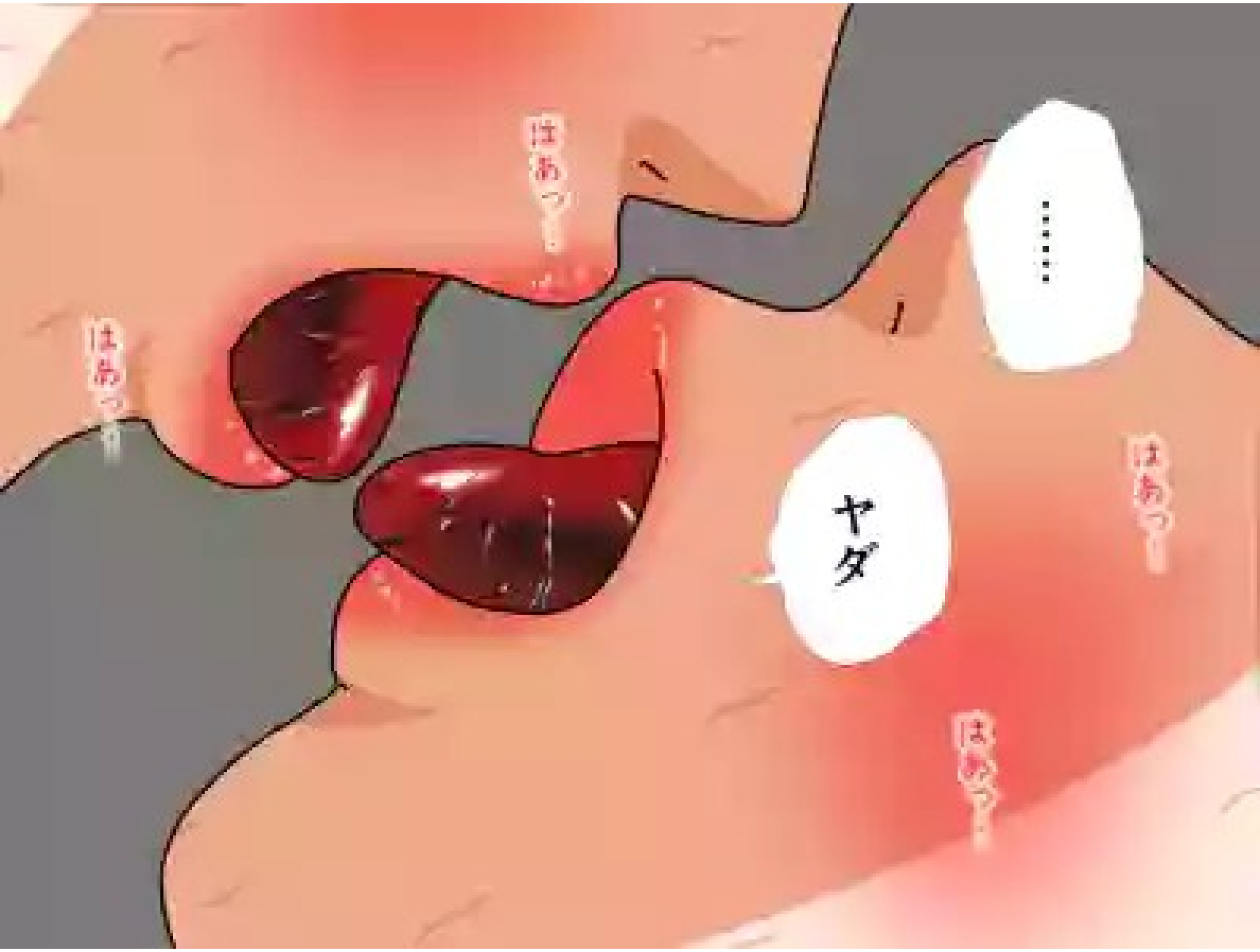

はあ…あ…
はあっ！
はあっ！
はあっ
はあっ！
…ん…


ねえ…今日だけ
じゃなくて…
はあっ…
はあっ…
はあっ…
また…
シテください
ますか…？


…どうしよう
かしら
はあ…
はあ…
はあっ…
はあっ…
そうだ
彼の「恋人」の座を
譲ってくれるなら
考えても良いわよ…

……っ！
はあっ…
はあっ…
はあっ…
はあっ…


……
はあっ…
ぬちゅ…
ぬっ…
ぬめ…
はあっ…
しゅ…
ぬりゅ…
はあっ…
ぬちっ…

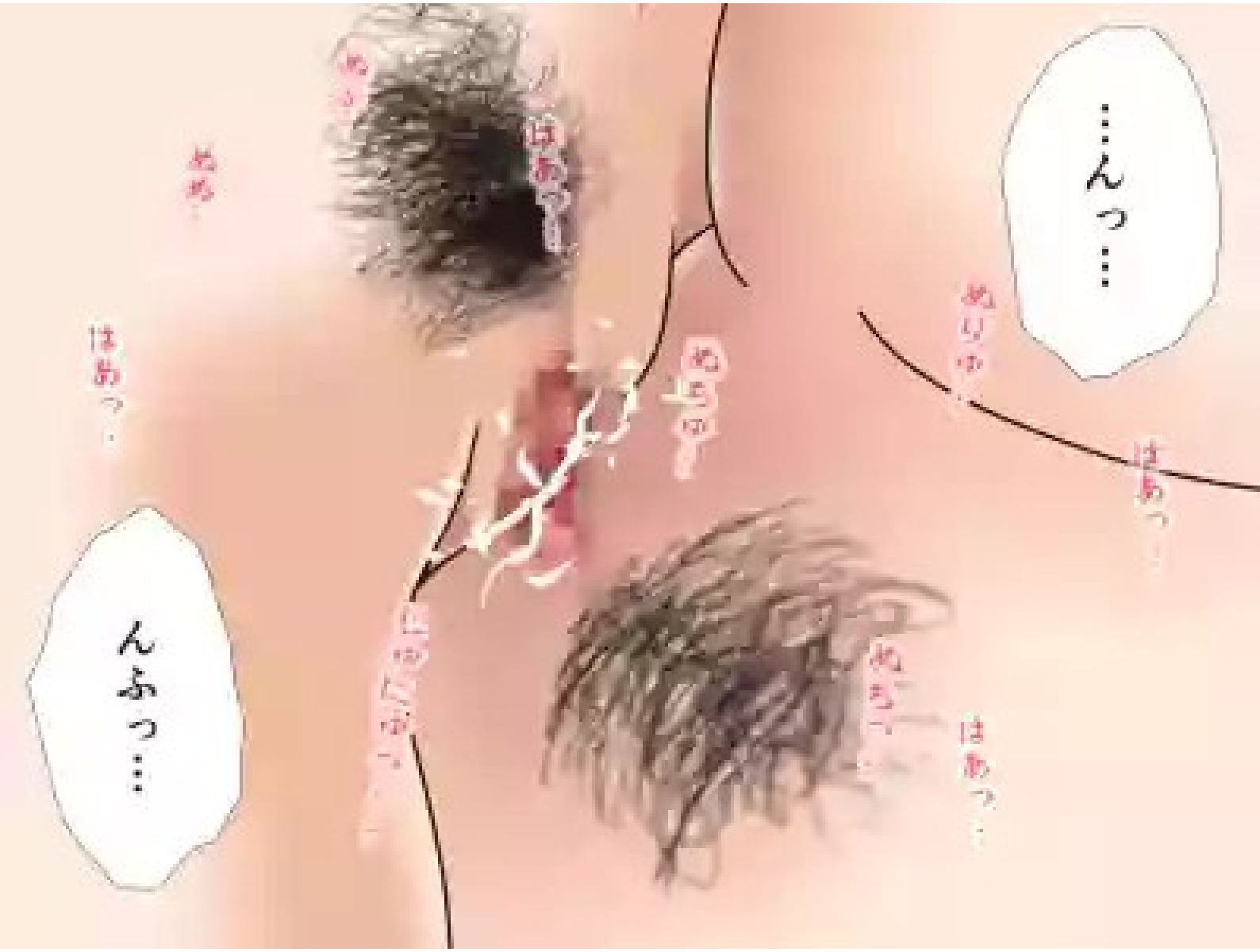

はあっ
はあっ
……
はあっ
ヤダ
はあっ

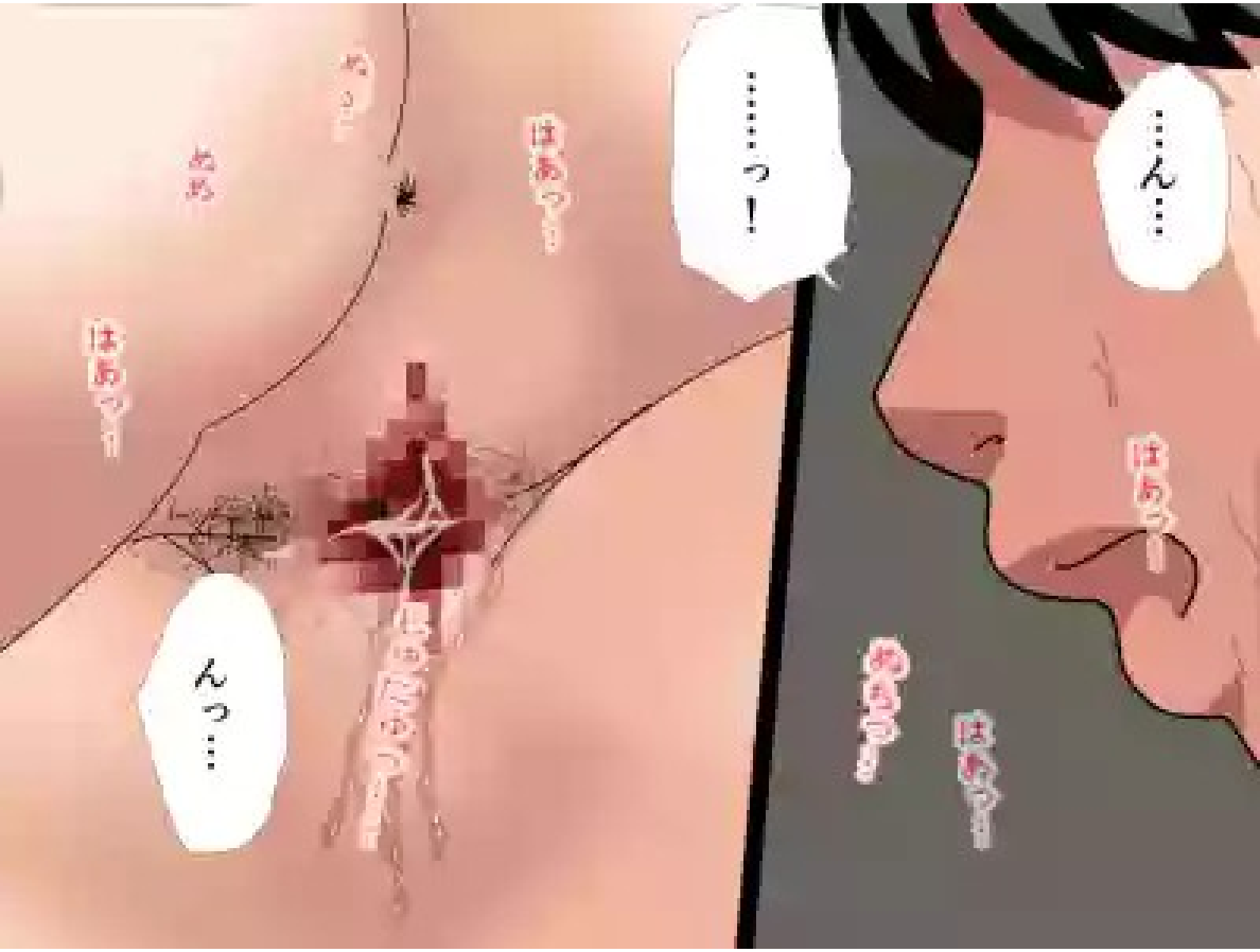

…ん…
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
んっ…

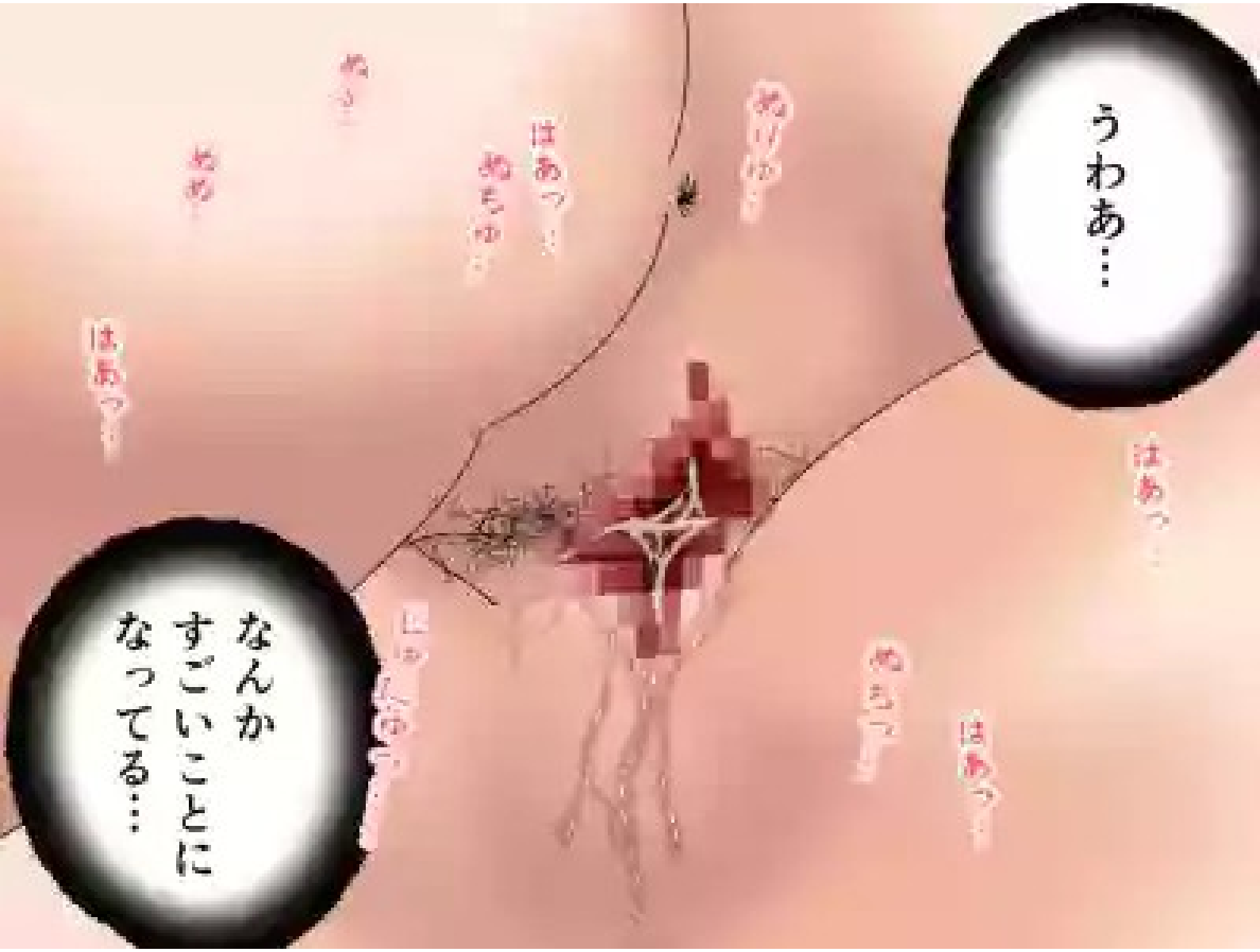

あふっ…
んっ…
どくどく
んんっ…
どくどく
ぬぷっ
ぬめ
ぬちっ
ぬぷっ
しゅにゅっ…

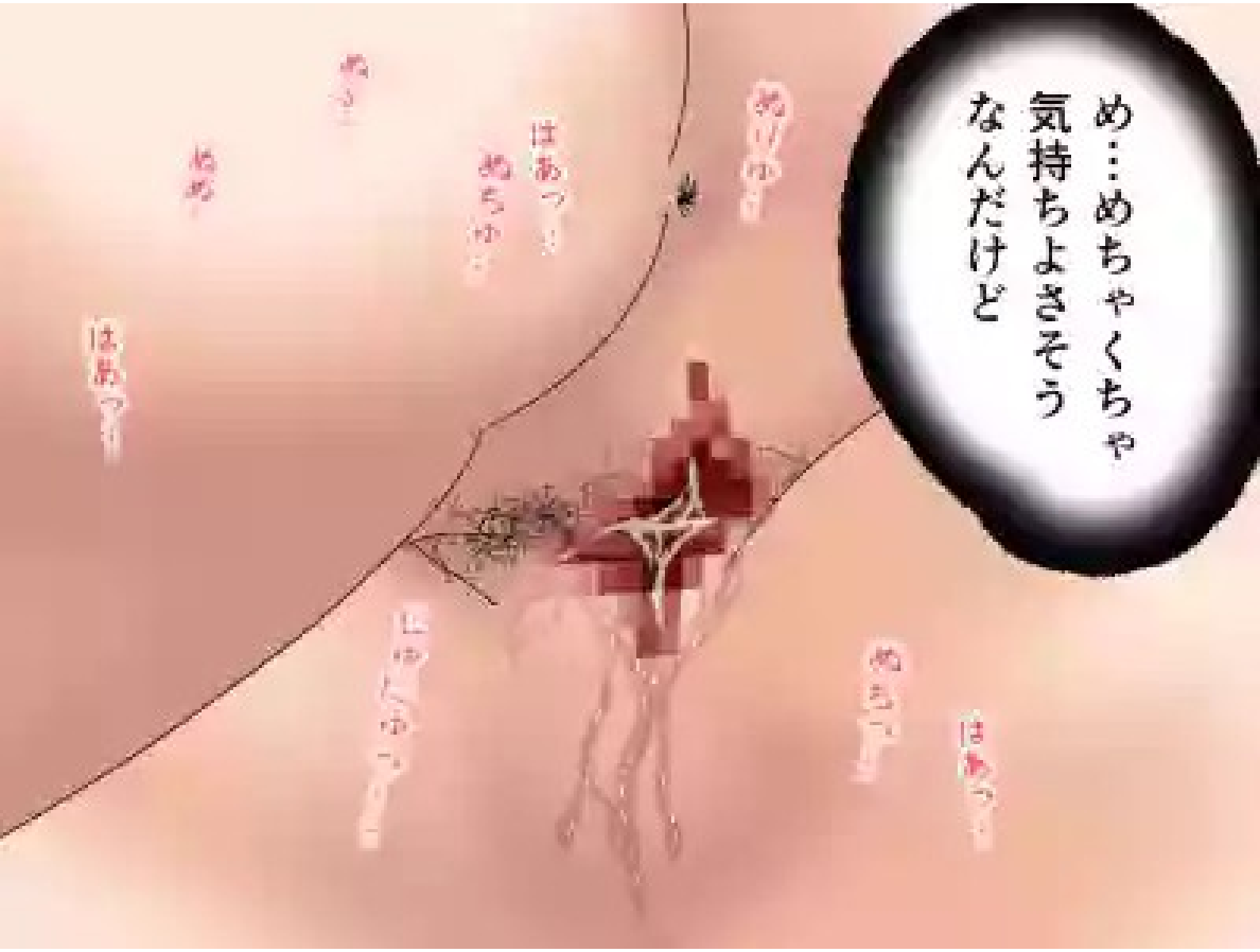

…ん…
はあっ…
んっ…


…ん…
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬる


…んっ…
はあっ…
ぬりゅ
はあっ…
ぬちっ
はあっ…
んふっ…

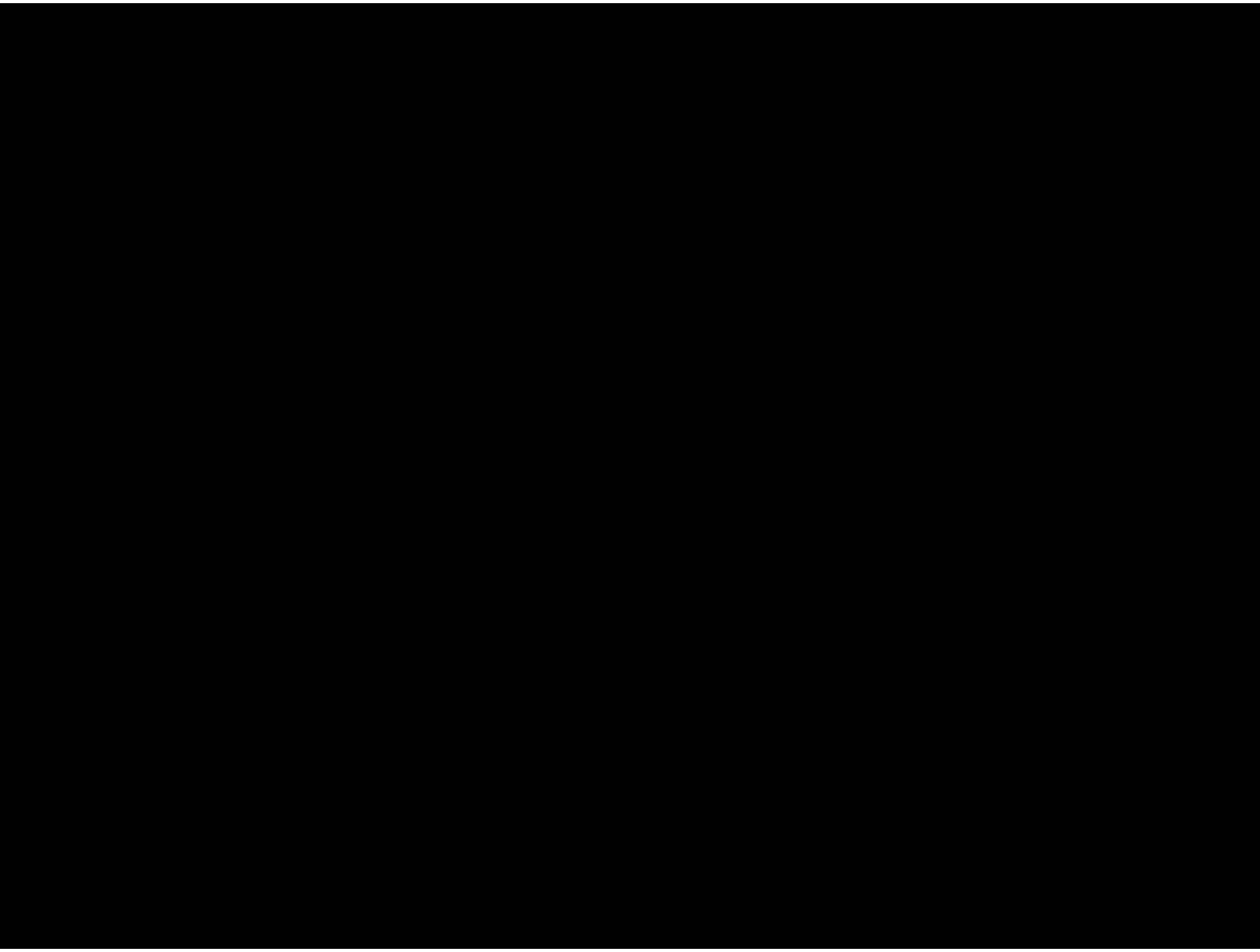

……ん……
……っ！
はあっ…
ぬるっ
ぬるっ
はあっ…
はあっ…
はあっ…
ぬるっ
ぬるっ
はあっ…
んっ…


うわあ…
はあっ…
ぬりゅ…
はあっ…
ぬちゅ…
ぬる…
ぬめ…
はあっ…
ぬりゅ…
はあっ…
ぬる…
なんか
すごいことに
なってる…


め…めちゃくちゃ
気持ちよさそう
なんだけど
はあっ…
ぬちゅ…
ぬるっ
ぬめ
はあっ…
ぬりゅ
ぬるっ
はあっ…
ぬちゅ…


…あんっ…
んふっ…
はあっ
ぬりっ
ぬらっ
……
んっ…
んんんっ！

い…
挿れて
ええええ…！
はあっ…
ぬりゅ
ぬにゅ
はあっ…
ぬりゅ
ぬにゅ
はあっ…
ぬりゅ
ぬにゅ




…い…
はあっ…
挿れ…たい…


…その…
マンコに
挿れたい…っ
もう我慢
できない…っ


二人の
レズプレイ
観てたら
たまんなく
なってきた…
もうずっと
チンポが
ガチガチなんだ…


……
ぬっ
はあっ
ぬちゅ
はあっ
はあっ
ぬちっ
……
はあっ


…も…
もういいよねっ？
はあっ…
…こ…
このまま
挿れるよっ？
ふ…
二人が何を言っても
もう挿れるからねっ


はあっ
ぬるぬる
はあっ
はあっ


はあっ…
はあっ…
はあっ…
はあ…


僕が叫んだ後…
しばらくの静寂…


やがてふたりは
黙って…
体勢を変え―


はあっ…
はあっ…
はあっ…
はあっ…


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ


はあ…
はあ…
はあ…
はあ…

気がつくと目の前には

はあっ

はあっ…

レズプレイの成果で

濡れそぼった…

愛液まみれの…

はあっ…

はあっ…

はあっ…

ぐちょぐちょの
二つのマンコを
僕に見せつけて…


「さあどちらを選ぶの？」
はあっ…
はあっ…
はあっ…


そう言わんばかりの
表情で…
はあっ…
はあっ…


僕の決断を
ただ黙って待つ…
はあっ…
はあっ…
はあっ…


発情中の
二人が並んでいた
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…

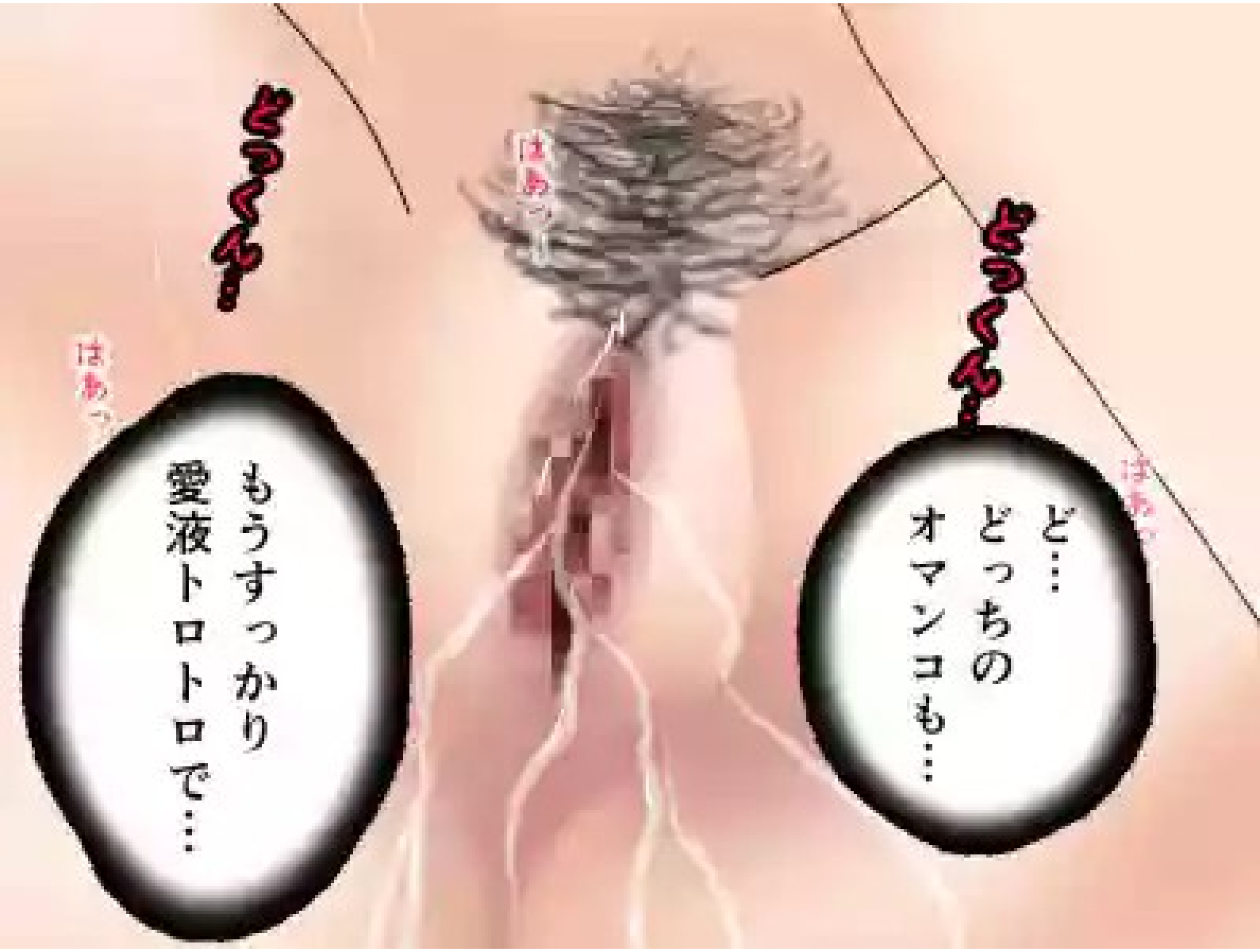

……
……
はぁっ
はぁっ
はぁっ

杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

～ふたなりの淫魔物語～

どっくん…
はあっ…
どっくん…
はあっ…
はあっ…
はあっ…


ど…
どっくん…
はあっ…
どっくん…
はあっ…
はあっ…
どっちに挿れる…？


どっくん…
ど…
どっちの
オマンコも…
はあっ
はあっ
どっくん…
もうすっかり
愛液トロトロで…
はあっ


最高の状態だ…！
どっくん！
はあ〜
どっちも
気持ちよさそう…
どっくん！
はあ〜


ああ…だめだ！
どっくん。
はあっ
はあっ
どっくん。
はあっ
もう…
チンポ我慢できなくて…
あれこれ深く考えてる
余裕がないっ…


その時…
ゆり菜さんが
杜戸先生の方を
見て…
どっくん…!
どっくん!
うなづいた…


それを見て…
……っ！
どっくん
どっくん
はあっ
はあっ
どっくん
何かを感覚的に
理解した僕は―


気が付くと
もう杜戸先生の前に
立っていて…
どうぞ？
はあ…
はあ…
はあ…


ああ…嬉しい…！
どうくん…
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
来て…


……
どうして？
はあっ
はあっ
はあっ

そのまま…
どうぞ？
はあっ…
はあっ…
くちゅ…
はあっ…
はあっ…
どうぞ？
一気に！

…あひっ…

ずっ…！

どくどく…

はあっ…

はあっ…

どくどく…

はあっ…

いっ…


…あっ…
きたっ…
ひ…さしぶり…っ！
どくんどくん
どくんどくん
はあっ…
はあっ…

……！
確かに…な…
どくん…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
どくん…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…


杜戸先生の膣内…
久しぶり…
…かも…
とろ～ん
とろ～ん
はぁ～
はぁ～
はぁ～
はぁ～
はぁ～
はぁ～
はぁ～
はぁ～


杜戸先生…
僕の初めての人…


学校生活の中で…
一番初めに「母性」を
感じさせてくれた女性


僕だけじゃなくて
学校の男子みんなの
憧れだった
この美しい女性（ヒト）は―


実は意外と
嫉妬深かったり、
独占欲も強くて…
話があるんだけど
いいかしら…？


感情の起伏が
激しかったりする…
怒って…
…ないわ…
中身は
どこにでもいる
普通の…女性…で…


そんな彼女を…
いつしか僕は…
随分と…放って
おいてしまって
いたかもしれない…


ああっ
好きっ…！
やっぱり…
これっ…
好きいっ…！


そう言いながら
彼女の瞳は…
好きっ…！
大好きっ…
涙で
潤んでいたようだった


お…ねが…い…！
キ…ス…
して…っ

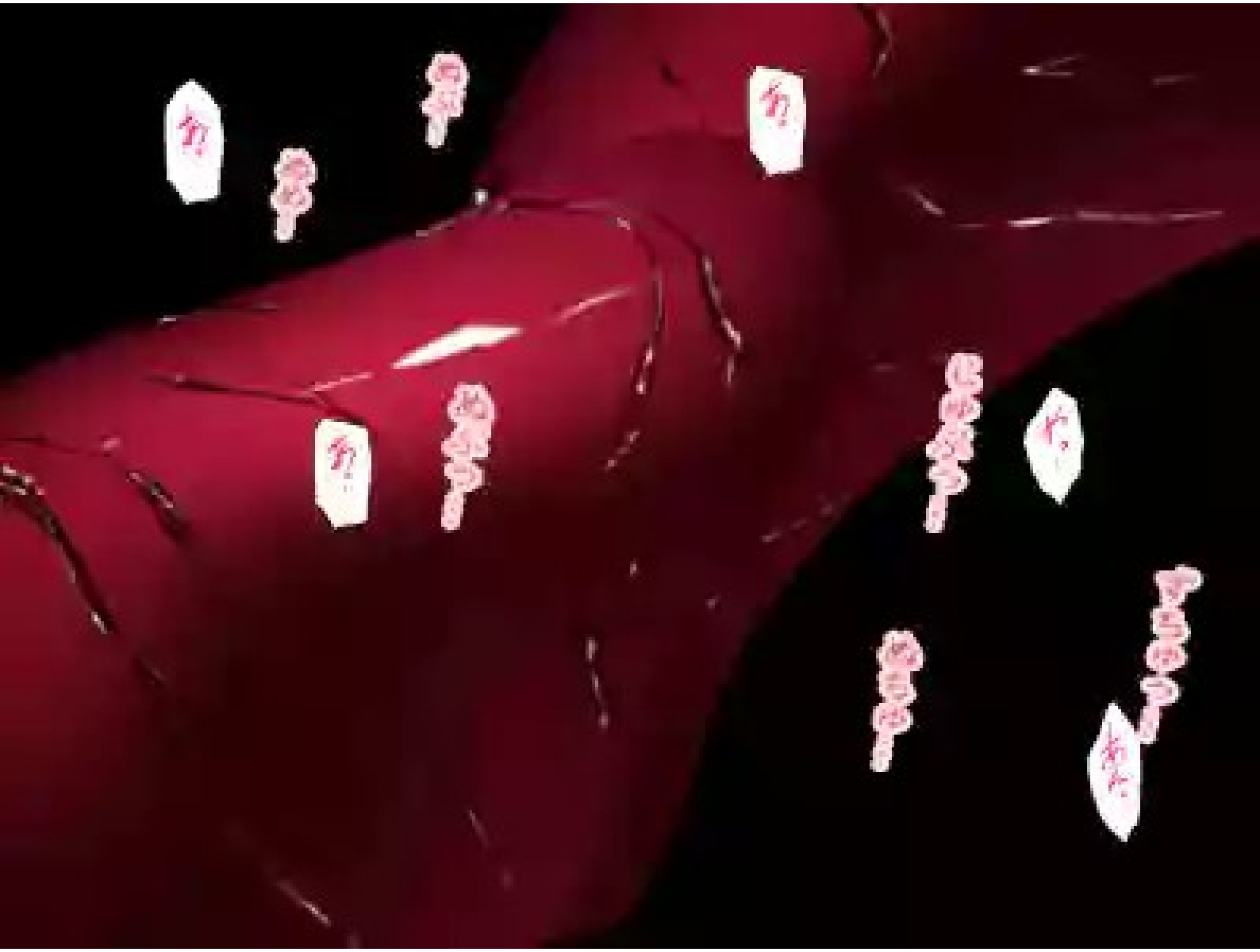

は…っん！
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ


うわ…あ…
これ…
…いい
な…


キスしながら
正常位…


前傾姿勢になって…
より深く奥までチンポが突き刺さって…

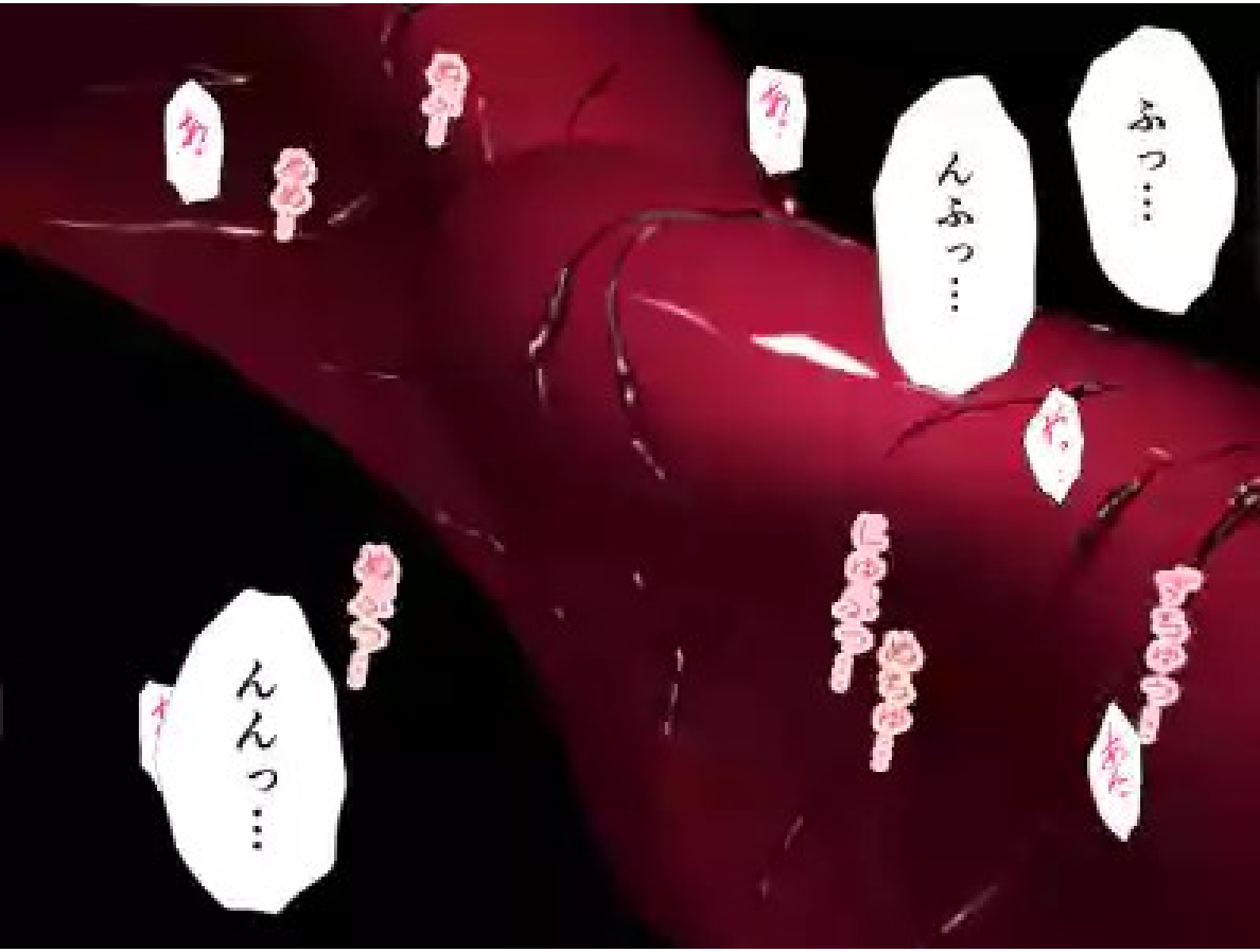

ぐっぐっ
ぐっぐっ




舌と…チンポで…
目の前の女の
すべてを
味わっている
感覚っ…
ふっ…
んっ！


ふっ…
んんっ…


うわあ…
なんか
すごいね…

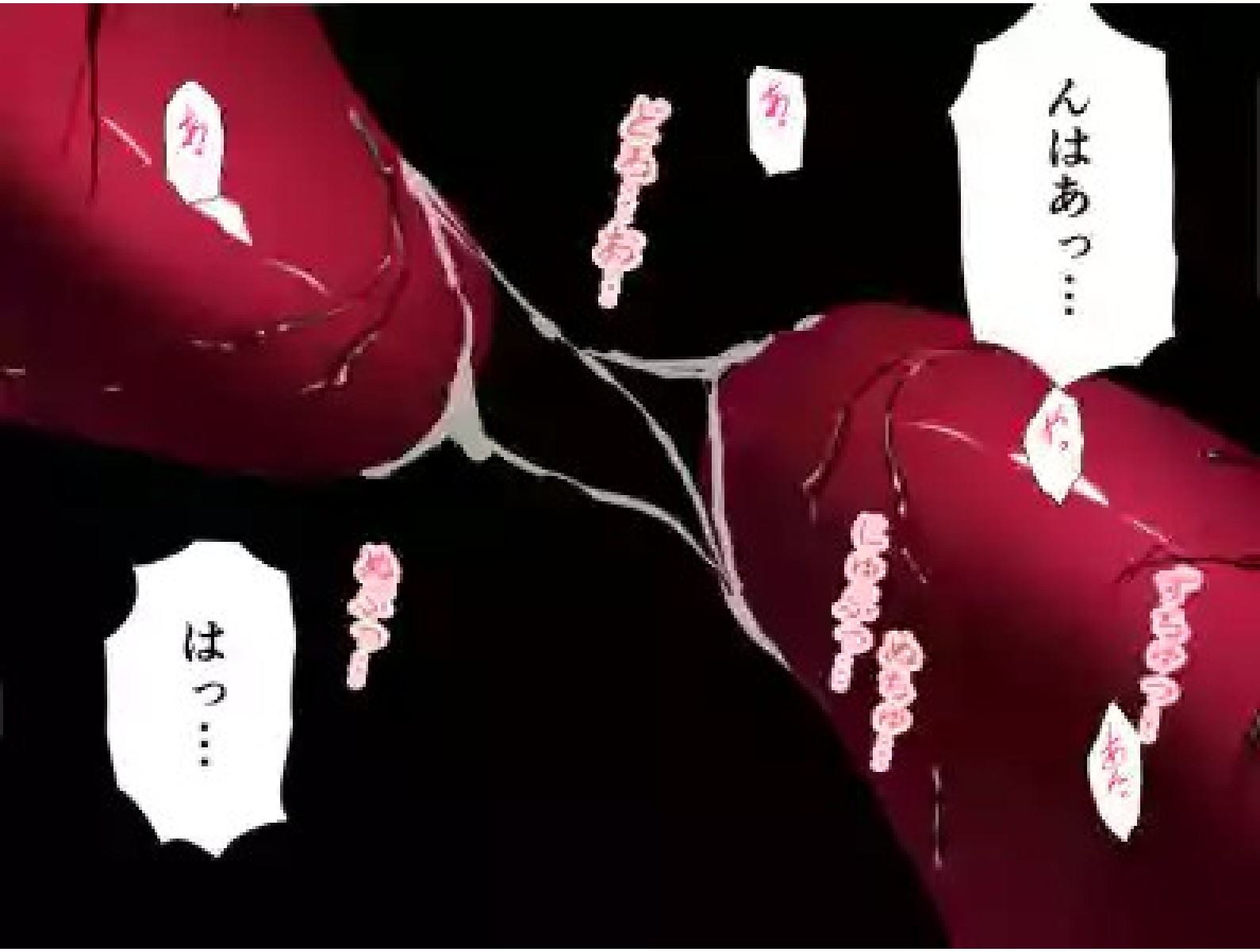

ふっ…
んふっ…
んんっ…


ああ…っ…
やっぱり
大好きだ…


男なら
だれでも
惚れちゃうような
超美人さんなのに…
こんな実は
中身は少女みたいな
ところも含めて…


やっぱり僕はこの女性が大好きだ…！


しゅ…
しゅきっ…！
んんんっ…
ふっ…しゅっ
しゅきいっ…！


んはあっ…
はっ…


先生…
な…なんか…
いつもより
エロい気が…


この…
ウワキモノ…
恋人の目の前で
他の女と
こんな愛しあう
セックスする？
っ…！
フッー


ふふ…
先生…気持ちいい…？
苔田…さ…


盗られちゃった…
私の
負けですね…
仕方ないから
今日は譲ってあげます


その代わり…約束通り
また…シテくださいね
今日みたいな
コト…
……っ！


私…ホントに
感じちゃったんです
こんなの
初めてでした
ハマっちゃいそう…


はむっ…
んふっ…


ん？
ぬちゅ…
んんっ…
ぬぷ…
ん？
んふっ…
ぬぷ…
ん？
ぬちゅ…
ぴ。
ぬちゅ…
ぴくん。


ん
ぬちゅ…
んんっ…
ぬぷ…
ん
んふっ…
ぬぷ…
ん
ぬちゅ…
ぐ
ぬぷ…
ぬぷ…
ん


うわぁ…
んんっ…
すごい…
んふっ…




ん
ぬちゅ…
んんっ…
ん
ぬぷ…
んふっ…
ん
ぬぷ…
ぬにゅ
ぬにゅ
ぬぷ…


まだ…
終わってなかった…


僕が…セックス…してるのに…
二人のレズは…まだ…


すごい…
…景色だ…


…マンコには
チンポが
突き刺さってる…


ちんぽで
オマンコを
味わい尽くしながら…
とろ〜ん…
とろ〜ん…


二人のレズの
景色も…
楽しんでる…
んんっ…


…幸せだ…


身体と…目で…
幸せを…
味わってる気分だ…

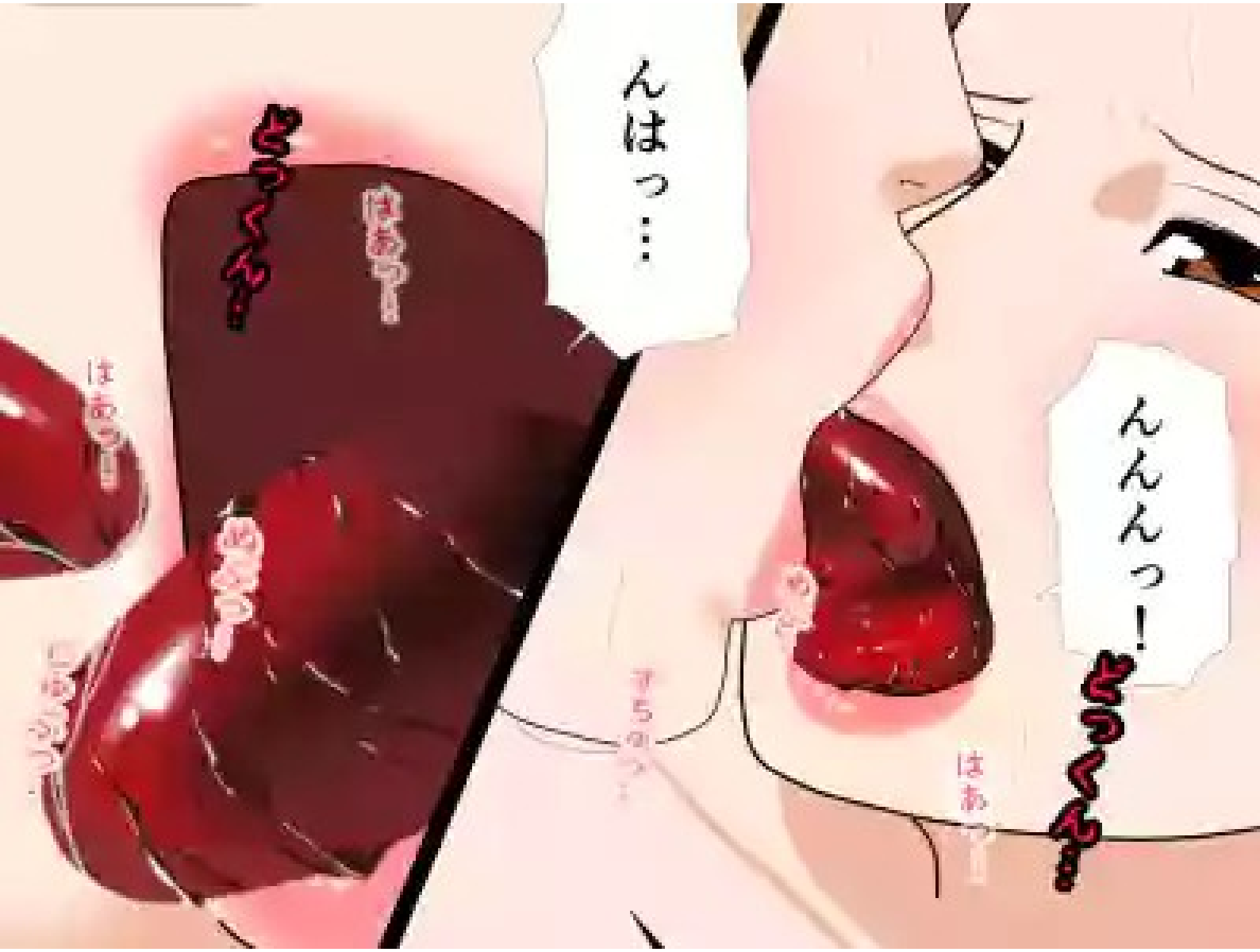

はっ…
ぬちゅ
ぬぷっ
んふっ…
んっ…


ふっ…
んんっ…


す…
ぬちゅっ…
はあっ…
どうくん…
はあっ…
…っ…！
どうくん…
はあっ…


……っ！
先生の
クリトリスを…
はあっ…
とろ～ん…
んーっ！
んんっ…
とろ～ん…
はあっ…


んんっ！
んんっ…
はあっ…
ぬっ
ぐちゅ
はあっ…
ぐちゅぐちゅ
んんっ
ふっ…
はあっ…
ぐちゅぐちゅ
ぬっ
ぐちゅぐちゅ


んんんっ！
とろ～ん
はぁ～
んはっ…
とろ～ん
はぁ～

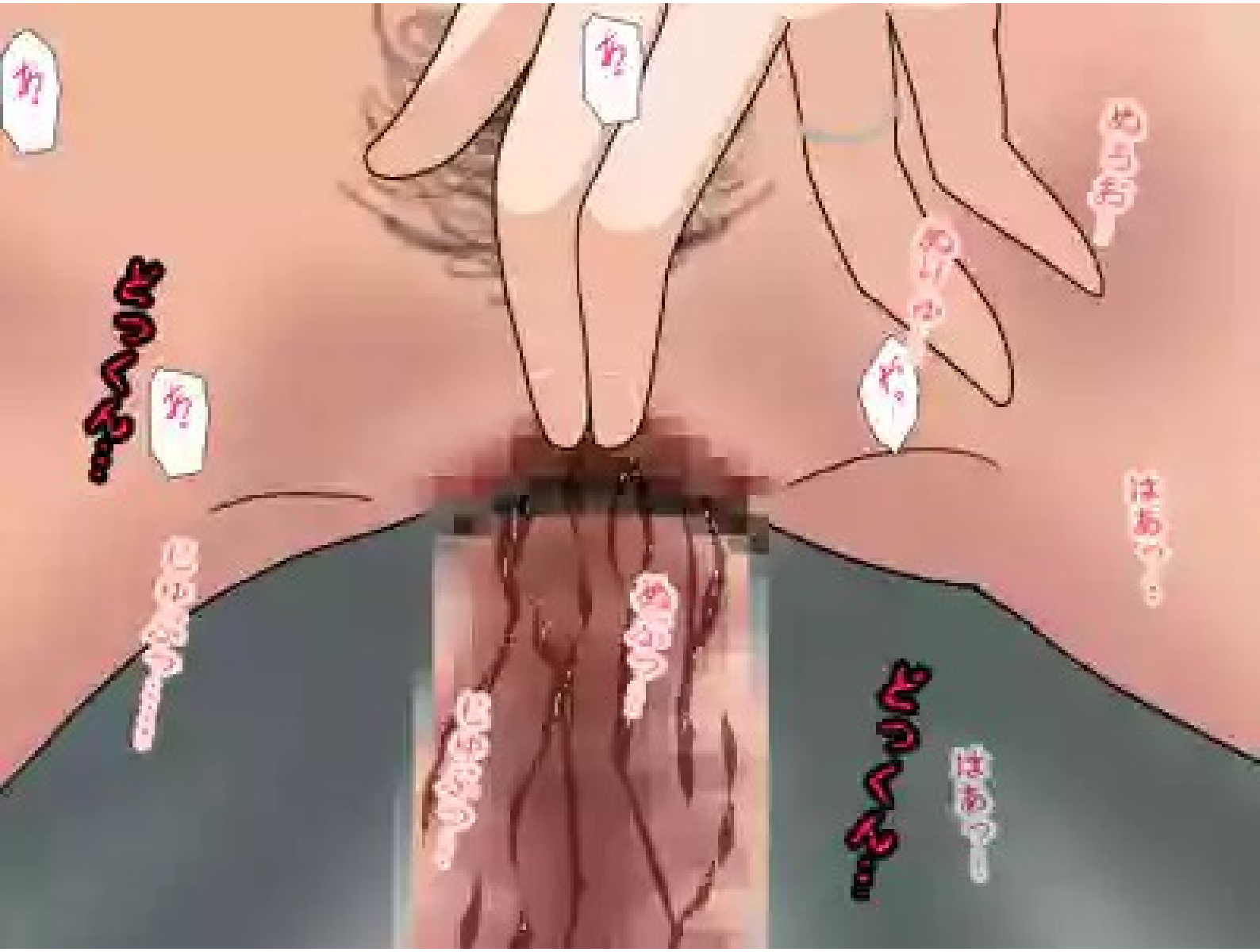

ああっ…
だ、だめっっ！
あはっ…
どくんっ
どくんっ
はあっ…
はあっ…


だ…だめよっ…
ああんっ
はあっ…
とろ～
はあっ…
か…感じすぎ
ちゃうっ…
とろ～


どくん…
どくん…
どくん…
ぬぷ
ぬぷっ…
ぬぷっ…
はあっ…
はあっ…
…っ！
やっ…
…あっ…

どうぞ…
はあっ
はあっ
…っ！
やっ…
…あっ…
しゅっ
しゅっ
しゅっ
どうぞ…


ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ


ぬっ君
はあっ…
とろ～ん…
はあっ…
とろ～ん…


勃!
勃!
ぬうっ
ぬりゅ
ぴ
はあっ
ぬうっ
はあっ


あ…ああ…
どうぞ?
あ…ひい…
どうぞ?


あー…
やばいって…
やばいやばい
やばいやばい
やばい


ぬちゃ
はあっ…
どうして…？
～～～
～～～っ！
はあっ…
どうして…？


ね…ねえっ…
ホントに
イキそう…なのっ…


お…ねが…いっ…
き、キスしながら…
イカせて…っ


ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ


動
動
んふっ
動
んん…っ
動
ぬるぬる
ぬりゅ
ぐ
はあっ
どうくる？
はあ
どうくる？


んふっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴく

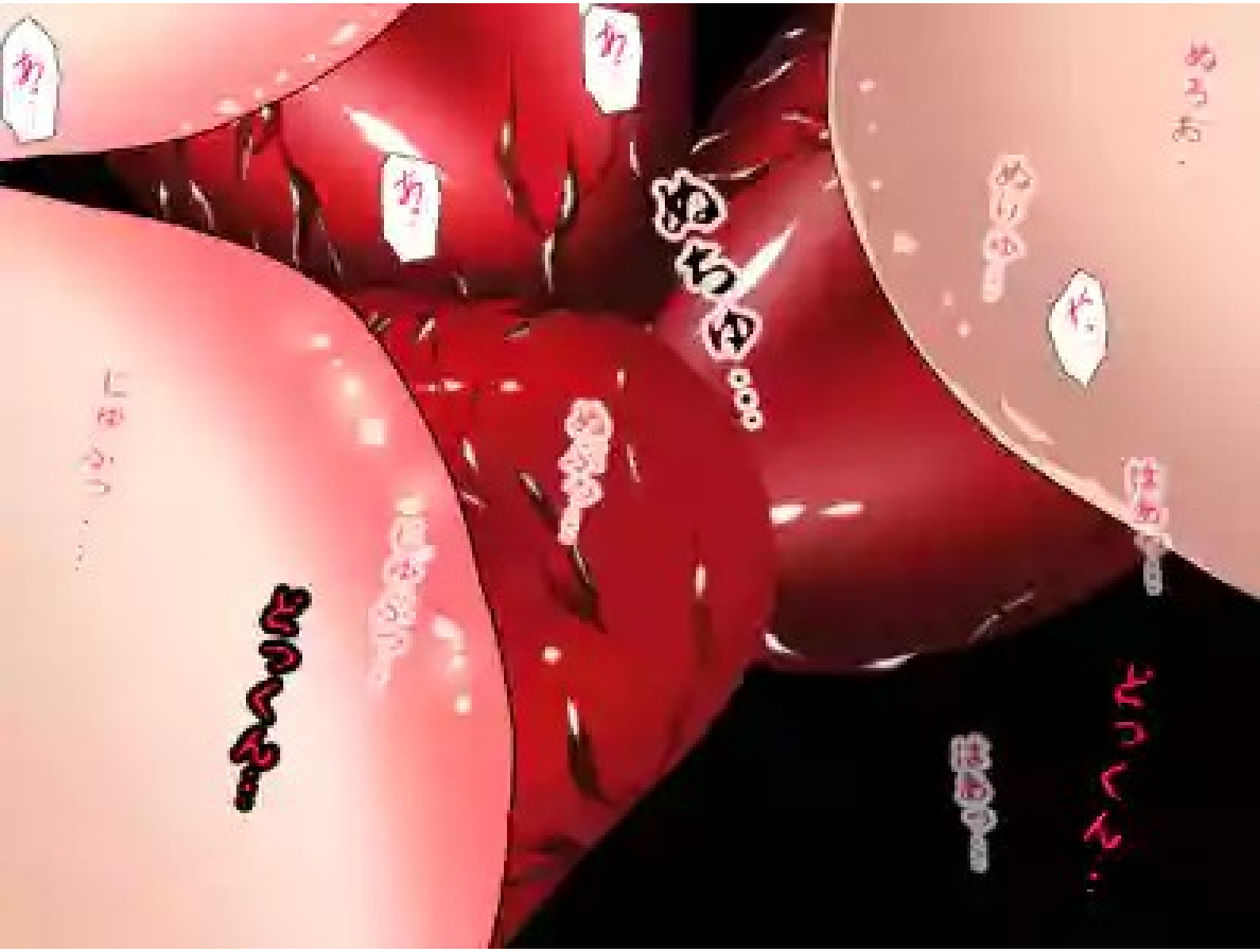

ぬろあ…
ぬりゅ…
ぬ!
ぬ!
ぬ!
ぬ!
はあ…
どうくん?
ああ…もう…
どうくん?
何が
何だか…っ


ぬろろ…
ぬりゅ…
ど
はぁっ
ぐちゅ
ぐちゅの…
どうぞ…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
どうぞ…


ぬろぉ…
はぁ…
どろどろ…
だ…
ぬぷっ
どろどろ…
だ…


ガ!?
ガ!?
ガ!?
ぐ…
ぐぐぐ…
ぐぐぐ…


いいなあ…
どうくん？
はあっ…
私も
参加させて
どうくん？


ぬろぁ…
めりゅ
ど
はぁ
どくん…
はぁっ
ぬちゅ…
ど
ど
ど
ど
にゅぷっ…
どくん…

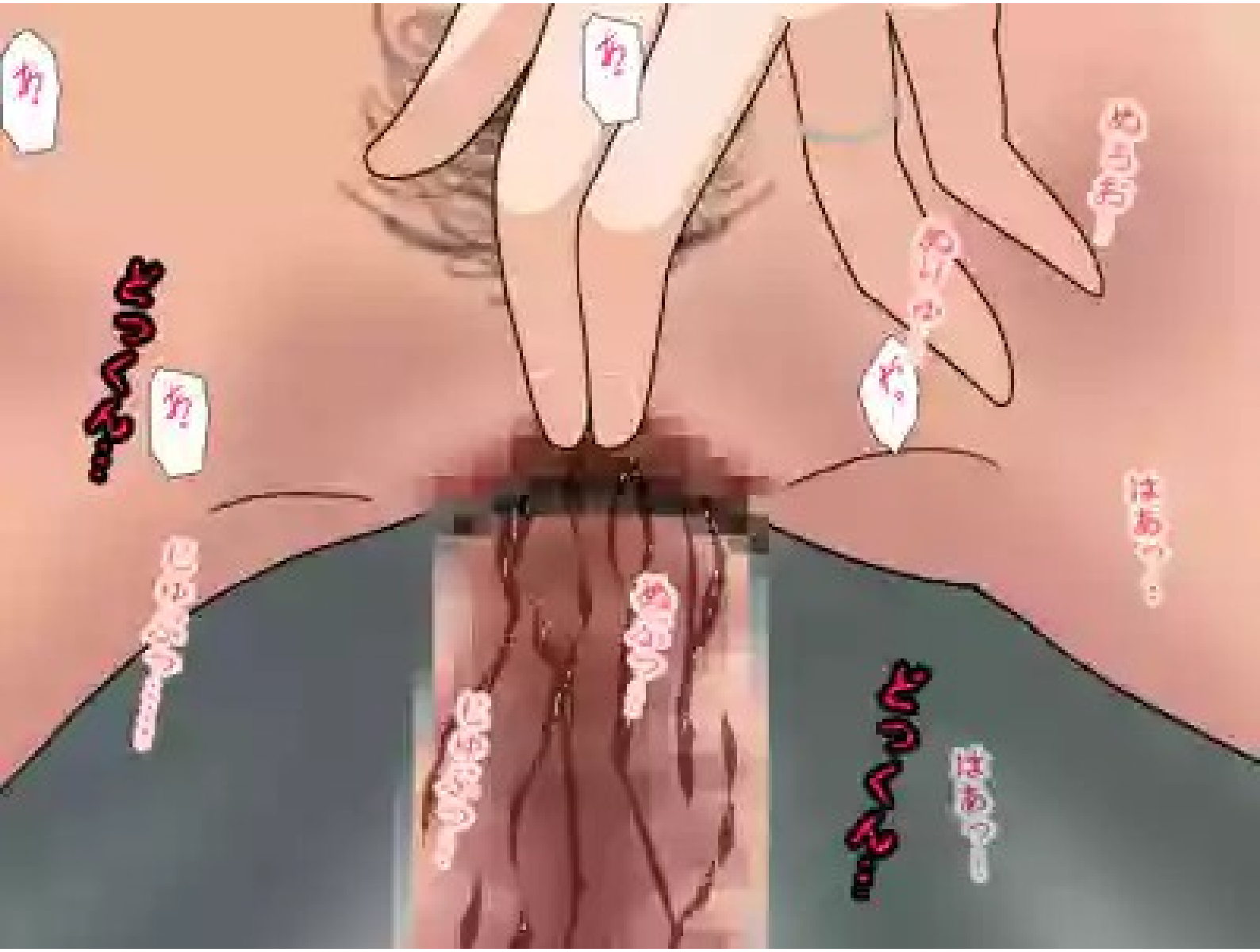

んふっ
どうくん…
んん…っ


ぬろぉ…
んふっ
ぬりゅ
ぴくっ
はぁっ…
どうくん…
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
どうくん…
んん…っ


ああ…
だめだこれっ…
どうくん。
どうくん。


ぬるり
ぬるり
ぬるり


こ……こんなのっ…
とろ～ん。
とろ～ん。


ぬっ君
はあっ…
とろ～ん…
はあっ…
とろ～ん…


さ、三人で
溶け合って…
とろ〜ぉ。
とろ〜ぉ。


全てを
感じ合った
まま…
ぁ!
ぁ!
ぁ!
ぁ!
はぁ…
はぁっ…
どうぐる?
どうぐる?
ぁ!
ぁ!


ふっ…
んんっ…


イキたいっ……
とろ～～
暖かい膣肉の奥に
全部はきだしたいっ
とろ～～


ああ…ダメ…
んふっ…んっ
イク…
ぁ?
どうくん。
ぁ?
ぁ?
どうくん。
ああ…
ぼ…僕もっ…
んふっ…んっ…


ぬろぉ…
んふっ
ぬりゅ
ぴくっ
はぁっ…
どうくん…
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
どうくん…
んん…っ


も…もう…んちゅっ
で…出そう…っ
どぴゅ～っ♡
ぬりゅ
ぬりゅ
ぬりゅ


ああっ…イクよ…
でるっ…んふっ…
どうくん？
わ…私も…
も、もう…
限界…っんっ…


ぐっぐっ
ぐっぐっ

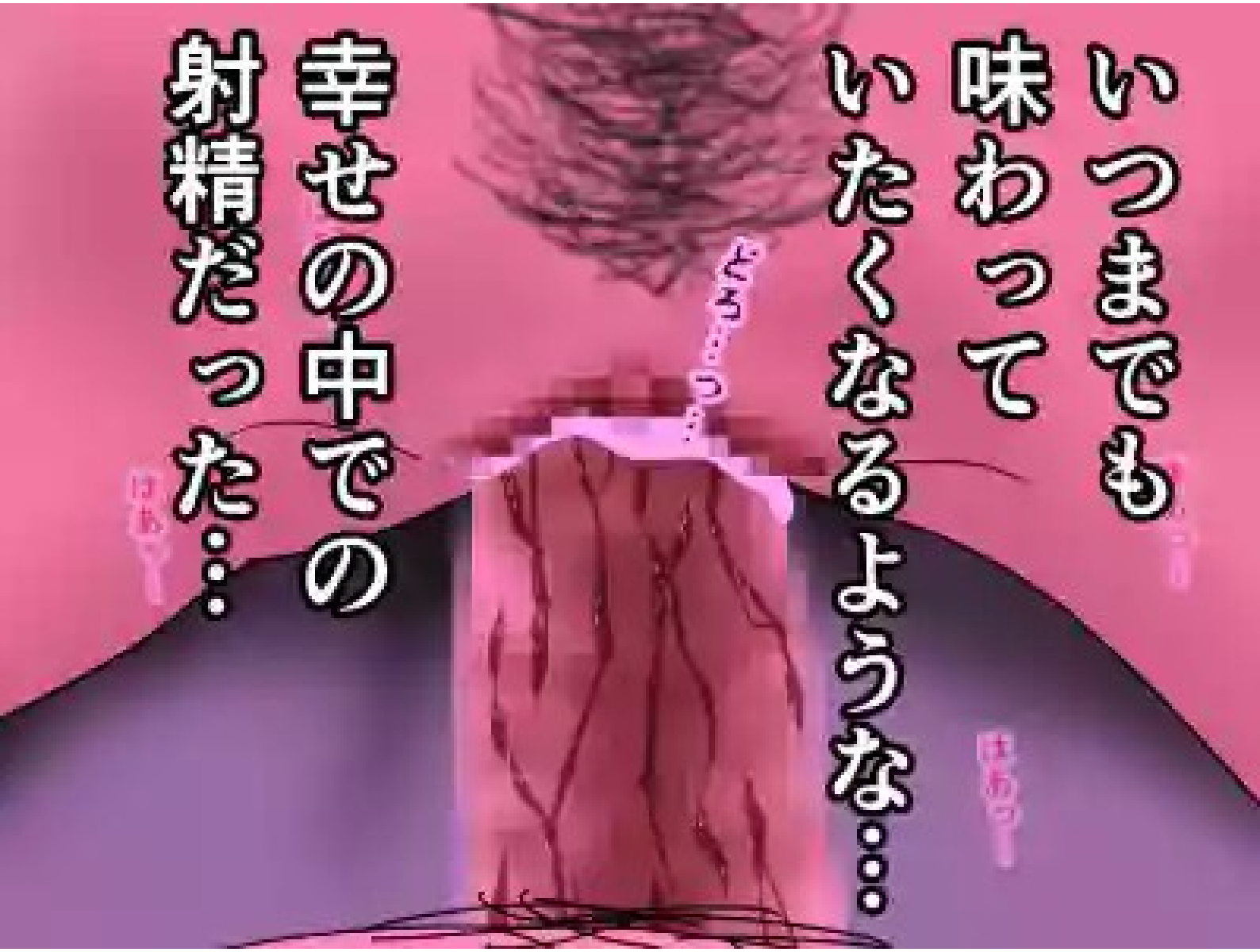

ああああっ
イクイク…いくっ
ぬこぬこ
ぬりゅ
どくどく
はあっ…
だめえっ
イクッ
イクイク…っ
ぬりゅ
ぬりゅ
しゅぶっ
しゅぶっ
ぬりゅ
ぬりゅ
どくどく
ガ!
ガ!
ガ!


ああああっ……！
どうくん！
あっ
ひくっ
ひくひくっ
どうくん…
あっ
あっ……！


で…
でるうっ…！
どくどく
はあっ
い…イクッ
イクウウウッ…！
どくどく
はあっ


あ…ああっ…
びくっ…
とうくん…
びくっ…
びくっ…
とうくん…
あふっ…ん…


あ…ああっ…
ひくっ…
どくどくっ…
幸せな…射精…
ひくっ
どくどくっ…
あふっ…ん…


いつまでも
味わって
いたくなるような…
どろ…っ…
幸せの中での
射精だった…


…あっ…
すりゆっ。。。
どうくそ！
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
どうくそ！


どうして…？
はあっ
どうして…？
はあっ
はあっ
どうして…？
はあっ


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ


こうして…
最高の時間は…
嵐のように
過ぎて行った…
はあっ
どうくる…
はあっ


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ


セックスだと…
あんな風に
乱れるんですね…
どうくる？
……
はあっ
気持ち…
良かったですか？
はい…
どうくる
はあっ


はあ
はあっ
はあっ
どうして…


どうして…
はあっ
んちゅっ
はあっ
はあっ
どうして…


どうぞ…
はあっ…
はあっ…
んちゅ…
はあっ…
んちゅっ…
んちゅっ…
はあっ…
どうぞ…


どうして…
はあっ…
んちゅ…
……
……
んちゅ…
はあっ…
どうして…


ねえ…
来週の水曜日
あたり…
どうぐ
はあ
はあ
…またここで…
子供…また
紫藤先生たちに
見てもらって
ね…
どうぐ
はあっ
はあっ


どうぞ…
はあ…
はあ…
はあ…
もう…
仕方ないわね…


…はっ…
どくどく…
はあっ…
はあっ…
はあっ…
どくどく…
はあっ…
んっ…

どうくん…
はあっ…
ぬちゅっ…
ぬりゅっ…
はあっ…
どうくん…
ふんっ…
はあっ…
ぬりゅっ…
ぬちゅっ…
…んふっ…


あれ…？
確か今日は
どっちが
セックスできるかっていう勝負だったんじゃなかったっけ？
…んっ
んん…
はあっ
どうくん…
はあっ


…んっ
でも…
ふっ…
んん…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
はあっ
はあっ
ぬちゅ
ぬちゅ
はあっ
はあっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬりゅっ


どうやら
今の二人にとって
…んっ
そんなことは
もうどうでも
いいみたいだった…
どうして…
ぬりゅっ
ぬりゅっ
はあっ
はあっ
ふっ
まあ
んん…


…んっ
ぬりゅ…
ぬちゅ…
はあっ…
はあっ…
ぬちゅ…
はあっ…
ふっ…
はあっ…
んん…


…んっ
ふっ…
んん…
どうぞ

杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

～ふたなりの淫魔物語～


その後の二人が
どうなったのか…
というと


カチャ
カチャ…
カチャ
……






…待ち遠しかった…


だんだん…
……
…この時間が
来るのが…
ドキドキしちゃう
ようになって
きちゃった…
私も…よ…


美那子…さ…ん…
ああ…


はあ…
んあ…

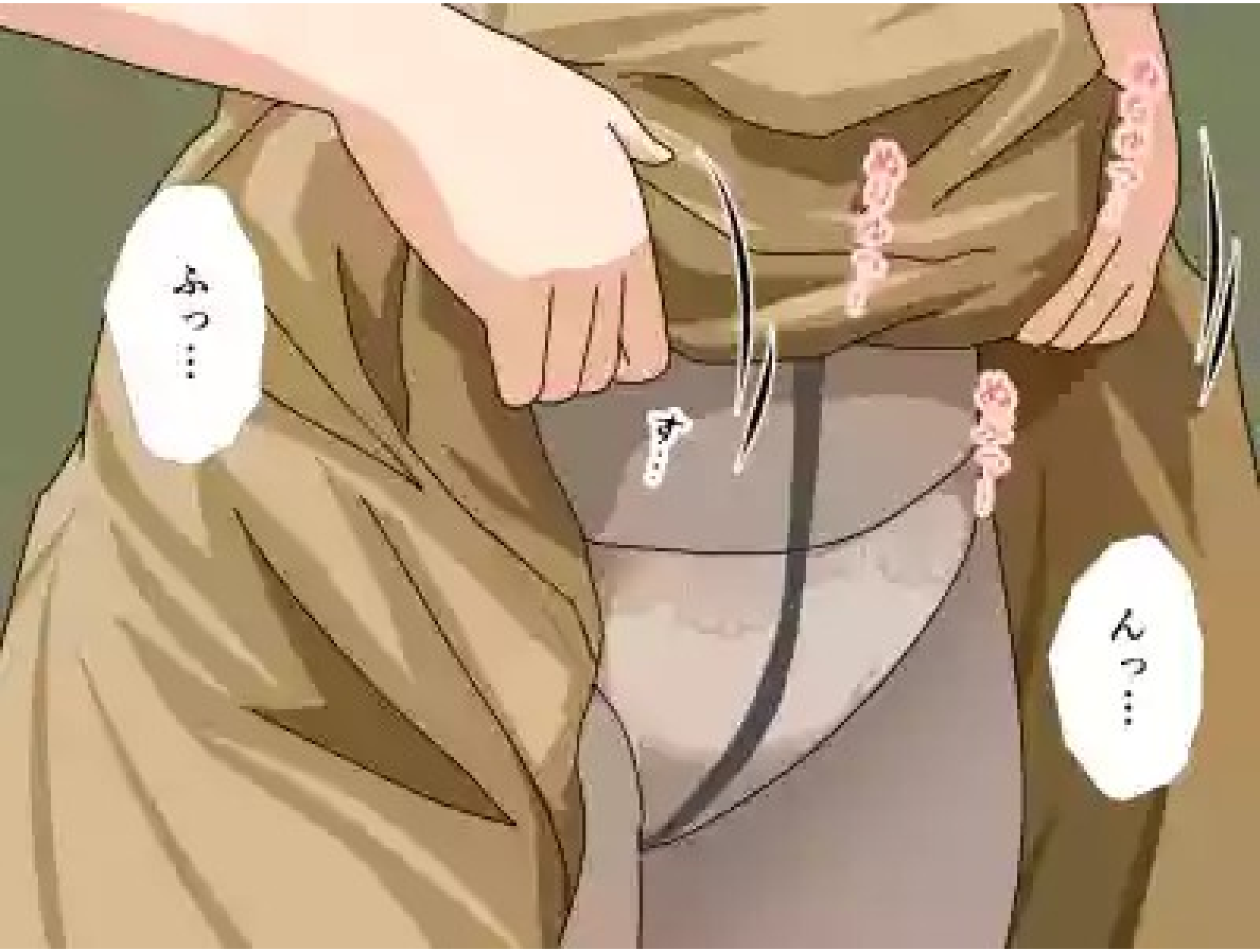

ちょ…おだ…い…
ちょ…お
だ…い…


ふふ…
わかった
わかった…
んあ…
ぬぷ…


ああ…
ふっ…
ぬちゅっ…
ぬちゅっ…
う…れし…
んふっ…
んふ…


ああ…んっ…
んっ…
好きっ…


あ…んっ…
ふっ…
ああ…
もう…
この二人…


ふっ…
ん…
ん…


んっ…
ふっ…


んっ…
ぬちゅっ
ぬりゅっ
ふっ…
…んっ…

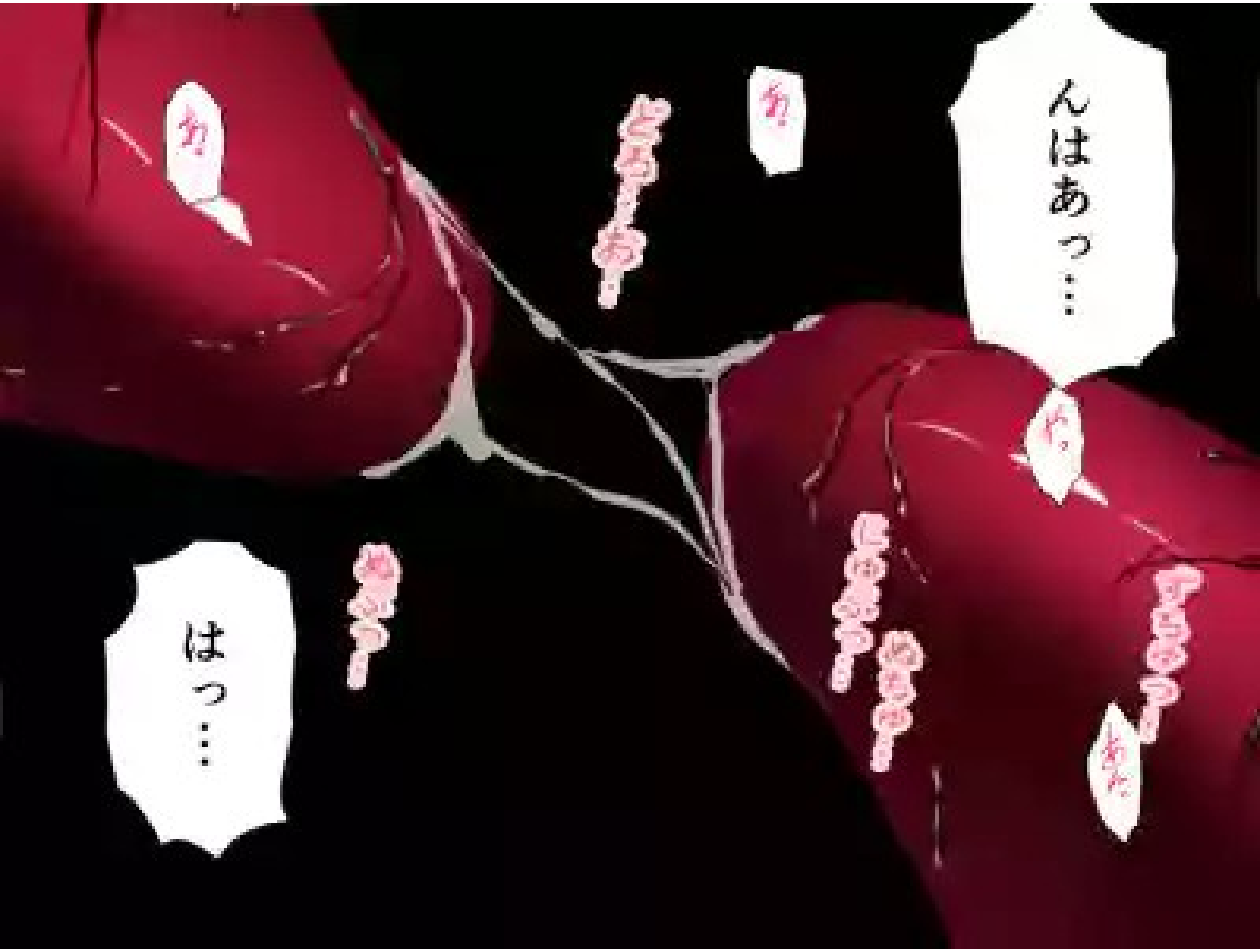

んっ…
すりっ…
むにっ…
すりっ…
むにっ…
ぬらっ…
ぬらっ…
ぬらっ…
ふっ…
…んっ…

ふっ…
すりっ…
すりっ…
もぐっ…
もぐっ…
ぬちっ
ぬちっ
んっ…
…んっ…


当たり前のように…
出会ってすぐにあんな愛撫をするようになってる…！
…んっ…
んっ…


実はこの二人…
あの日以来ー
すりっ
すりっ
すりっ
ふっ…
…んっ…
んっ…


毎週決まった
曜日に…
子供を預けて…
僕の家で
レズプレイを
楽しむようになっていた
ふっ…
…んっ…


んはあっ…
はっ…


はあっ…
はあ…
はあっ…


も…もうだめっ…
我慢…できないっ…
お願い…
いい…でしょっ？
アレ…
いいわ…
じゃ…脱いで…


スルッ
スルッ


ぐちゅっ
ぐぷっ

お…
お願い…
早く…
はぁっ


はぁ…
ふふ…
もうこんなに
溢れて…るんだ…
んあ…
ぬちょっ…


あっ…！
ああ…っ

はあああ…
ぬちゅっ
ぬちゅっ
あ…ふ…
ああ…


あっ…！
ああ…っ


ああ…
美那子…さ…ん…
ぬちゅっ…
ぬりゅっ…
ぬちょっ…
気持ちいいわ…


…一週間…ずっと
これ…してほしくて…
待ってたの…ああ…
うれし…い…


んふっ…
ああっ…
はあ…あっ…


改めてこの二人が…
こんなことに
なるなんて…
ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬりゅっ
あぁあっ…
はあ…あっ…


ああっ…！
あ…あっ…


ああっ…！
不思議な感覚だった…。
あ…あっ…




ぐっ…
すっ…


ふふ…
ほら…
かちゃ…
かちゃ…


すご…い…
おちんちん…が…
生えたみたい…


あん…っ…
ぬとっ


せ…先生…！
あんなもの…
一体どこから…！
ぬろぉ


不思議ね…
作り物の
オチンチンなのに
なんだかゾワゾワ
しちゃう…
ぬりゅ…
ぬりゅ
ぬちゅ
んっ…
ふ…


あー…
すごい…
変な感じ…
んっ…
ふ…
……


これ…？
ふふ…
借りて
きたのよ…
借りて
きたって…
まさか
原崎先生…？


は…原崎先生って
こ…こんなモノまで
持ってたのか…
確かにそっち方面の
気があるのかなとは
思ってはいたけど…


ま…まさか
僕の知らない
ところで
普段から二人で…




ふふ…



あっ…
ぞくっ…








な…なにこれっ
わ…私っ…
女同志なのに
美那子さんに
犯されてるっ…


ふふ…変な気分…
男の人って
こんな感じなんだ…
ゾクゾク
しちゃう…


ふふ…どう？
私のオチンチン
気持ちいい？
ああっ…
き、気持ちいい…
で…すっ


し…信じられない
光景…っ
ま…まさか…
あの杜戸先生が…


ゆ…ゆり菜さんを…！


ペ…ペニバン
付けて
犯してるなんて…




た…確かに…
二人のレズプレイが
見たいと
言い出したのは
僕自身なんだけど…


まさか二人が
僕の手を離れて
自分たちで
ここまで
発展させちゃう
とは…！


とはいえ―




僕だけ
蚊帳の外と
いうわけ
ではなく〜


ん?
ん?
ん?
ん?
しゅぶっ…
しゅぶっ…
ぬぷっ…


ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ



我慢できずに
チンポを目の前に
差し出すと…


ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬる


うっ…
ぬぷっ
にゅるっ


ああ…
はあああ…


当たり前のように
彼女たちは
それを受けいれ…
愛撫してくれるんだ…


ああ…いい…
うお…
…ああ…
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ…お…
ぬるっ…お…
ぬるっ


チンポの下で…
ぬめぬめしたものが
這いずり回って…
変な…感じ…


目の前に広がる
この光景を
見ながら…
裏筋
舐めまわされ
てる…

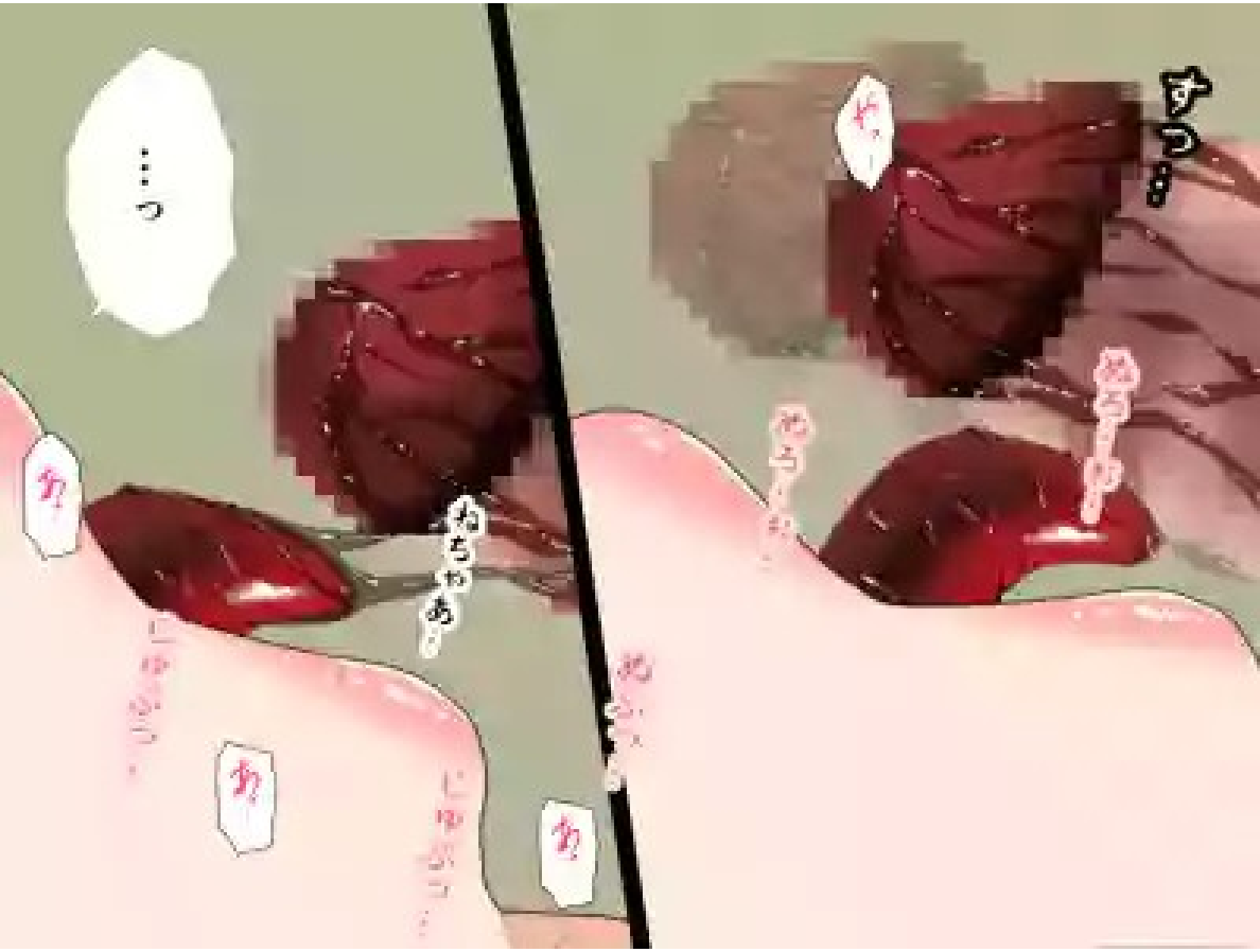

これ…
やべー…!

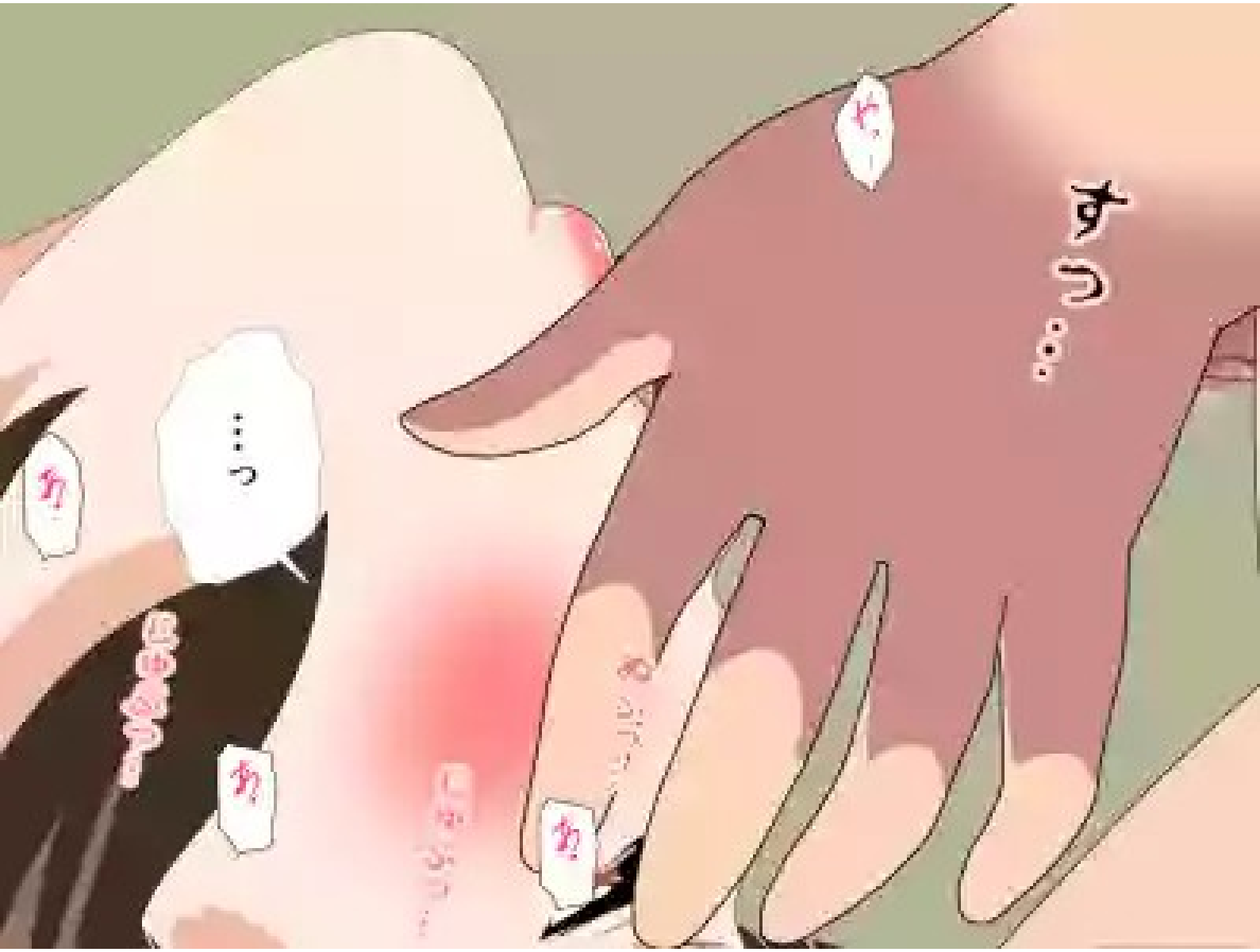



ああ…
はあああ…


きもちいいい…
やばいくらい




…っ
ぬちゃあ
ずっ！


すっ…
ど、
…っ
あ
あ

がしっ…
…っ


んごおっ…
ふごっ…
んぐっ…


んぐっ…
ぬぷっ…
ぬちゅ…
ぐっ…
ぐちゅっ…
じゅぽっ…
ふごっ…
ぬぷっ
んごおっ…
ぐ
じゅぷぷっ…
ぬぷっ
ぐ
ぬぷっ


んぐっ…
なんでも
受け入れて
くれる…
んごっ…
ふごっ…

僕が望めば――…。

ぬぷっ

ぐっ

ぬちゅっ

ふごっ…

ぬぷっ

んぐっ…

ぬぷっ

くちゅっ

んごおっ…

ぐ

じゅぷっ


はっ…
はっ…
んぐっ…
ふごっ…
まあ…
すごい…


はっ…
何だか二人で
ゆり菜さんを
犯してるみたい…
んぐっ…
はっ…
ふこっ…


はっ…
ふごっ…
はっ…
前からー
んぐっ…


はっ…
ふごっ…
後から…
んぐっ…
はっ…


はっ…
二人がかりで
串刺しにして
犯してるみたい
だわ…
ふごっ…
…！
はっ…
んぐっ…


はっ…
ゆり菜さんを
二人で
串刺しにして…
ふこっ…
はっ…
んくっ…
…犯してる…


はっ…
ああ…
ふぐっ…
はっ…
なんだ…
これ…
んぐっ…


んぐっ…
やべえ…
ふごっ…
んごおっ…
やばすぎる…


はっ…
んぐっ…
はっ…
ふごっ…


た…たまんねえ…っ！
ふごっ…
んぐっ…
んごおっ…

はっ…

んぐっ…

はっ…

ふごっ…

ぬちゅ

ぬぷっ

ぬぷっ

ぬぷっ



んぐっ…
んごっ…
ふごっ…
……この…
光景が…！


んぐっ…
ぬうっ
ぬちゅ
ぐちゅっ
んごおっ…
ふかぁ
ふごっ…


お…おおうっ…


ふふ…
興奮して
気持ちよく
なっちゃった？


オマンコが
欲しくなったら
いつでも
言ってね…


私たちの
オマンコは…
いつでもあなたを
迎え入れる準備が
できているから…


はっ…
……っ
ふごっ…
…！
はっ…
んぐっ…


んぐっ…
ああ…
んごっ…
ふごっ…
また…
幸せな気持ちが…


んごっ…
ずりゅっ…


かはっ…
ごほっ…
僕の中に
広がっていく…！


はあっ？
すりゆっ…
はめっ…
はあっ
はめっ…


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ


彼女たちが
どれだけレズに
ハマろうと…
はあっ
はあっ
はあっ

僕が挿れたくなったら…
いつでも
ぬれぬれの
マンコ(あそこ)を
差し出してくれる


きて…
はあ…
はあ…
はあ…
さあどうぞ…
挿れてあげて


それが彼女たち…
きて…
さあどうぞ…揉んであげて


だって
彼女たちは
「僕のオンナ」
なんだから！
ちゅく…
ああ…
はあっ
ぴちゃっ。
はあっ
ぴちゃっ。

はあっ
はあっ
はあっ
……！


はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
オチンチンは
譲ってあげるから…
…私も
気持ちよくして
よね…


はあ……あ……！
はあっ
ぬろ……お……
あっ……
はあっ
はあっ


はあ…
はあっ
あんっ…！
はあっ
なんだか―


あんっ…
やんっ…
お…おお…
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
彼女たちのレズに
参加するのって…
すぅぅ…


あんっ…
やんっ…
お…おお…
僕が置かれている…
今の幸せを…
改めて確認する作業
みたいだ…


うわ…
すっげー
中ぬるぬる…
杜戸先生に
ペニバンで犯されてたから
もうぐちゅぐちゅに
仕上がってる状態だ…

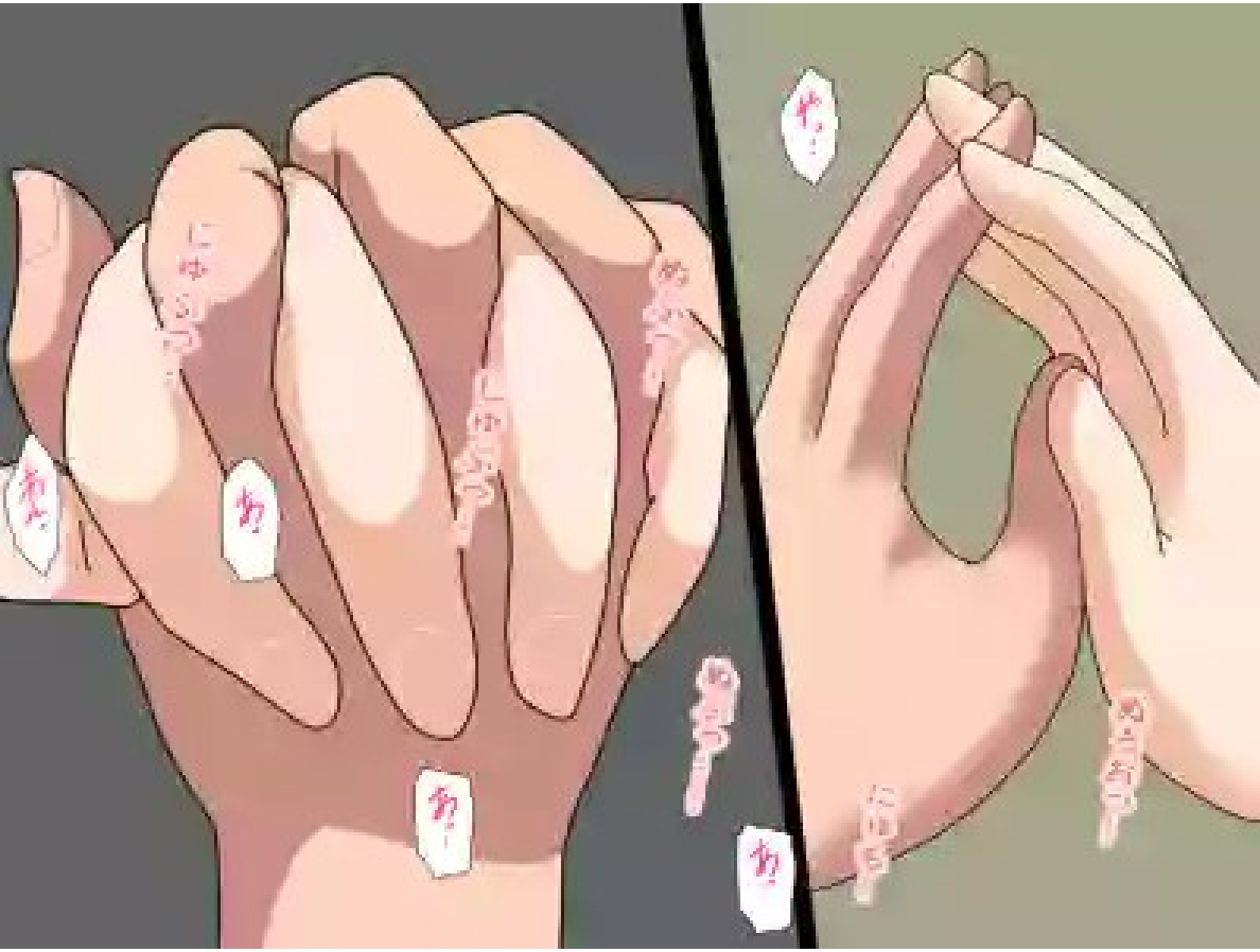


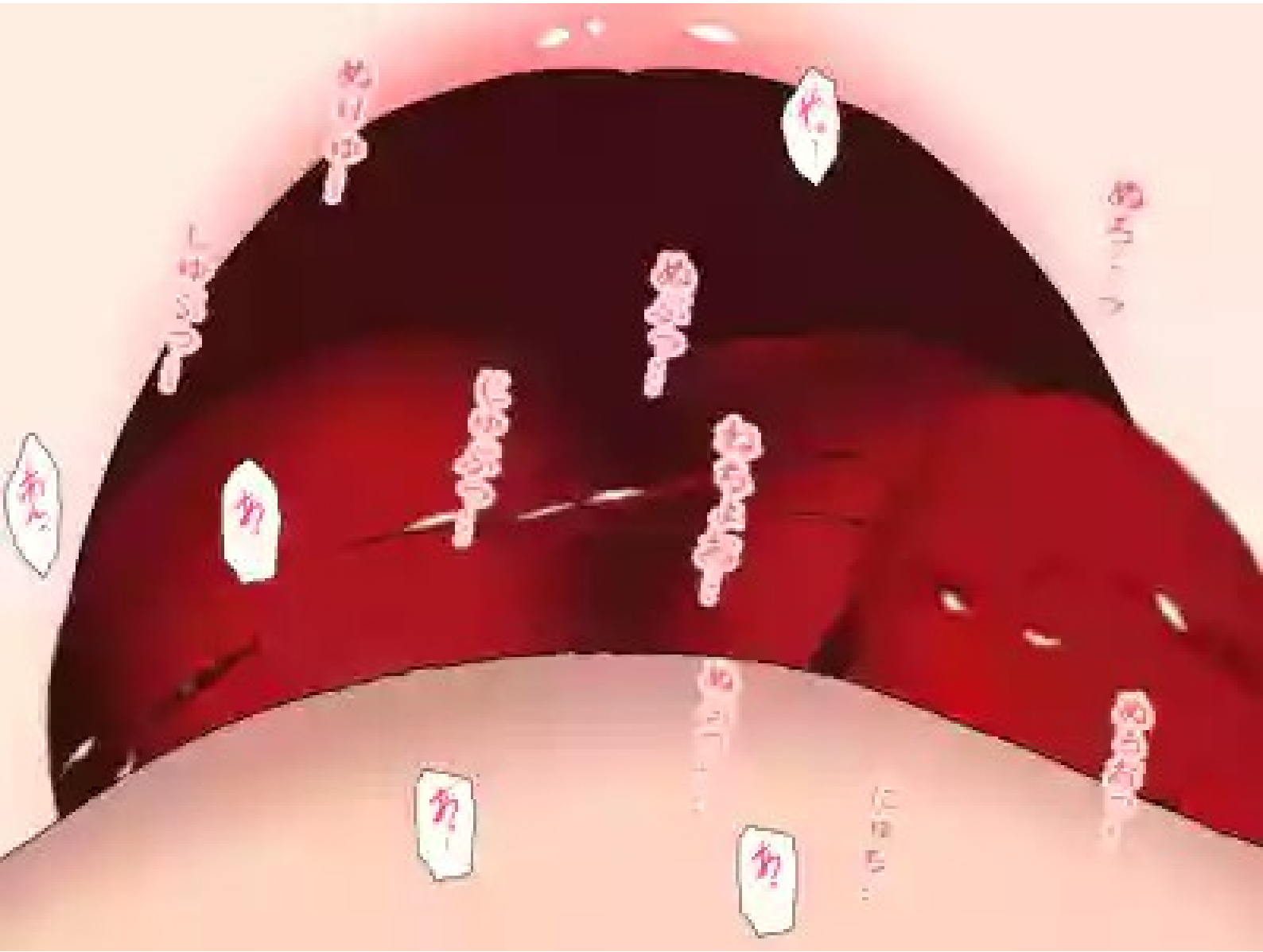



……
すごい景色だ…


二人をレズらせて
みた成果…
やって
良かったな…


お願い…
んあ…
キス…
キス…






やば…


これ…
3人…
つながってる
感じがする…


彼女たちの
レズプレイに参加して
3Pになると…
最後はいつも
これ…


色んな所で繋がって…
どこからが自分の身体か…


わかんなくなる感覚…
ああ…
…また…


三人で
溶け合って…
幸せに
満たされたまま…
射精したい…

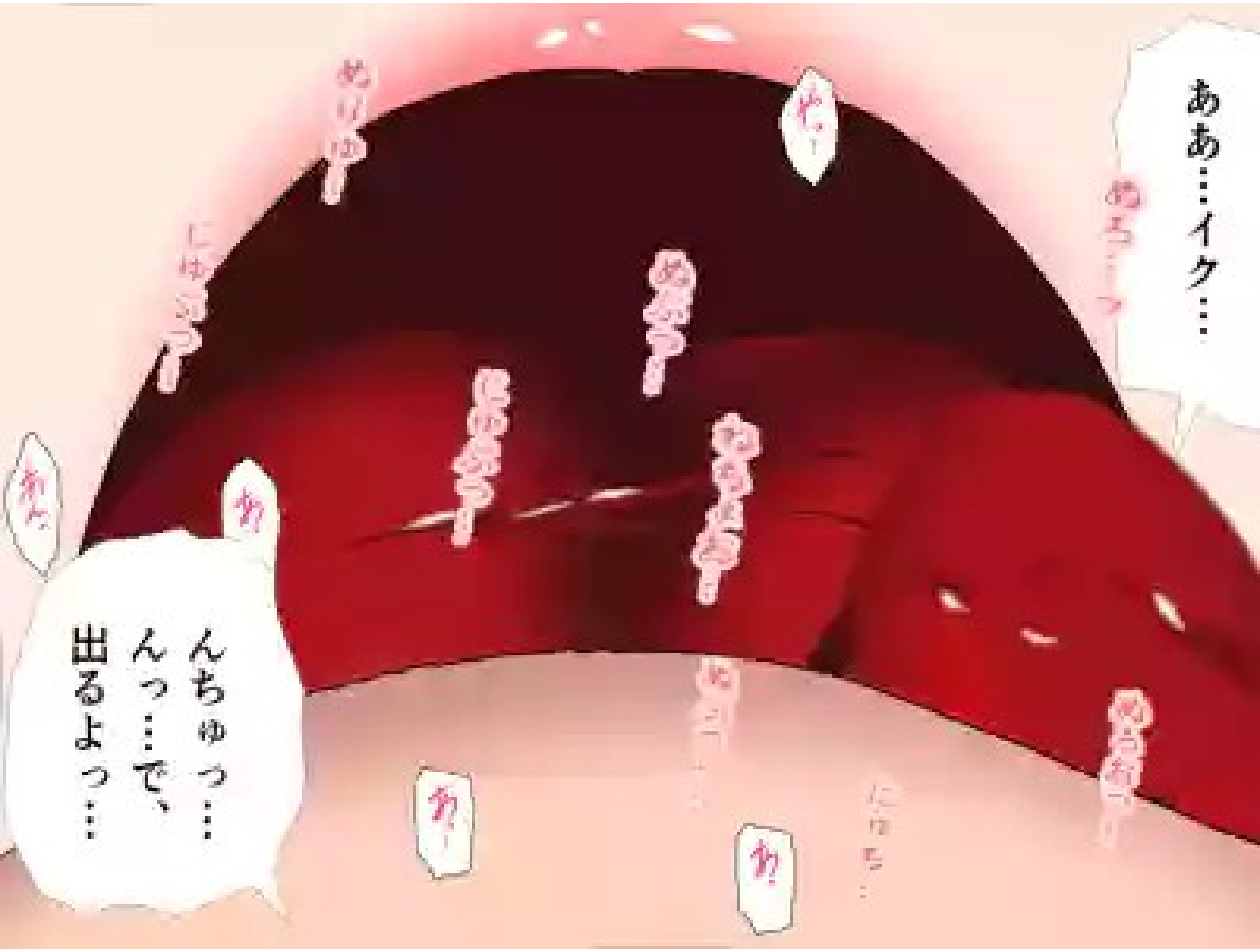

二人の体温と…
舌と…舌…
マンコとチンポを
絡ませあって…
溶け合った
まま…


また…
膣内に全部
吐き出したい…
どくどく
どくどく…




杜戸先生も…
ゆり菜さんも…
大好きだ…




ああ…イク…
ぬちっ
ぬりゅ
しゅぶ
ぬっ
ぬっ
ぬっ


あぁっ…
一緒にっ…
んちゅっ
みんなで
一緒に…


ああっ…
私も…
もうっ…
イキ…たい…
一緒にっ…


ああ…
もう出るっ…
一緒に…
一緒に…っ！


ああっ…
あああっ…


んはっ…
んはっ…


イクイクイク…ッ
イクっ…
でるっ…

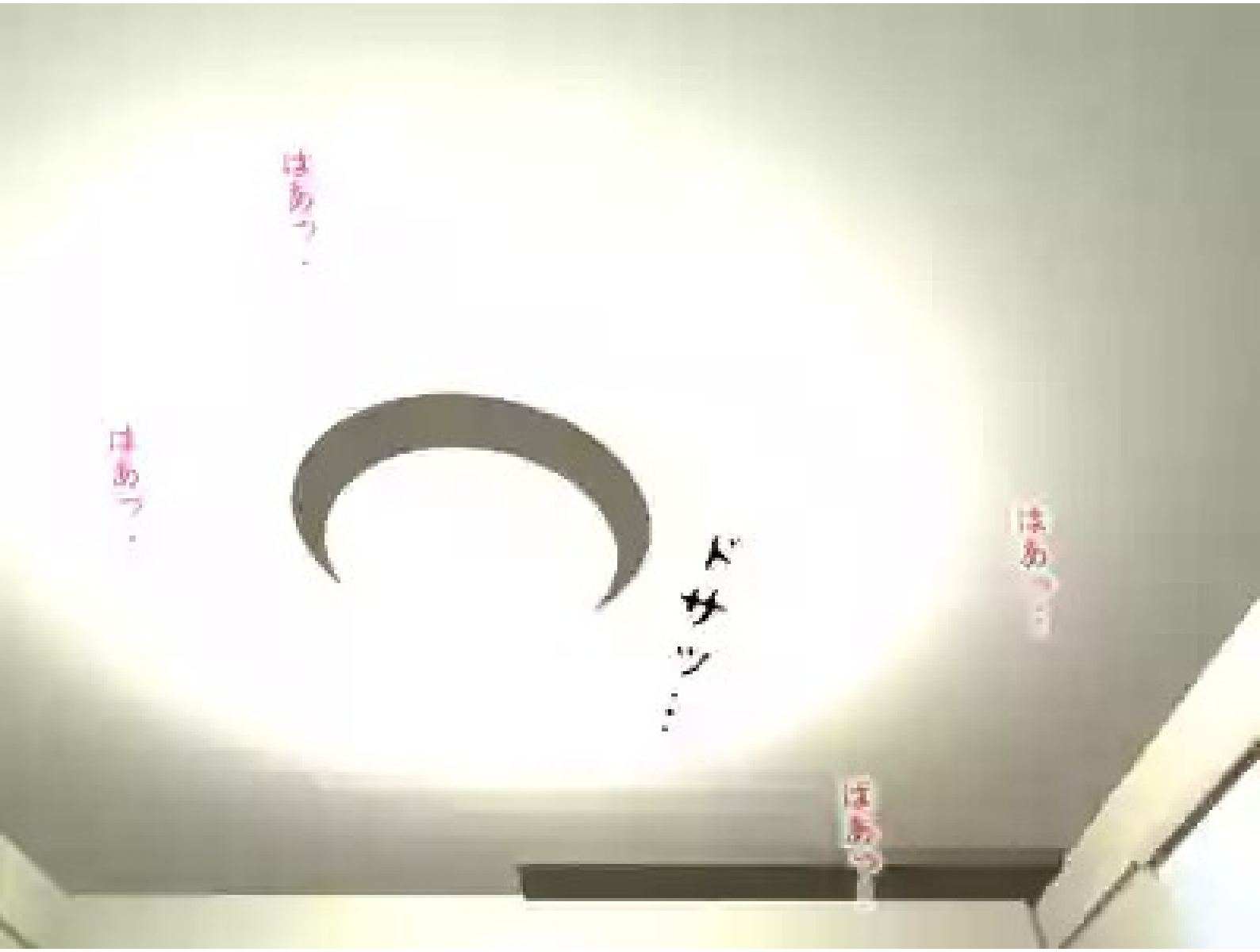

ああっ…
でるう…
あっ…あああっ
ドクッ…
どくどく
ああっ
イクっ…！
どくどく
どくどくん…
どくどくん…
はぁ…
あん


あはっ…ふっ
はあ…あ…
ひくっ…
ひくひくっ…
ひくっ…
ひくひくっ…
ひくっ…
あ…あああ…


はあ…あ…
びくっ…
びくびくっ…
びくっ…


はあ…あ…
ずりゅッ


はあ…あ…
ぶぎゅっ…
ぐちゅっ…


はあっ…
はあっ…
バサッ…
はあっ…
はあっ…


はあっ。
はあっ。
はあっ。
はあっ。


今日も…結局…
3Pまで
しちゃった…
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ


でもまあ
僕の部屋で
あんな
レズされたら
こうなるよな…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
見てる
だけなんか
できないよ


はあっ…
はあっ…
はあっ…
はあっ…
……


ま…二人も
幸せそうだし…
はぁ…
いつか…
はぁっ
はぁっ
はぁっ


ま…二人も
幸せそうだし…
いつか…

杜戸先生と苗田ママをレズらせて3Pしちゃう夜

～ふたなりの淫魔物語～

僕はその時…
ふと昔のことを思い出していた


……？
あ……


まあいいわ…
とりあえず
ちょっと…
「そっちの女」に
話があるの…


あの時の二人の
険悪な雰囲気…
私…？
二人っきりで
話したいわ…
い、いかしら？
あの…っ
どうして
先生がここに…？


あ、見て
ゆり菜さん！
これ…
かわいくない
ですか？
ほんと！
いいわね
子供に
買ってあげよう
かしら


あれから…
まさか二人が
こんな仲になるなんて
思いもしなかった


今じゃ
僕のハーレムの中でも
一番仲がいい
二人になった


あっ…！
ああっ…！
ひくっ…
どうくる…？
ひくっ…
ひくっ…
いっくっ…！
ああああっ…！
どうくる…？


でもまさか…
二人の
仲をつないだのが
あの濃厚な
レズプレイがきっかけ
だったなんてね…


人と人との関係なんて
わかんないもんだな…
…ね？
あんたは
どうする？


だからー
私たちこれから
女二人で
ラブホテルに
行ってみようかと
話してたんだけど…
なに？
聞いて
なかったの？


あんたも来る？
ま…来なくても
私たち二人で
楽しんじゃうけどね
来るでしょう？
また新しい
すごいの
持って来てる
んだって！


あの時…
二人にレズプレイを
見せてくれって頼んで
ほんとに良かったと
今の二人を見て思う


これからも二人の
レズ関係が
どう発展していくか


愉しみながら
見守っていこう
あ、待って！
勿論
行くよー！

完

あとがきのようなもの

いかがでしたでしょうか。古田ママと杜戸先生のレズ企画。

今までも読者様から、「レズがみたい」というご意見を、かなり頻繁にいただくことがありまして。
需要があるならばと当初、この作品はFantia内で、無料で下書きのような状態で公開したものだったのですが、結果300ページ近くも描いてしまい、せっかく作ったのだからちゃんと着彩して発表しようと考え、完成させたのがこの作品です。レズという一つのジャンルに絞ってのスピンオフは初めてだったので、作っていて新鮮でした。

ただ、私の過去の作品と違い、寝取りや目覚めがでてくることもなく、ただレズするだけのお話なので、私の今までの作品のような背徳感や非道徳感などは無かったと思います。この作品の位置づけとしても、長らく制作してきた性教育と浮気研究部の中のヒロイン的な立場（だと個人的には思っている）の二人が、その後こんなことになったんだよと、「キャラのその後」を幸せな気持ちとともに愛でていただければ嬉しいなという思いを込めて作りました。
あの長編を楽しんでいただいた読者様に、+αで、楽しんでもらうためのスピンオフ、
あくまでファンディスク的な位置づけの作品と捉えていただけると嬉しいなと思います。

この後は、催眠学園第二話の制作に入ります。少し間が空きましたが、その間色々妄想が膨らんでおります。そちらは背徳感マシマシの精神的な感じになると思います。できれば今年の秋には発表したいです。
良かったらそちらもチェックしてみてください！

この作品が皆様のオカズになれていることを祈って：作者　えんぢ


鋭意制作中！
踏み入れてはイケない境界線―
揺れ動く…女としての性…
サークルENZIN的
催眠学園
第二話